京城日報
夕刊
十二月二十日（木）

五六議會 前哨戰
豫算内示會 けふ首相官邸に開催
午前貴族院に＝午後衆議院に
本年は相當活氣立たん

【東京電報】豫算内示會は二十日午前十一時から貴族院各派代表、同午後五時から衆議院各派代表を各々首相官邸に招待して開催、首相の挨拶に引續いて三土藏相から明年度豫算案の大綱を説明するが、毎年の例から見て貴族院側からも相當の質問があるやも知れず、殊に今年は民政黨側が議會の前哨戰として内治、外交、財政の諸問題を提げて質問すべく既に準備を整へてゐるから今年の豫算内示會は從來と異り相當活氣を呈するであらう

先づ貴族院側に對して内示

【東京電報】昭和四年度の豫算内示會の貴族院側内示は二十日午前十一時から首相官邸に開會、政府側より田中首相以下各閣僚並に政務官特に大藏省より河田主計局長、藤井主税局長、川越豫算課長等、貴族院側より德川、蜂須賀正副議長、成瀬書記官長、各派代表等五十一名出席、まづ田中首相より挨拶あり、次いで藏相立つてまづ來年度豫算編成の大體方針をのべたる上新規事業の主要費目並に經費特に地租營業收益税移讓について詳細なる説明を試みた、これに對し貴族院各派代表より地租移讓その他について質疑あり藏相これに答へ午餐を共にして午後一時散會した

政府の對議會策
讓租問題に對する決心
會期の延長＝衆議院の解散を 賭しても通過を圖る

【東京電報】議會における朝野兩黨の政戰は二十日の豫算内示會をもつて火蓋を切られることゝなつたが、田中首相は内示會對策に關し二十日午後四時より首相官邸に小川鐵相、久原遞相、岡崎、[illegible]、[illegible]各相と會見、協議した結果左の如き對策を決定した

新黨問題 新黨問題は田中首相は床次氏の歸京を待つて會見意見の交換をなすことゝなつてゐるが、外交問題に於て特に反政府的態度を採るやうなことはなく自然協調の姿となつて行くであらう併し議會に直面すればそこにまた特殊の空氣情勢とが湧き出すから此の點に關し充分警戒して政局を常に有利に導くべき方法を講ずること

對一新會 憲政一新會に對しては既に久原遞相、田中齋立氏間に對支問題の協定成り居るも議會中は久原遞相より一新會と連絡をとり遺算なきを期し、進んでは政策協定についても考慮すべきである

對貴族院 貴族院は研究會の常務委員が二十日決定するのでこれが函數により議會對策を講ずる必要あり臨時議會に於ける如き聯絡係を置く、その人選は急速に選定する、更に地租移讓問題は兩院に相當反對論あるも政策豫算として絶對的通過をはからねばならぬから貴族院の情勢に依つては會期の延長をも辭せず、又飽迄握潰しの運命が避けられぬとすれば衆議院を解散しても戰ふこと

優諚問題 優諚問題は上下兩院中常の政爭ある問題であるが、首相としてはこれは超政策問題として又帝室に關する問題なるを以て多くの説明を避け且つ又反對黨のトリックにかゝらぬやう誠心誠意これに臨む方針である

左の如く大體の意見一致をみたが内閣と樂觀は禁物として萬全の策を講ずることとなつた

連絡係

【東京電報】田中首相は議會對策の萬全を期するため貴族院と政府との連絡および政府と與黨の連絡を圓滑にはかる必要ありとして居るが、貴族院係としては鈴木前内相、水野前文相、與黨との連絡には小川鐵相をそれ〴〵當たらしめ重要案件につき諒解を求める事になるであらう

婦人公民權附與 今期議會に提案

【東京電報】行政制度審議會で審議中の選擧法改正、婦人公民權問題に關しては、選擧法改正は審議未了のため婦人公民權附與問題のみを今期議會に提出する模樣である

當面の人 （左側上より）田中首相、床次竹二郎氏、（右側上より）小川鐵相、久原遞相、濱口民政黨總裁

内示會と民政黨
時間の許す限り 質問戰を試む

【東京電報】民政黨は來議會においては猛烈なる質問戰によつて政府に肉迫せんとし種々その材料の調査研究に當たつてゐるが、二十日の豫算内示會においても時間の許す限り質問を試みて政府の出際をうかゞふ意向である、よつて十九日は午前午後にわたり幹部會を開き濱口總裁を中心として幹部は質問の要項範圍および根本方針について協議するところがあつた

代表質問者
外交＝永井氏　財政＝小川氏

【東京電報】豫算内示會の民政黨代表質問者は外交問題永井柳太郎氏、財政經濟問題小川郷太郎氏に決定した

民政黨幹事長 俵氏説が有力

【東京電報】民政黨は次期議會の難關切開如何は黨の將來上重大なる影響ありとして幹部は慎重な態度をとつて協議を進めてゐるが、特に新幹事長の人選に留意しその内定をまつて他の部署に移らんとする方針であるが候補者として俵孫一氏説が最も有力である

研究會 待合政治始まる
政府と研究會の關係 そろ〳〵密接

【東京電報】貴族院研究會の常務橫山、八條、大河内、大久保、野村、小松、濱口、津村の常務は十九日午後七時から築地山口に會合豫算内示會の策略を打合せたが、八條子の中央會議に懇談を遂げ研究會と政府の關係がそろ〳〵接近となると共に研究會一派の待合政治が盛に行はれ出して來た

地租移讓と貴族院令改正

【東京電報】政府は地租移讓に伴ふ貴族院令の改正につき前田法制局長官をして大藏内務兩當局の意見を聽取せしめてゐるが、内務側

詮議延期
米國上院と不戰條約批准

【ワシントン十九日發電】米國上院における不戰條約の詮議はクリスマス休日後まで延期することになつた

四川に戰端爆發
重慶を中心として
劉湘、楊森兩氏の談判不調

【重慶十九日發電】四川省における劉湘、楊森兩氏の勢力爭ひはます〳〵露骨となり本日劉湘氏代表王陵基氏と楊森氏との會見において遂に談判不調に終り楊森氏は劉湘氏に宣戰を布告するに至つた、かくて兩軍に立つ劉湘氏は重慶附近の要地を確保し全鐵道の交通も停止して戰鬪に備へ急遽陣前に要塞を築き大砲を備へつけ揚子江方面に退り來攻中の楊森軍に備へつゝあり他方楊森軍はぞく〳〵合川付近に沿ふて重慶に進擊を開始した、これがため米價は暴騰し人心恟々として四川の天地は戰雲みなぎつてゐる

青木子當選 研究會常務
廿日選擧の結果

【東京電報】政府の豫算内示會に對し研究會は所得税一部を以つて多額納税議員選擧權を與へんとするに對し大藏省は反對論あり結局研究會において最近態度をとげ決定することとなつたが、政府としては特に認定を得ずとも改正方針は明確に研究會において説明することとなつた

【東京電報】貴族院研究會では多大の注目を惹いてゐた研究會常務委員選擧は二十日午前十一時より開票を行つた結果左の如く當選した

伯爵（定員二名）　堀田正恒　柳澤保惠　落選　酒井忠克
子爵（定員五名）　青木信光　大河内正敏
勅選（定員二名）　大久保立　渡邊千冬　落選　八條隆正　野村益三
小松謙次郎　湯地幸平　落選　若林賚藏
多額（定員三名）　濱口儀兵衛　森平兵衛　風間八左衛門　落選　津村重舍

無產五派合同 日勞黨の騷ぎ
合同を非難して脫黨 打つ毆るの大混亂

【東京電報】日勞黨は二十日の四派合同大會に先立ち十九日午後二時から協調會館に大會を開き合同の件を附議したところ黨本部が黨員に適應することを盛り合同を急ぐを非難する聲あがり、長崎縣聯合會、岡縣聯合會は憤然退場し脫黨を聲明したが次いで右傾派の瀨戸氏外二名が議場に現れて加藤勘十、河野、田所、照秋氏等大衆黨系幹部と衝突としてなぐる打つの大混亂を演じたので臨監の山口警察署長は七時五十分これが解散を命じた

日農黨 合同を可決

【東京電報】日本農民黨臨時大中央委員會は十九日午後二時より芝大キリスト青年會館に開會、五黨合同の件を審議滿場一致可決した上新黨の綱領規約政策を可決した

大衆黨 合同を決定

【東京電報】大衆黨全國臨時大會は十九日午後二時より自治會館に開會、合同の件を決定し新黨の綱領規約政策を滿場一致可決した

米支協定に 一歩を進む と支那側はいふ

【南京十九日發聯合】いよ〳〵調印に決した英支關税條約の内容につき當局の語る處によれば、英國はその條約において完全に支那の關税自主權を承認しかつその施行期その他に何等の條件をも附して居ないことの點は米支協定に比し一歩を進めたものであるが、その他の内容は都合により調印終了まで發表しない趣きである

英支關税條約調印
英國の國書呈出
國民政府の正式承認 だと支那側喜ぶ

【南京廿日發聯合】英支關税條約は十九日夜十一時半正式に調印を終つたが、英公使ランプソン氏は今朝十一時國民政府主席蔣介石氏を正式に訪問し、英國皇帝陛下の國民政府に對する國書を呈出するはずで外交部長王正廷、同次長胡世澤兩氏も列席し莊重なる儀式が行はれるはずである、なほ右國書呈出は英國が正式に國民政府を承認するもので各國も亦これに倣ふべしとし支那側は喜色が深い

關税自主には觸れない
英支條約内容

【上海廿日發電】十八日南京で調印された英支關税條約の内容は關税自主問題には觸れずたゞ互惠協約にのみ觸れたものである

兩條約 調印をはる
支那とオランダ 支那とポルトガル

【南京十九日發聯合】支那オランダおよび支那ポルトガルの關税協定は何れも十九日調印をはつた

總督夫人 廿二日夕入城

山梨總督夫人は二十二日午後七時四十分着列車で令息二人を同伴して入城することになつてゐるので尾間秘書官は下關まで夫人を出迎ふべく廿日朝京城發下關に向つた、なほ夫人、令息は朝鮮で越年し當分京城に滯在するはずである

京城青訓第一回修了式 廿四日擧行

昭和三年九月十七日より開所した日の出小學校内に所設の京城青年訓練所第一回入所生修了式は十二月廿四日午後四時半より同校で擧行される事になつた、因に第一回修了生は九名で成績良好である

神宮參拜
（十九日）總數一三一人▲内地人一一六人▲朝鮮人一五人▲團體▲京城修養團一八八人▲前年度總數一八八人

會
節廿師團司令部忘年會 廿四日夕川入記者を招き偕行社に於いて開く筈

人
◇大池忠助氏（釜山實業家）▲坂本由藏氏（朝鮮殖產會社專務）▲馬木辰次郎氏（朝鮮金鑛山主）▲李載昇氏（黃山炭鑛主）二十日朝入城前總督府へ
◇天野康文氏（三井物產京城支店長代理天野雄之輔氏嚴父）には豫て病氣の處十九日死去した葬儀は鄉里滋賀縣犬上郡高根町字馬場六番地邸にて執行

あすの天氣（21）
高氣壓は國境中部と支那北部とにあつてそれより氣壓は朝鮮を經て本邦方面に低くなつてゐる木浦附近は曇り其他は天氣が良い氣溫は昨朝よりや〻高くなつた明日は少しく曇るが寒さはゆるむ

豫報	晴後曇
氣溫	二十日正午 零下六·六度
	十九日最低 零下六·三度

妖鬼流血錄 【110】
長谷川伸 作　木村哲二 畫

駿府の土產 (5)

足袋の千左衛門一家の人々と別れた志津摩と瓶八郎、それに山田小六郎を加へた三人。談笑しながら行く。

『奇妙だな……』と小五郎。

『全く……』と志津摩。

『江戸へ着いたら、三人手分けして、先づ懷硯と印籠を再び手に入れなければならぬ……』小五郎思案有氣に云ふ。この男、一味にはいつたばかりで、既に參謀にでもなつた氣もちだ。しかし、それだけの價値は有さうだ。

三人は、江戸へ歸つてからの手段について、腹藏のない意見を吐き合つた。

『拙者は、藤堂越中守に恨みも怨みもないが、一國一城の主人を敵手に鬪ひを挑むことが、何より痛快ちや……』小六郎はそんなことも云つた。

三島の宿の掛茶屋。三人、ここへ腰をかけて澁茶に咽喉をうるほしてゐると、一人の、六十近い爺さんの乞食か、流行の小唄をうたつて一文二文の合力を乞うてゐた。

同じく、この茶屋に憩んでゐた手代風の男を連れた商人風の中年男が、始終この街道を往來するものと見えてこの乞食とは顏馴染だ。

『なア爺さんお前もう好い年だらうが、牛涯乞食で暮しちまふ氣かい……』手代風の男がこんな事を云ふ。

『馬鹿なことを云ひなさんな』商人風のその中年男は、手代をたしなめて、

『誰も好き好んで乞食をしてゐる奴ア有りやアしないよ、お前がそんな事を氣にするほど親切氣が有るンなら、この爺さんを引取つて世話をするが好いやね』

『旦那、飛ンでもないことを仰有います』手代は頭を掻いた。

『それご覽な、だから余計な口は利くもンぢやアないよ……』

『毎度御親切に有がたう存じます……』乞食の爺さんは、商人風の男に叮嚀に頭を下げて、

『旦那の仰有います通り、あたくしも好き好んで乞食をしてゐるンぢやアございませんが、これにはいろ〳〵理由がございましてね……』

『さうとも、さうとも、深い理由があるに違ひねえ……』旅の徒然に乞食の身の上話でも聞きたくなつたか、商人風の男、水を向けるやうにいふ。

『ほンとに理由がございましてね……もと私や馬喰町で小間物の卸をいたす相當の商人でございましたが……』

『へえ、お前さん、やつぱり商人さんかへ。ふン、ふンなるほど……』

『番頭に惡い奴がございましてね、帳面尻をいゝ加減に胡魔化してしたい三昧、そればかりか、主人の那の前でございますが、手前の家内と有らうことか有るまいことか、不義密通をいたして、驅落ちしてしまつたのでございます……』

『なアるほど、よくある奴だ……なアるほど……』今度は手代が感心して、膝をにぢらせる。

『惡い時にやア惡いもので、その騷ぎの中であたくしが中風を病みましてどつと床につくといふ有樣それをまたいい事にして店の者たちが寄つてたかつて、勝手放題に融通の金を持ち出す、掛先を集めては逃げ出すといふわけで、忽ちのうちに店は滅茶々々になつてしまつたのでございます……』

『やれ、やれ、それはお氣の毒な……で、お前さんにやア子供衆はなかつたのかい……』商人風の男、いよ〳〵同情して聞く。

『ございましたとも伜が一人に娘が一人ございましたンですが』

『ぢやア死にでもしなすつたかね……』

『いゝえ、生きちやア居りませうが、かいくれ解りませんので……最、伜の奴は、何不自由なくちいさい時から手癖が惡く、松吉といふ名がありながら、御近所の方たちまで、隣ちやア泥松、泥松といふくらゐでございましたから、今度は御所刑になつてゐるかも知れませんので……』

乞食の身の上話を聞くとも無しに耳に入れてゐた兵志津摩この時始めて聞き耳をたてた。

記念の貯蓄
一等割增金三千円附
初回大籤引 來春正月七日
一通賣値拾圓四拾錢
送料（二通以上の御註文は弊社負擔）
債券面に御大禮記念の文字優美に印刷しあり
お求めは今!!
第十一回 復興新債券
各種の特典並に面白き買求め方法あり（案内御申込次第贈呈）
東京市麴町區内山下町（日本勸業銀行構内）
日本勸業證券株式會社 振替東京十八番
福岡市博多下吳服町 福岡支店 振替福岡九五五〇番

溫陽溫泉 溫陽館 新築落成 改築完成
自祝ト記念 革命的大奮發
兼テ新築中ノ溫陽館ハ新築落成ト共ニ内湯ガ出來マシテ愈々理想的ノ溫泉旅館トナリマシタ永年ノ御愛顧ニ酬ユル爲メ新館落成自祝ノ意味ニ於テ十二月十六日ヨリ宿泊料ヲ革命的ニ大減額致シマシタカラ御投宿ヲ賜ハラン事ヲ伏シテ御願ヒ申上マス
昭和三年十二月十六日
溫陽溫泉 内湯 溫陽館 電話六番 館主 永松友一

溫陽館ノ革命的大奮發宿泊料金表
一、金四圓（二食一泊 八疊、次室、四疊附）
一、金參圓（二食一泊 八疊及六疊 單室）
但シ食事ハ各等共ニ極簡單兩膳
客及ビ二週間以上御滯在ノ御客樣ハ特ニ割引ノ御相談ニ應ジ溫突室ニ限リ燃料代ヲ別ニ申受候
客室數ト其他ノ設備ノ概表
一、純日本式間八疊次室四疊 六室
一、同 八疊（折半四疊 疊室） 二室
一、同 八疊（折半四疊溫突室） 二室
一、同 八疊 單室 二室
一、同 六疊 六室
一、純溫突ノ間（元韓國皇室御所有大院君別莊ノ跡） 五室
一、同廣間（十五人位用） 一室
一、純洋室（貴賓室設備） 一室
一、團欒室（五十人室） 一室
一、同（三十人室） 一室
一、同（二十人室） 一室
普通浴場 一
家族湯 一
便所（水洗式） 五
化粧室 一
自動車 二臺
驛ノ送リ迎ハ各等共無料

大阪優良品商店 案内
冬物 洋服品揃
商店ニ限リ生地見本 相場表送呈
大阪市谷町一 石尾仁本店

斯界最高權威絕對保證付
Y·Y印 高級ゴム長靴
イーグル印 皮革及ゴムラシヤ製
季節向各種靴專門卸
アイジ印子供靴製造本舖
大阪市南久太郎町四丁目心齋橋筋 山下芳松商店

目下 大特賣中
虎印冬メリヤス
其他雜貨一般品揃
軍手代用品出現
防寒用 廢物軍手袋
時價
吉川長商店

京城暗黒の面 NO 3

誘惑され易い女 モヒ溺愛者の群

朝鮮の特色をもつ 略取誘拐と不義

殺人、強盗、傷害致死、放火、窃盗、詐欺、横領については既報の如くであるがこれ以外に記録されてゐる犯罪中略取誘拐、猥褻姦淫、重婚、モルヒネ、コカイン、阿片煙に関する罪の四種類を調べて見る。以下の数字は總て全鮮における犯罪認知件數であるがこのうち八割五分乃至九割までは京城におけるものと見て差支ない。先づ第一にいちじるしく目立つてゐるのは略取誘拐罪の多い事で本年一月より十月末までの各警察署が檢擧した總件數は百七十六件犯人二百七十一人であるこのうち百七十件、二百六十四人が朝鮮人で內地人のは三件三人、支那人三件四人であつた。月別的統計をみるに至らないが最も多い月は十月の二十一件三十一人であつた

朝鮮の特色 略取誘拐罪

略取誘拐罪はあらゆる犯罪中多分に朝鮮の特色をもつた犯罪の一つで內地における略取誘拐の多くが中流階級から上流階級のいはゆる有閑人の娘や息子に對し可成り計畫的に行はれる犯罪であるに反して朝鮮では多くは生活の豊でない家庭の人妻や娘や子供に對してなされる。略取の多くは十才前後の女兒に對して行はれるが誘拐は十六、七才から三十才前後の女に對してである。人妻で誘拐されたものは自分より年少の有夫の女に多く朝鮮人の早婚が原因をもつてゐる。十五、六歳から二十歳前後の娘に對する誘拐はほとんど金もうけの道を與へてやるといつた程度の甘言で誘ひ出して來るもので犯罪の內容は實に單純であり、また誘拐される女もそれに劣らぬ低能でかつ單純なものが多い。なほ誘拐されるものは田舍町の女に多く、いきほひ京城では犯罪發生より檢擧する方が多いわけで、田舍から京城に誘ひ出されて、驛や待合や路次や、家で檢擧された誘拐罪は京城における發生數の約二倍を見せてゐる。」

重婚が殖えて來た

次ぎに多いのは猥褻姦淫および姦通重婚罪で本年一月より十月末までに至る猥褻姦淫の總檢擧數は三十二件、三十五人で姦通重婚罪は四十件七十二人であつた。すべて朝鮮人で內地人間には一人もなかつた。府內五警察署中最も多いのは東大門、西大門の兩署である。上記犯罪中特殊に多いのは重婚罪でこれは年々減少の傾向を見せてゐたのであるが大正十五年頃より本年にかけていちじるしく激增して來たといはれてゐる。

モヒ、コカインの罪

モルヒネ、コカインその他麻藥類に關する取締令違反事件は總檢擧數六十七件八十八人がこの罪を犯してゐるなかんづく最高は朝鮮人の五十九件六十八人で次ぎが內地人の四件八人最後が支那人の四件四人である。このほかこの十二月に本町署が檢擧した內地人金光教徒一味の十數萬圓のモルヒネ、コカイン密輸事件があり近く今廿日送局になつたモルヒネ檢擧事件があつた。一體に內地人の密輸入事件は比較的大きく計畫的である。これを一方法的方面から見ると本年十月における總檢擧數二百九十六件、檢擧されたモルヒネ關係者三百十一人で、うち二百八十七件二百九十二人が朝鮮人、七件七人が內地人、最後が支那人の二件二人である。モルヒネコカインに關して阿片煙に關する事件を調べて見ると總檢擧數二十七件四十人でうち阿片煙の吸食人は全く支那人がなしており朝鮮人が一件一人の密輸入者があつた。その他吸食器の檢擧について朝鮮人三件五人、支那人十一件十七人で器具所持では朝鮮人二件七人、支那人五件、九人で本年十月までにおける內地人の阿片煙檢擧は一件もなかつた。」

大仕掛のモヒ犯を矢つぎ早に檢擧

拾數萬圓に上る密輸 又また本町署の捕物

金光教徒一味の十數萬圓のモルヒネ密輸入事件が檢擧されて十日もたゝぬうちにまたく數十萬圓のモルヒネ密造並に密輸入事件が本町署の手によつて一網打盡に檢擧された、その首魁府內林町四十三金貸業横山銀次郎(五〇)同人妻とも(三八)黃金町二丁目八六鮮貨商村木甚一(五〇)櫻井町二丁目一一五旅館業前納正平(四〇)妻たづえ(三〇)敦義洞百六九李昌得(三九)の四名は目下取調べをうけてゐる

列車ボーイを買收して密輸 首魁横山は金貸で

首魁横山銀次郎(五〇)は五、六萬圓の財産を有し金貸業を營んでゐたもの本年二月モルヒネ取締令違反で西大門刑務所を出獄し同人の妻とも(三〇)と共に奉天加茂町六番地阿波屋武三郎と密約してモルヒネの密造および密輸入を企て阿波は大連よりモヒの材料器具一切をとりよせ自宅の二階に据付電氣モーターで密造し、密輸入の第一手段としてはまづ列車ボーイを手に入れ本年四月より密輸入してゐたものである。」

各地に密賣 三名手分して

密輸入の段取りはまづ列車ボーイが密送されたモルヒネを櫻井旅館の前納正平(四〇)に持ち行き、横山は前約からそのモルヒネを受け取つてそれを府內黃金町二丁目八六鮮貨商村木甚一(五〇)および敦義洞一六九李昌得(三九)の兩人に渡し、村木は、これを主として全北長城方面に密賣し一方李昌得は平壤、光山、大田に密賣してゐたものである。

本年二月出獄した男

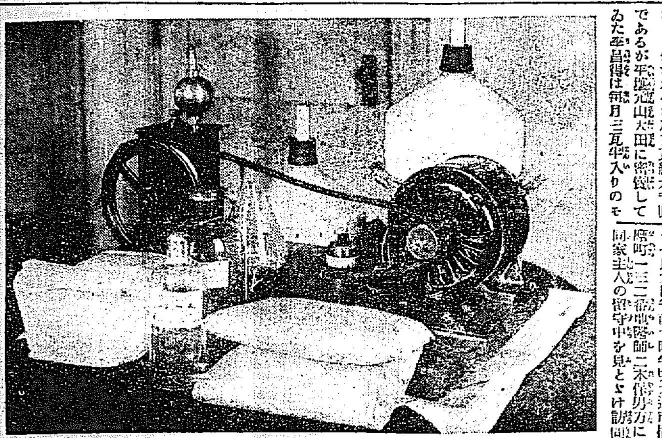
城に於けるモルヒネ密輸入團の系統は李和榮、西澤龍吉、北川增三郎、金完甲、今度の横山の五系統に分れてゐるが横山の檢擧で全部を終つた形である、前記の四系統はことくく大阪に連絡をとつて密輸入してゐたがこん度のは奉天と連絡をとつて密輸入してゐたものである

一人で毎月 六千圓賣る

本町署が押收したモルヒネは七ポンド。シンカイン八五瓦約六千圓であるが平壤光山大田に密賣してゐた李昌得は毎月三瓦半入りのモ

根こそぎ檢擧した 本町署長談

今度の檢擧は先月十四日檢擧した北川增三郎一味のそれとは全く別個のものであるが檢擧はその當時からなしてゐたもので密造者の阿波屋や列車ボーイを檢擧するためにのびたけである阿波屋及列車ボーイはまだ檢擧されぬので正確な密造高はわからないが先月の北川一味よりはずつと仕かけが大きい、尚は今度の檢擧でモルヒネ密輸入檢擧の大體が終つたわけである。



※本町署押收のモヒ密造器※

兩流船の正面衝突 門司沖合で

【門司電話】二十日午前六時三十分長崎より神戶に向ふ郵船臨時航路貨物船べんがる丸(五三九五トン)と神戶より門司入港の神港汽船の東代丸(三〇〇〇トン)は

(又また本町署の捕物 續き) ルヒネを平壤一千瓦その價格六千圓を得てゐたと自白してゐる。

拳銃を突きつけ人妻を絞殺した男

大連から京城に高飛潛伏中 昨夜米倉町で逮捕

十一月九日午前十時半頃大連市播磨町一三二番地階師二木信男方に同家主人の留守中を見とよけ訪問客を裝ひ同家に押し入り、同家妻ますえ(三〇)の胸部に拳銃を突きつけて凌辱せんとしたがますえが大聲を立てたので目的を果さず同女の頸部をしめつけて絕息させ所持金八圓を強奪して奉天方面に高飛したピストル強盗犯人については其の後大連署で極力嚴探中のところ犯人は奉天より京城から下關方面に渡つた形跡があるを大連署が探知し各警察署を通じて手配中のところ二十日午前二時本町署刑事は南米倉町二二四旅館を選び同家二階八疊の間に就寢中の犯人を逮捕するに至つた」

犯人は前科者 旅順刑務所を出た男

犯人は福岡市下濱町字柳町八二番地利三郎(三〇)といふ前科五犯で本年十月十二日旅順刑務所三ケ年の刑をおへて旅順刑務所を出獄し前記の強盗を働くや直に奉天に渡り奉天より安東、京城、下の關と高飛びなし各所をまたに窃盗を働いてゐたもので、要視察で逮捕された時も

同人は兇器に鋭利な短刀を所持していた。」

京城平壤等を荒し廻る

犯人は大連から高飛びした後奉天安東、京城、平壤と各地で窃盗を働き十一月二十一日本町四丁目十三官吏大數方に侵入し四百圓の衣類を窃盜しついで十二月九日午前

旭町貸席業良山下格治方で衣類四百圓を窃取しその足で再び京城に舞ひ込み翌日の十日府內黃金町二丁目三三郵便局員吉見方に押し入り衣類十數點約六百圓を窃取したことが判明した。日下本町署で嚴重取調べ中であるが近く大連署に身柄を押送されるはずである

愈最後の五分間！ 誰が最高賞を得る？

投票は今夜の最終便まで

十數萬と算せられる愛讀者の熱烈なる關心の的「時局色を認識させる十數名の候補者—全鮮音樂舞踊」一騎一人投票は

最終の日けふ廿日は投票者、被投票者並に關係者と異常なる緊張と興味とをもつて迎へてゐる、この激戰の日前日まで形勢をながめてゐた各候補者・擁護者達はかねて畫策せる

秘策のすべてをさらけ出し最後の栄冠目指して一直線に猛進をつづける、それかあらぬか十九日までに殆ど名前すら出さなかつた太鼓舞の百太は突如廿日、長鼓の部に名乘をあげ、三千余票を投じて係員を驚かせた、又或る一部では斷念したものと

傳へられてゐたピアノ部の金永燦氏も遂に蹶起し同氏をめぐる人々に擁せられて一躍大數の票を投じた、このほか尺八の部では十九日第二位の田村宗晴氏更に蹶起し一丸氏を拔いて第一位を

占め、これに對し第三位の小原介造氏また勝ち抜ければ第三位の小原介造氏また蹶起して田村氏との差僅に三票に迫り猛烈なる接戰を續けてゐるその他各部を通し

何人がナンバーワンの王者の地位を占めるか現在の外全く豫斷が出來ない、なほ廿日つけの郵便局消印あるは有效であるから今夕から夜にかけて郵便局はさながら戰時狀態の多忙をきはめるであらう。」

戰時狀態の京城局

けふからは年賀郵便の特別取扱ひそれに本社の一騎一人投票締切當日なので京城局はまるで戰時狀態の忙しさです(寫眞は京城局の郵便課)

誘拐された少女 校長に救はる 普成專門の朴氏に

昨夕既報の誘拐團支那人に就て警察されてゐた李急後(一二)についてはその後東大門署で保護中であつたが二十日普成專門校長朴勝彬氏は自ら東大門署に來て李急後の運命にいたく同情をよせ今後養女として養育したいと申し出でたなほ兄や親が見つかればいつでも無條件でおかへしするといつてゐる。

義州の火事 京城府義州

一通一ノ三李元成南より十九日午後十時頃出火したが大事に至らず消

(兩流船の正面衝突 續き) 門司港東方沖合において濃霧と急潮のため正面衝突をなし東代丸は船首をべんがる丸は右舷を損傷したが幸ひ浸水なく目下出の港に假泊して取調べ中なるが相當損傷ある見込である

九龍浦の火事 八戶を全燒

【浦項特電】十九日午後六時四十分慶北九龍浦邑より失火料理屋業朴外八戶全燒した損害一萬圓火元原因その他取調べ中

米國の流感 患者七十萬人

【ワシントン十九日同盟】米國各州衞生官の報告によれば全米を通じてインフルエンザ患者七十萬人以上に達した、流行經路は最初太平洋岸より入り大西洋岸に蔓延したものである

し止む損害三百圓、原因は目下取調中

廿四萬圓係爭事件 東亞の敗訴

大正十三年以來の長い係爭となつてゐた東亞商工會社が枕木納入契約の履行をめぐつた廿四萬圓賠償請求訴訟は相當に世間の注目を惹いてゐたが京城地方法院において十一月五日これが判決言ひ渡しがあり遂に東亞の敗訴となつて本件は落着した

レコード音樂會

オルソフオニクワ、ソサイエテイー主催で來る廿二日(土)午後七時半から太平通本社前基督教青年會館社交室でクリスマス、レコード、コンサートを開催するが會費は卅錢茶菓を供すると

全滿ラグビー選手

全滿ラグビー選手一行二十名は內地遠征の歸途二十日朝釜山着列車にて京城通過內地へ向ふ豫定

成功秘訣二十ケ條

日下世界中大評判。チャーターズ博士が多數の成功者に就て大苦心研究の成果、之を知ると知らぬでは大變な違ひ、驍發俱樂部發行の書を御求め下さい

府尹訪問

京城印刷組合代表鮫島、橋本、提督、谷村、盧氏は十八日正午京城府廳に府尹を訪問し京城印刷協會長たる府尹の援助を求めてガキ十五萬枚を東京で印刷し鮮內印刷業者に依頼せざりしは府案の目的趣旨に反し印刷業者の非常なる反感を買つた府當局に出願し拂下げて必要とする各種の印刷物は全部鮮內の印刷業者に注文を要望

鍾路署の非常搜査 四十名檢擧

鍾路署では府內各署と共力し二十日午前五時より八時まで管內の非常搜査を行ひ昌成洞において窃盗前科三犯金龍植(三〇)外四十名を檢擧し目下取調べ中であるが十八日檢擧した浮浪者三十名中十一名は十日以上二十日の拘留處分に附し他は釋放した、なほ年末まではこの種の非常搜査をしばくく行ふ由である

YMCAの降誕祭 廿五日の夜

京城キリスト教青年會主催市民クリスマス祝會は十二月廿五日(火)午後七時より長谷川町公會堂において開催せられる事になつた。會費手數の關係で招待狀持參の方に限り入場しうるのであるが、希望の方は少數だけに太平通青年會でおわかちする由、當日の第二部プログラム左の如し

▲第二部 司會橫山富吉氏一、聖劇京城組合基督敎に悲しき牧者日曜學校二、對話若草町日本基督教會世界的クリスマス日曜學校三、歌劇メソヂスト京城教會サンタクロースの行衞日曜學校四、合唱京城日曜學校部會ほしかげのにほふ五、聖劇若草町日本基督教會光をめざして青年會

御挨拶

此度花柳界を引退致しました永い間皆樣から色々と厚い御引立に預りまして誠に有り難く御禮申上げます尚今後も宜敷御愛顧を御願ひ申上げます

十二月廿日 京城本町三丁目假屋 新花月太郎事 船崎晴

(係爭事件續き) せられたしと陳情するところあつたこれに對し馬野會長は問題の繪ハガキはポスターの鑑査を東京の美術學校に依頼したるため之を東京で印刷せしめたものだと說明し今後は準備の許す限り鮮內で注文することにする。しかし從來朝鮮で出來るものは出來ばえが惡い上に値段が高いうらみがあつた今後は當業者においても技術の改善をはかり價格の低下を努力せられたしとの希望を述べたこれに對し印刷組合代表は鮮內の印刷界が最近長足の進歩をなし決して內地の製品に劣らざることを述べ會長の斡旋を希望して辭去した

湯んじんに

日本人は日本人の血と肉の盛られた歌曲を唱ふのが本當だといふ見地から邦語歌曲を盛んに主張してゐるが殊に歌太夫といふ古典の潤出を企てゝ日本最近の今度更に思ひ切つて日本音樂への女流聲樂家の永井郁子さん藝術から永遠性のある美しいものを簡略化吟唱して世に問はんと最近新たな日本音樂の研究中である

洋裝で見物に向つた處は定めし見物であらうと評判になつてゐる(寫眞は永井女史)

年末年始の贈答や 內地への御土産には

朝鮮美術の精華 螺鈿細工に越したものはありません

△螺鈿細工の御買求には是非東華商會の名を御記憶下さい
△東華商會は朝鮮以來朝鮮文化の華と言はるゝ螺鈿細工の衰微を遺憾とし之れが振興を念として精進して居ります
△東華商會の螺鈿細工は斯界に老練な名職工に技術を揮はせ原料は朝鮮一流の當局の苦心に成るものです
△東華商會の螺鈿細工は絕對の耐久力を有し激烈なる溫度に當つても裂けたり剝落するやうなことはありません
△東華商會は尚又青銅錫物並に木細工物をも實用的に製造して居ります
△昨年一月今上陛下に齋藤前總督閣下より獻上品として御買上の榮を蒙りました其他歷代の總督總監閣下は固より內外多數知名の士から常に御用命を蒙つて居ります

△本商會の製品 螺鈿漆器 青銅錫物 木細工物 はおよそ京城三越にて販賣致します

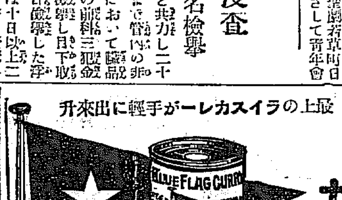
京城府齋洞三二 (電話光化門八五六番 振替京城一七九一〇番)

合資會社 東華商會

酒はサクラ 櫻正宗

御進物に最適

宮內省御用達 山邑酒造株式會社



アラハタカレー

最上のライスカレーが手輕に出來ます

一度他品とおくらべ下さい

全北名產 たねなし乾柿

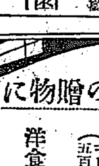
年末年始の御進物用には最も高尚優美品であります

京城本町一丁目(明治町入口) 特約販賣店 登羅屋支店 本店 電話龍山七七五番

御歲暮の贈物に

△小判皿大中小各種
△テーセット=果物揃
△コーヒー紅茶茶碗(一、二〇より五圓まで)(コーヒー茶碗五十組限り 五百打 特價提供)

洋食器專門 京城本町二丁目 十一屋 電話本一六〇二



謹告

忘年宴會及新年宴會には大勉強致し候間是非御來園の程奉願上候 敬具

京城長谷川町九七(電話本局一五一五番) 金谷園

七面鳥

クリスマスノ御進物ニ肥育七面鳥 特價拾圓ヨリ分讓ス 右ハ各一羽二貫目內外ノ肥育雄鳥也 其他ニ大型青銅色並ニ大雛白色種鶏分讓ス

京釜線金泉本町二 豐富七面鳥園

ボーナスは 最も有利な弊社の 金錢信託に お入れなさい

一口 百圓以上 期間 一年以上 前期の利益配當年 八分一七强

京城府南大門通五ノ四 朝鮮土地經營株式會社

皮膚 泌尿 花柳病

醫學博士 渡邊晋

京城黃金町入口 日本生命裏 診察 十二時半マデ及ビ夕刻

父康文 豫テ病氣ノ處養生不相叶十二月十九日死去致候ニ付御通知ニ代へ謹告仕候

追テ葬儀ハ鄕里滋賀縣犬上郡彦根町字外馬場六番屋敷ニ於テ相營ミ可申候

男 天野雄之輔

全鮮音樂舞踊一藝一人投票得點表

二十日正午整理の分 （百票以下省略）

尺八

六四六八票
六四六五票
四九一八票 府内並木町 都山流 一丸由山
四一一〇票
府内太平通二 都山流 鈴木晃昇
三八二〇票
漢江通十一角地 上田流 澤口美仙
三三五一票
南山町 琴古流 古本竹陽
三一九七票
新町 上田流 橋本尚堂
二六一八票
水原山梨里 明暗流 明晴碧山
一九九八票
府内黄金町三 琴古流 松本正風
一八〇三票
府内旭町 都山流 佐藤令山
一五七一票

筑前琵琶

六一八二票
一五二二票 府内昌徳町 旭流 岸川旭澄
九二二票 元町一丁目 旭流 柳下旭芳
七八六票

箏曲

五八七七票
五一三五票
四〇七〇票 府内櫻井町 山田流 園田松葉
三一〇七票 平壤山手町 生田流 深江春子
二六九三票 府内大和町 生田流 太田與志
二四八五票 大和町三丁目 生田流 高尾千鶴子
二四二一票 釜山幸町 生田流 高井綾子

府内三坂通 都山流 田村令晴
花園町 都山流 小原令馨
旭町一丁目 琴古流 阿部文雄
一一〇三票 黄金町一丁目 上田流 森田仙堂
八一五票 大和春日町 都山流 島原帆山
七九四票 府内苑南洞 都山流 渡邊驪山
七〇六票 府内太平通 琴古流 飯島翮
六七四票 櫻井町 琴古流 松本蘇泉
五五四票 南米倉町 琴古流 山崎陽濤
四九八票 府内諸町 都山流 佐藤共山
四七九票 漢江通三角地 上田流 会澤伸玉
三八二票 金正里 都山流 今西金聲
二一四票 府内諸町 上田流 岸川仙翁
一四〇票 府内諸町 琴古流 小澤虎雄
一三〇票 並木町 都山流 野原晃陽

花園町 旭流 江藤旭菖
府内元町一 八洲流 尾田旭鳴
五八三票 苑南洞二三二 旭流 荒井旭春
三三〇票 府内本町四 旭流 中村旭星

府内元町一 生田流 菊茂綾子
府内旭町一 生田流 菊井ツル枝（石井）
二〇五八票 府内北米倉町 生田流 村瀬敏子
一九四五票 府内大和町 生田流 三澤哲子
一二〇八票 府内旭町一 生田流 佐藤靜枝
七二六票 大田春日町 生田流 朝霧梅子
四一五票 諫洞 生田流 中村鶴子
三〇七票 漢江通六 生田流 平中豐子
一四六票 明治町二丁目 生田流 秋岡政子
一〇五票 江原道鐵原 生田流 菊高芳子
一〇三票 漢江通六 今井春枝

長唄

四四一二票 府内旭町二 杵屋六佐津
一六四八票 本券番 桃太郎
一一五五票 大田富士家 鐵田ツマ
八二六票 本券番 その次
五七七票 永登浦町二丁目 杵屋五三江
三三一票 府内旭町一 佐和小七郎
三〇四票 本券番 芳本百太

ピアノ

一六八一票 喜樂館內 中村勇太郎
一四二〇票 黄金町六丁目 金永煥
一〇四一票 大和町三丁目 五十嵐悌三郎
二一一票 倉田諒

ハーモニカ

一六二八票 府内旭町一 佐伯順一
一五六四票 府内黄金町二 赤峰重太郎
一〇三三票 西崎町 中村覺
一七二五票 錦町旅館 高木博
一七三〇票 大邱商町 張炳寅
一一九〇票 府内本町三 安達光男
二九八票 金泉高普 菊田晨三
二一二票 蓬萊町四丁目 増澤八十二
一四八票 南大門通二丁目 飯村右次郎
一一五票 江村守夫

薩摩琵琶

一三七七票 府内元町 錦心流 松井清水
八三八票 府内三清洞 錦心流 金永吳水

本社主催
忘年演藝大會
本月末に開催—詳細は追つて發表

七五九票 府内元町一 齋藤綺水
二七七票 府内岡崎町 錦心流 柴田司水

謡曲

一四五六票 府内南大門通 觀世流 小林萬錄
五三八票 漢江通り 寶生流 岡田具
五三五票 府内花園町 生流 五十嵐正詩
四五九票 府内永樂町二 喜多流 [illegible]
三六四票 並木町 [illegible] 柴山松波

舞踊

一二六一票 本券番 丸丸
四二六票 本町四丁目 和山文子
一五七票 櫻井町二丁目 安藤始

雑

一一五九票 正調江差追分 釜山辯天町三 濱田北堂
セロ 一〇八四票 本町二丁目 渡邊久吉
トロンペット 六七五票 喜樂館 浦野一郎
マンドリン 二二五票 龍山元町一 福尾治武

淨瑠璃

一一一六票 市内本券番 大和家 島之助

三一九票 南大門通り五 高田一光

ヴァイオリン

八五二票 府内喜樂館 田中朝鳥
四二二票 府内大和町 大塚勇之助

獨唱

櫻井町二丁目二〇一
七九八票 府内大和町 安藤始
六四三票 府内櫻井二町 三井鞆子
四〇九票 府内龍山元町 曾我節子
一六八票 池田哲

落語

七六七票 府内浪花館内 柳亭燕路

清元

三七九票 本券番 太郎
二三四票 旭町一丁目 富美の家 久子
二三九票 本券番 家內
一三七票 多 琴君
一五四票 南山町一丁目 清元延須太夫

浪花節

三一二票 城大豫科 大利正己
二三九票 水原高農 勝中器之助
一七四票 和泉町 桃中軒友丸
一一八票 西大門町二丁目 吉田樂龍

歌澤

三〇〇票 新町みやこ お豊
二一四票 旭町一丁目 歌澤芝紫時
二〇五票 府内新町松助小 歌澤芝園緒

常盤津

二四九票 花茂登 貝
二四〇票 花茂登 そ與
二〇二票 本券 太
一〇一票 本券 小三郎の翁

親しみ深き クリスマス【四】

朝鮮ホテル支配人 酒井順一

避けて三五〇年頃—四四〇年頃教會がその頃まではまだ知られて居ず又たとへ知られていたにせよ、わづかに洗禮と關聯したものであつた處のクリスマスを採用した根據は大體において次ぎの如きものであつたらしいのです

（一）成人洗禮から幼兒洗禮への變遷は東部に於て速かに起り西部に於ては殆ど完成していた其自然完成は『神的要素は最初からキリストに捧げられていて、そして彼の洗禮による彼への靈魂の降下によつてのみ精神的振興の新契機があるものではない』といふ事實の喜ばしい認識でありました。幼兒洗禮の一般的採用は、イエスの神的生活は彼の洗禮の時より始まるといふ習見解をも公現節の祭典をしてイエスの精神的復活の祭典たらしめた見解を撲滅するに助力したのです夫故に洗禮祭典の模樣は忘られ共谷方面の重要さも、新しい誕生者であるクリスマス祭典によつて滅ぜられました

（二）第四世紀にマルチオナイト（ノスチック教々師マルチオンの從者）即ち今日にいへばマニキアン布教會の普及がありました其主な教義は『イエスは全く生れて居ず單なる幻想に過ぎないか又は聖母マリヤから生れなかつた』といふことでありました、此見解に對してはそれが特にキリストの肉體的又は俗的の誕生であつて、又此制度を示した父達に依て常に左樣にいはれて居たが故に新クリスマス祭は乙に異議を唱へました

◇英國においては十二月廿五日は、キリストの渡來するずつと以前に祝日でありました。僞ゑかといひますとビード（テ、テムプ、ラット…三章）が次ぎの樣に述べて居るので判ります即ち『アングロ人の祖先は一年のはじめを、今日われ〳〵が主の誕生を祝つて居る十二月廿五日とし、そして今日われ〳〵に取つて非常に神聖な廿四日の夜を（彼等の行つた徹夜中の祝ひをわれ〳〵が呼ぶがゆゑに）彼等の言葉でモドラネック即ち母の夜といふて居る』と。昔英國人の異教徒はこの『母の夜』に婦女子間に或種の惡風が行はれたことがありました、そしてこれを禁じたこともありますビードは彼の普段の邪教徒・偶像信者へや邪教でないものについての沈默でその僞れ話であつたか、又儀式がどんなものであつたかを記錄するのを避けた

◇一六四四年英國清教徒は異教的祝祭であるとして議會の法令によるどんな樂しみも又宗教上の奉仕をも禁じて、此日を精進日として嚴く守る樣に命令しました。チャーレス二世は其祭典を復活せしめたがスコットランド人は清教徒の說を墨守しました

◇チュートン族の國以外ではクリスマスの贈り物は知られて居りませんでした。それ等の風習は一月一日に與へられたフランスの贈り物ストレナルによつてラテンの國々に取入れられて居ます。この日は古代においては太陽日でそれゆゑにずつと最近の中世紀までクリスト徒はこの日を斷食と瞑想の日として維持してみました、なほラテン教會にクリスマス說教を設けることは聖フランシスによつてはじめられたといはれて居ます

JODK プログラム

十二月廿一日（金曜日）

午前一〇、五〇 氣象概況、各地天氣實況

同一一、〇〇 料理献立、日用品値段

午後〇、三〇 童話『餅から生れた金太郎』 坂本雷次

お正月が近づきました。皆さんの家でもそろ〳〵お餅搗きが初まりますね。今日のお話も今頃の事ですが貧しい人でお正月のお餅がつけない哀れな人のお話です。東京築地川富川町にあつた實話でお父さんは金銀の彫刻師でしたがお正月の餅もつけなかつたのですがある動機でお父さんがお酒も廢めよく働く樣になつて目出度いお正月を迎へたと云ふ實話です。

同二、四五 ニュース

同六、〇〇 初等英語講座 笠谷保太郎

同六、三〇 童話『魔法の笛』 延星欽

伽倻琴並唱 一、散調 二、短歌 三、赤壁歌 四、[illegible] 李[illegible]香

同七、三〇 ニュース

同七、四五 浪花節『江戸の義商人武藏屋五兵衛』 東京 早川辰燕

今夕から愈々讀切り物、松前志摩守の臣[illegible]之助が叔父梅津木又の助太刀にて仇討に出立し江戸に出て義商武藏屋五兵衛の盡力にて本懐をとげる武藏屋五兵衛の義心の一節

同八、三〇 內地放送局演藝中繼

時報、氣象概況、翌日プログラム發表

本欄特別廣告取扱 「大阪商船通五 昭廣社」

結核治療豫防新劑

AOハ結核ノ理想的 積極的免疫劑デアッテ有馬、寶山、太三博士十年研究ノ結晶デアル

AOハ肺結核ノ初期 特ニ有効デ殆ンド他ノ療法ヲ要セヌトイハレル

AOハ肺結核ノ中期 ノモノニモ有効デ他ノ療法ト相俟ッテ多數全治セシムル

AOハ腺病ルイレキ ニ殊ニ有効デ之ヲ全治スル上子供ノ健康ヲ著シク増進スル

AOハ骨關節結核 ニ血ヲ見ル手術ヲ施サズシテ多數速ニ全治セシムル

AOハ眼科的結核 ニ神効アリト稱セラレ同時ニ其人ノ健康ヲ著シク増進スル

AOハ副睪丸結核 ヲ切除セズシテ全治セシメ男種ノ保存ヲナスコトガデキル

AOハ肋膜腹膜炎 ニモ著効ガアリ多數速ニ全治セシムル

AOハ結核發病 豫防ノ實効アルコトガ認メラレテヰルカラ結核ノ素質者ト保菌者及虚弱兒ニ對スル唯一ノ豫防劑デアル

AOハ皮膚結核 ニ對シテモ例外ナキ治効ガアッテ顔面美ヲ保存シテ治癒セシムル

AOハ不快ノ反應 皆無デ使用法極メテ簡易、使用回數少ク從テ治療費ガ輕イ

AOハ世界唯一 ノ新處方ニヨッテ造ラレ、日、英、米、佛、加奈陀、獨逸國政府ノ專賣特許品デアル

文獻贈呈

發賣元 須美商店 大阪市東區北濱四丁目 電話本局三三八六番

胃と腸に

ベンラック

最新學理應用新胃腸製劑

ベンラックハ最新內外ノ醫師ガ胃腸病ニ根本的最進治療法トシテ賞用シテヰル吸着療法ノ原理ヲ巧ニ發揮スルベゾルゲンヲ應用シテアルノデ今マデノ胃腸藥トハ異ッタ綜合理的ノ新劑デ誰デモ飲ミ易イ

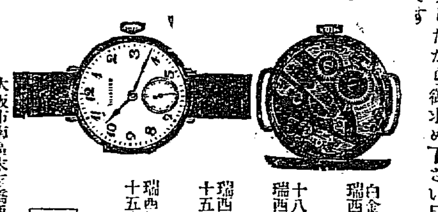
定價 五十錢 一圓

發賣元 大阪市東區道修町三 福井七商店

腕卷時計破格提供!!

當商會は從來全國同業者に販賣して居りましたが今回一般の方にも直接販賣する事になりましたから御求め下さい品質は何れも優良品です

新型腕時計輸着



型錄贈呈

白金クローム側十型 瑞西製八寶石入 金參圓八拾錢

十八金側十型 瑞西製八寶石入 金七圓貳拾錢

瑞西製最上等品アンクル十五寶石入白金クローム側 金五圓

瑞西製最上等品アンクル十五寶石入十八金側 金八圓五拾錢

送料 內地 二十五錢 台鮮 五十錢

大阪市南區末吉橋通り一丁目 長堀ビルディング內

スイス時計商會 直輸入卸部

電話船場 三九二三 振替口座大阪 四七五九七

クスリハ山岸

卸ト小賣

合資會社 山岸天佑堂

電話本局 三七〇一 二二一四番 振替京城 二〇三番 京城府本町一丁目

毎月營業月報發行

國產乳菓

カルケット

おいしい滋養のお菓子

年末年始の御贈答用好適

十目十指の御贈答品!

東京 大阪 中央製菓株式會社

優等清酒

馬山・釜山 原田吟釀

京城大和町 若松支店 本局二〇二一番

京城黄金町 大脇酒店 本局二九九番

群山府江戸町（群山座前）

叮嚀 親切 本位 つたや旅館

電話五二六番

かぜ、ねつ、しんねつ

一包のめばスッとひく

九條藥局の クプント

竹村製劑所 藥劑師 竹村幸次郎

大阪東區南久太郎町三丁目堺筋角 振替大阪三六〇番

（藥價 廿錢 卅錢 五十錢 一円） 似せ藥多し御注意あれ

●全國到る處の藥店にアリ

賛化病院

京城明治町一丁目 電話本局二四〇四番

醫學博士 古城憲治

內科 小兒科 入院隨意 普通室及傳染病室

即刻貴家の財產に

驚嘆の的となつた!

特許 昭代籾摺機

能率 一日玄米 百八十叺

消耗費 一叺ニ付僅ニ 二錢

所用馬力 二馬力弱

型 摺落シ。唐箕付ノ二樣

移動式萬石昇降機 玄米ニナル迄自動

代理店募集 確實有利な此代理店に直ちに應募を!!

カタログ御一報次第御進呈

クボタ發動機 發賣元 杉山商店釜山支店

釜山府榮町三丁目 電話二四八四番

府立 仁川病院

新任 內科 小兒科 外科 産婦人科 內科小兒科 物療科

院長 醫學博士 岩井勝三郎

副院長 醫學士 西野入眞澄

長崎醫學士 青木俊一

三十一日まで景品付大賣出し

鞄と文化夜具入

旅行具は是非 高木へ

鞄各種及文化夜具入製造

京城本町一丁目三六 高木鞄店

同 一丁目一八 高木支店

ミルクの王は

ワシミルク

子供は風の子たい 充分の榮養を御與へ下さい

鮮良 新鮮 確實

各藥店食料品店にあり

昭和三年の財界を顧みて (十六)

波瀾を見せた小麥

本年朝鮮の小麥は大正十二年以來の不作で百七十八萬二千余石といふ昨年に比し約十萬石の減收を見一方昨年度からの持ち越品の滯貨と相俟つて內地相場十八圓見當を僅かに下廻ることなく、本年は三四月の端境期に至つて一圓二十五錢といふ更に突飛もない高値を示すに至つたしかし漢北滿および內地小麥たらなかつた滿洲および內地小麥が陸續として鮮內に流入し、一方製粉業者は相當高い原料を買ひ込んでゐたが一度米國相場の變動とカナダ、濠州等の收穫豫想の發表によつて忽ち相場の崩落に見舞はれてしまつた但し之が近頃あつての化ではないだけに鮮小麥業者も再び敗退を喫し爾來製粉業者も手を出さないで、滿州もこの際痛手を蒙つた

小麥の鮮產高 朝鮮の小麥産額は未だ鮮内自作自給の域に達してゐないが、それでも鮮内需要の四割まではこれを供給してゐる譯である、今鮮産小麥の大正十一年來の統計を示せば左の如し

十一年	二〇九、四〇石
十二年	一、〇〇〇、二〇
十三年	一、九一〇、八八九
十四年	二、〇一〇、二六九
元年	二、八五二、三五〇
二年	一、六八二、〇〇六
三年	一、七八二、〇〇〇

卽ち、昨年の二百萬石の生産を見てゐたのである、然るに本年は右の如き

輸移出入狀況 思惑買の影響を受けて輸移出入の狀況は左表の如く昭和二年度と同三年度十月までの計數に見る昭和二年度の輸移出七千九百三十六石に對し本年は七百四十三石と約十分の一に激減したのに反し、輸移入は二年度の九百二十一萬一千九百斤に對し二千四百九十五萬四千四百斤と約二倍半の激增を見た

年度	移入(百斤)	輸入(百斤)	移出(石)	輸出(石)
十四年	一〇四	七、一三〇	九六九六	九二六六
元年	一、六九九	六五六、〇二五	五六八〇	四二四四
二年	四五二五	四七、八四〇	七九三	一四四
三年(十月迄)	三〇〇〇八	二二、五〇八	四〇	三

百貨店の商品劵激增

賣行も增加

一般、武舞、元旦等贈答用として一般の需要が如何に贈答品の殺到、贈答用の小麥粉以て滿洲から、又は滿洲其他の業者が同じ傾向になつてゐる中、京城府內の各百貨店に於ける商品劵の賣行狀況を見れば各店とも殆ど昨年の倍額に達してゐる。三越の昨年度發行高は一萬二千枚十二月中千五百枚であつたが本年は二萬四百七十枚で八千余枚の增發である。更に十二月中の發行高は實に六千枚といふ多數に上つてゐる。又三中井では昨年七千五百枚に對し本年の一萬九千六百枚と一萬二千百枚の増加、平田百貨店は昨年は全然なかつたものが本年は三千六百三十枚、丁子屋の四百五十枚と何れも激増を示してゐるが之の商品劵の増發に伴ふ商品の賣行狀況は昨年より少いが、しかしそれに比し贈答用品種に依る相場の高値、殊に百貨店のこ數年前の一般状況を物語るものである、然してこれ等百貨店のこの數量の一位を占めるのは贈答品が多かれ少かれ大部分を占めてゐるが其の關係で出足は昨年より少いが賣上げはかへつて昨年より二割方增加してゐる有樣である

農改資金利下げ

聯合會へは一厘下げ　金組には二厘下げる

農事改良低利資金は現在殖銀から金融組合聯合會に貸付る場合日步六分八厘、聯合會は利鞘を取らずそのまゝこれを金融組合に貸付金融組合は日步八分六厘で一般に貸付てゐたが、明年一月一日から殖銀より聯合會へ貸付の場合を一厘引下げ、六分七厘に金融組合から一般へ貸付る場合は保證貸を八分四厘に、保證貸を九分二厘に共に二厘づゝ引下げることになつた、なほ聯合會から金融組合への場合は從來通り殖銀から聯合會へ貸つけた利率通りで融通することになつてゐる

殖銀より借入

今度起債し一ケ年一萬八千余圓の永利益をうるといふ豫算が五萬圓の利子すら不拂となりこのほか更に殖銀より十萬圓、商銀より五萬圓を加へると合計四十五萬圓の負債となつた。かくて會社の經營は年々惡化し昭和二年度には五萬四千四百余圓の損失を公表したが、今期(十一月末現在)も更に五萬余圓の純損のやむなきに至つた。これに對し、會社側では大正十四年以來各總會毎に大株主長は現在の漢陽市場地一官有地二千八百坪一坪五十九圓で拂下げの議案を得たので、拂下げの曉は

缺損額を補塡 すると聲明してゐたが、十一月五日に至り總督府から『市場經營は公營にすべきものである。從つて拂下げの必要なし』との議を得たので、會社側ではこれに一縷の望みを抱いてゐたが、これが拂下げには銀行側の諒解を得なければ解決が困難であり、又假へ條件附に拂下げを受けるとしても現在の狀態ではこの代金二千八百坪一坪五十九圓で約十六萬五千圓を一時調達するとすら至難となさるゝに至つたのである現在

會社の內容 は銀行借入金四十五萬圓この利子六萬圓、個人より借入金二萬圓合計五十三萬圓の負債を生じ、金融の途は全く絕え、昨今は重役個人のやり繰りで漸くその日を過ごしてゐる狀態である

新銀行令の實施豫定通りにやれる

廿一日の閣議に上提の模樣

延び〱になつてゐる新銀行令の閣議上程に就し新銀行令を好まぬ鮮內銀行經營者中には種々と自分に都合のよい實施に努めてゐる向きもあるが、本府理財課に到着した情報によると、廿一日の閣議には、いよ〱上提される模樣で、本府でもそれを信じてゐる、若し廿一日の閣議に上提されれば直に御裁可を得て公布される順序であるから二十二日頃御裁可を、二十三日頃の朝鮮官報で勅令を公布し、それと同時に府令で施行細則を發布し施行は豫定通り昭和四年一月一日からやるものである、たゞ貯蓄銀行令の公布だけは多少遲延する模樣である

聊か愁眉を開く

かくの如くして本年朝鮮小麥業者の思惑買ひの後を受けて國際相場の變動と外國小麥の豐作の報傳はるや忽ち投げ賣り續出、各地の痛手は一大打擊を蒙ることになつた、現在取引を平常に戻さんとして相當努力し、聊か愁眉を開いた狀態である

總會を控へ中央物產もめる

廓清運動は二ケ所　內容を調査したい

一部の株主が會社の業績不振に陥つた中央物產會社は、總會を廿六日に控へて彼等株主間に會社重役陣及事務取締役の手が時を同じうして二ケ所に上つた。すなはち一は同社の大株主であつて、市場經營の名義者である朝鮮興業であり一は內地人株主池田藤太郎、渡邊江千代氏、藤田長太郎、遠藤省三の四氏を中心とした一團であるがいづれも敵文を株主に飛ばして總合の確上調査委員をあげて會社の內容を徹底的に洗ひあげやうと意氣込んでゐる

會社側も對策を講ず

一方、會社側の火の手が兩方にあがるのを見た會社側では、昨今一部株主に向つて『近く第二回拂込を斷行しなくてはならぬからこの際持ち株をお賣になる方が得策と考へる、賣になるなら會社では一株六十錢ならいつでも引受けます』と持ち株の手放しをやらうとして株主を集めにかかつてゐる模樣であるが中央物產の常務取締役荒木滿氏が新に鮮人方面の株主約三百名を集め廓清派に對抗するため總會につとめ鮮人方面の會社側を固め廓清をかためつゝあると解せられる

廓清派の會合

一方廓清派側では廿日午後五時から朝鮮興業會社側と池田藤太郎氏一派が京城ホテルに會合して意見を交換することになつてゐるが、兩派は今後相提携して、共同戰線を張るに至るであらうから、今度の總會こそは現首腦部側と正面衝突を免れぬ形勢である

會社の現狀

負債五十三萬

中央物產會社(資本金九十萬圓內拂込二十二萬五千圓)の內紛は遠く大正十三年末の總會に端を發し、當時八萬九千七百三十一圓余の缺損を暴露し重役陣は社長以下重役(松田重務は死亡)が引責辭職したので現重役 大村百藏(社長)和知榮吉(專務)荒永滿(常務)が重役となり、社內の刷新および營業外收入の保持に努めることを標語として、京城府內に公設市場の經營、現金取扱、委託販賣の新方針に經營の國滯、はかるととなつた、然るに大正十四年以降相場役池田長次郎氏と現監督の意見相反し、殊に會社側では冷藏庫を新造して人造氷水を販賣するに至つたので債權者の銀行

仁取の新米格付

廿一日認可の筈

仁川米豆取引所の三年米格付は取引所の申請により殖產局に於て詮議中であつたが明廿一日認可されることになつてゐる、改正の內容は大體左の如きものである

一、證券受渡をなすことは從來と變りなきも今回新に證券受渡に際し取引所監檢をなすに、り受渡方、受方立會により受方が證券によらず檢査受渡を要求し得るの途を開いた、そして檢査受渡の場合にはその基準格付に上廿錢下廿錢迄の鞘を認めることとなつた、之により從來の如く、三十錢以上大格までか顧間にある不良米の受渡を受方より忌避することが出來るやうになつた

二、時期による掛べりの制度を設けたこと三、證券受渡しは三マーク及資海道を除くその他の西北地方の米に限り許すこととし從來餘り受渡に供せられなかつた南鮮地方米は全部檢査で渡とすることに改正された

三、格付については南鮮地方は上等級の米の鞘が下級米に近づき西北鮮の米は專ら檢査の向上により上つてゐる傾向がある

四、格付は三マークは昨年より特等九十錢下げ一等二十錢下げ、二等二十錢上げ、四等十錢上げ黃海道米の丸以は概して各等共二三十錢上げ、普通米は前年と大差なし

五、古米の格下げは大體二圓六七十錢見當である

右は一月四日渡の三月限より實施されるのである

府內の消費組合

京城商業調査、京城府內の購買組合およびその類似の機關は左の通りである

一、殖銀行友會購買組合會員八百八十名

一、總督府職員會々員一千二百名

一、遞信部內共同購買組合

一、遞信協會購買會々員一萬六千名

一、鐵道局共濟會會員一萬六千名

一、陸軍階行社會員六百名

このうち遞信部內共同購買組合を取除いた他は直接その部で商品を取扱ひ一ケ年の賣上げ高は鐵道局を筆頭として總額四百萬圓以外の見込みである

海外經濟電報

日銀報告(十九日)(單位千圓)比前日增減

發行高	一、四二二、三〇七	五、四二
正貨準備	一、〇六二、〇三〇	一
限外發行	一	一
保證準備	三六〇、二六九	一
貸出高	七一二、三三四	一

鮮銀報告(十九日)(單位千圓)

發行高	一二六、〇〇〇	二六〇
正貨準備	六六、〇〇〇	一
保證準備	六〇、〇〇〇	一

東京ニール(二十日)

翌月拂	八厘	乃至一錢一厘
無條件	八厘五毛	乃至一錢一厘
普通	八厘	乃至一錢一厘

對外爲替(鮮銀建値)廿日

紐育	四五弗八分一
倫敦	一志一〇片一六分一
上海	四一兩二分一

紐育棉花 | 二六片一六分五
米棉 | 四弗八五仙八分五
印棉 | 四五弗一六分一
スチール株 | 廿五錢
アナゴンダ株 | 一〇八弗八分五

落穗

▲窓には飛行機、窓には修飾なる記者が敷、を凝視して、殊に用事無き者は一般にある▲殊に月下大觀を凝視するとき時は驚異の……これは中央物產和氣の事務所前だ、飛行機を派して獲得するとき……これこそクウ穴と申すものである▲ボーナス賞与出現▲要上げで容足 がさびしいのに、寶より二割增し▲今度ボーナスの該め……とかなかなかのに賴んでゐる▲やれやれ他に百貨店の話▲百貨店といへば、合同百貨店の出現は、本町商人に多大の打擊を與へると大阪屋▲百貨店に何處でも百貨店は火保協定、破れて居らぬで、一向明るみに出ない▲協定が守されてゐるか?▲破つてゐる所がある模樣だ▲いくら火保でも火のない所に煙が出るはずはないから、▲中央物産紛糾す、今年は三年目ならで、四年目

株式 (二十日)

結局は保合ふ

小戻したが

前場 昨十九日後場反撥の機先、今朝は阪地の手堅き商狀を移して小鞘に寄付きたるも何分仲間の乏しく結局保合つた、かくて昨後場止に比し大新六十錢高東新三十錢高であつた

氣乘り薄く小往來で味なし

後場 前場保合の機先、後場は阪地の小強みに益々氣乘り薄く寄全部小中に劣まり結局東新一本に終り弱合みを呈した、かくて昨後場止に比し東新七十錢安であつた

硬派の腰如何ではまた崩れるか

金解禁問題を控へては日先財界の好轉も期待薄く、殊に年末接近による資金需要と共に手仕舞物は出ても此の際入込く買進む向もなく從つて相場は專ら日米鑛漸した、併しこの間硬派の宮川一派は依然東新の買進をあらためず只辛じて買支へられ昨日軟派の一般に乘じて買出動を開始し逐に反撥した、かくの如く現在の相場は別に材料あつて動いてゐるのではなく仕手が人爲的に策動した結果であるから今後硬派の防戰が何處まで續くかそれによつては又意外な相場を出現するやも知れぬと見る向もあつた

年內はまず平凡に推移か

財界の不況と年末の接近によつて近來一般の商工業者は金融難に陥り、從つて手持商品並に持株物を資金化する傾向が漸次濃厚となつて來たので一般市場共小口筆らも買物現はれ例年の如き年末景氣も實に不能の狀況であつた、かくの如くなので相場には伸力なく只仕手の小競合で一高一低を繰返してゐるのみだから來る繼續的に何か變事でも起るか或は他に何か有力なる材料でも出現せぬ限りまず年內は平凡に推移するかも知れぬとの觀測もあつた

硬派の態度は相當注目さる

今朝は漸騰年らまだ保合の商狀を呈してゐるので手詰めと戻り賣は狙はれてゐたが、何分硬派の期待せし年末相場も歲末が接近したのにかゝわらず依然無活氣を繼續してゐるので市場の人氣も漸次軟化し通日雖株を中心に賣向つてゐた

代引依然動く

新は變化多し

相場が稍動き足となつて來たので代引も漸次變化を來した、即ち京取は一千六百十枚と三十枚を大新は九百五十枚と二十枚を各々增東新は日步五十八錢と一錢方引上げられ代引も一千百六十枚と百九十枚を增加した

小競合の繼續で商內目立たず

今朝は阪地の手堅さを移して小堅りに寄付いたが、アト小競合を演じてゐるので目立つた商內も現はれず只大新に對し新田の手仕舞物が相手に立つた、かくて昨後場の出來高は東新に對し白井の利喰賣り等並に東新に對し新田の利喰賣り等が相手に立つた、かくて昨後場の出來高は京取三〇〇、大新二一〇〇枚に對し今朝は京取三〇〇大新二一〇〇、東新四七〇〇合計七一

今日の手口

京取 賣方 大新 買方 …〇枚であつた、このうち三〇〇枚以上の手口左の如し

京取 賣方新田三〇〇 ▲買方松山三〇〇 古川一四〇▲買方金秀八〇 成清五〇 松山四〇 洪股二〇〇

大新 賣方新田七〇 正崎五〇 ▲買方白井一一〇 松山五〇

東新 賣方京證一四〇 新田一〇〇 松山八〇 正崎三〇 田中酒八〇 松山六〇 市川五〇 白米四〇 古川三〇 立山三〇

本玉

二十日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

手詰物續出でまた崩る

先限四圓臺割り

結局十二錢と大引せり

後場 前場小波瀾の機先、後場は先限二十四〇九錢と前止より三錢安に寄付きたるも阪地の不勢と當所の手詰め物續出で三圓三十錢から四圓九十三錢と更に

期米

双方の手仕舞で小波瀾を起す

前場 昨後場政府の買米價格の發表と相俟つて各地一齊高を演じた折柄、今朝は更に阪地の手堅き商狀を受けて一層買氣を喚起し當限二十二圓九十一錢先限二十四圓二十八錢と手堅く寄付しも戻り賣は入氣の惡きによる手詰め賣りで二圓は二十九錢と叩かれその八十錢と手堅く寄付しも戻り賣阪地の惡きを入れて益々買方の手詰め急ぎに八圓は十九錢と更に十一錢と高值は買方の利喰急ぎに及ぶ手詰め急ぎと賣方手仕舞商內で小波瀾を繰返した

慘澹たる當限の納會

崩れ行く惡化の狀態を呈した

前場限り納會を告げた當限は古く殘れの爲め遂に二十二圓六十錢迄で暴落し七十錢と買方慘澹たる光景を呈して納會を見るに至つたが、其の受渡石數は二千二百石で受渡値段は二十二圓丁度である因みに受渡の內容は左の如し

渡方		受方	
㊟	二一〇〇石	㊄	二一〇〇石
㊄	一〇〇石	㊄	一〇〇石

矢張り人氣の買幕ひが禍か

前日の商勢から見ると政府の買米價格の發表と相俟つて各市場共一齊高を演じ日先氣直りを思はしめたるも、今朝は又復二十四圓揃みに暴落し政府の買米へも花火線香式の反響に過ぎない、之れは古米れに新米準備は閑却されて居る際とて新米の買上げより古米の拂下げに重きを爲す向多きが果た

貿易入超七百六十萬

(東京電報)大藏省發表十二月中旬內外貿易は左の如く七百六十三萬九千圓の入超を示した(單位千圓)

輸出	五九、九〇三
輸入	六七、五四二
入超	七、六三九

古米の處分は二月限の外無い

明年三月限から實施すべき大阪堂島市場に於ける鮮米の新格付は既報の通り各道產米共石拔三等米を標準として古米に比し四十錢乃至六十錢新米の方が歩週される事になり、內定せるも、古米格に付ては二圓八十錢方落されるのである、是れを當市場の古米格二圓六十錢に比較すると阪地の方が二十錢方古米を虐待する事になるので愈々古米は二月限を以て處分するの外なき狀態であつた

期米受渡値段

大阪期米當限の受渡し値段は二十八圓八十錢にしてその石數は三萬七千石であつた

兵庫期米受渡値段

兵庫期米の當限受渡し値段は二十八圓三十錢にしてその石數は一萬四千三百石である

正米

京城正米

產地は新頭思ひ及でが踏みの氣味に出廻りも渴らいで來たので市中の手持筋は高張る併し實需筋は一體に手持は豐富な一方であるが一部內地先約筋の買補みありて相場は一、二十錢方引返した㊥田三等二十五圓七十錢四等二十五圓二十錢地搗玄米上米二十二圓二十錢中米二十一圓七十錢下米二十一圓二十錢精米和合特等白百キロ二十一圓二十錢一等白米十九圓五、二錢鮮白米二十五圓七十錢精上物七錢二厘五毛中物七錢下物六錢七厘

大豆

出廻り薄の折柄一部問屋筋の先約入れ買ひありて更に十錢方安であつた龍山十七圓長湍十七圓鎭汗十六圓六十錢鐵原十七圓

仁川正米

㊥田三等二十五圓二十錢三十錢四等二十六圓四等二十六圓六十錢石拔米三等二十五圓二十錢四十錢精穀改良種上物七錢四厘五毛並物七錢三厘五毛在來種七錢一厘五毛一等白米㊥田二十七圓十錢精米組合一等白二十七圓五十錢は何れも買處なるも稍地の出廻り薄く荷主は見送り定期安にかゝわらず正米は割合に手堅き商狀を呈した

仁川大豆

龍山十六圓八十錢通鐵十七圓長湍致山十六圓六十錢水原鳥山十六圓五十錢災安平澤十六圓三十錢海州十五圓八十錢宣を唱へてゐるが米價に比し割高のため產地から相當賣込んでゐる狀態であつた

懸賞募集

新年初相場豫想

初立會(一月四日)

京取株 短期取引前場寄付値段

仁川期米 前場三月限寄付値段

右豫想を左記要項に依つて募集します

賞品 一等 金側懷中時計 二人 / 二等 金卷繪硯箱 四人 / 三等 エバーシャープ 十人

各題を通じ十六名を限り贈呈します、適中者多數の場合は抽籤を以て定め適中者なき時は最も近似のものより順位等級を定めます。

締切 昭和四年一月二日本社着分まで

發表 昭和四年一月七日

宛名 住所氏名を明記して『京城日報經濟部』宛のこと

注 葉書に一人一枚一題限りとす(兩題を葉書一枚に連記は無効)

京城日報社

株式現物專門

大原現物店

京城明治町二丁目

電話本局一八九三番

取引所相場表

株式 (二十日) 京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
京取 後	…	…	…	…
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	八六〇	八六〇	八六一	八六〇
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米 (二十日) 仁川

	當限	中限	先限
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪三品 (二十日)

	寄付	大引	高値	安値
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京紡手形交換高 二十日

枚數	三、八二七枚
金額	[illegible]

市中標準値	
丸キ四等新米	二五圓二〇
白米卸値(百斤)	一九圓五〇
仁川一等白米	二七圓一〇〇〇

後藤半四郎

諭人侠勇實錄 (77)

桃川如燕口演　野口紅涯畫

八

『殿樣の侠八郎は金を受取つて、大事を殿の仰せの通り存じます、大事をいはせぬやうにするにはもうこの金のくすれに限ります』へエ有難うございました』金を數へながらさがつて行く。主殿はその家族其他の弟が自分を尋ねてをると思ふゆゑ。所でこの殺された人物は鏡後柳川の立花左近將監の家來で、當日は非番であつたから八幡宮参詣方々參詣をして見に來ました。思はず時を過ごして遊歸出に出てまゐりこの江戸藩邸として出て遊船場にかゝつて來た、その時に鞘を當てたといふ、所から主殿の怒りにふれて、斬られました。新之丞は兄の死體を籠にのせて下谷御徒町の邸に歸つて來て不淨門より邸の長屋に入れる。朋友はそれを聞いて氣の毒なことをした、家內は好人物であつたが、どうしてこんな災難にあつたかと容子を聞くと、きられた原因は鞘當、一體この殺した奴は何者であるか、混雜の中で鞘を當てるなどは往々あること、それを怒つてきるとは不法な奴だと大層怒つたがどうも仕方がない。目附松本治太夫がそれを聞いて、その次第を重役まで申出する、ことで評議したが何にしても二人で行つて一人きられた。そのきつた者が何人なるかも確めず、あまつさへその敵を取逃がしたは不調法とあつて、その夜の中にお暇になる。家祿十石三人扶持はお取上げ新之丞も困つた、國許と違つて江戸の事親類もないから兄の死體をかゝへてどうしたものかと途方にくれた。同僚の者は大いにそれを同情して○『氣の毒の至りだしかしその敵をうつて歸ればかならず歸參がかなふ、まア〱心配いあはよろしいとやら、その中時節のまゐる時もあらう、こゝは一時お暇を取りなさい』と慰める『ハイ……』○『確世公の伯父が神田の鍛冶町河岸にお在になるとか承はつたが……』新『オゝさうであつた、兄がよく申してをりました、かしこにて醫者を致し居るとの事まづそれへまゐる事に致します』

○『これは困つた事體であるが』と家內は又は香奠を與へる、それで十兩あまり出來た、そこで又棺を誂へて神田の鍛冶町河岸へやつて來る、こゝに山田宗益といふ醫者がある、これが新之丞兄弟には伯父の叔父に當たる人物頃は年の頃五十三四歲になつたこともある、もうこゝへ來た時は夜の九ツ過ぎ、ドン〱と門を叩いて新『ちようとお願ひ申します』○『ハイ、どなたでござる』新『ちようとお賴み申します、急病人でござるか、生憎先生は不在でそれに代診の者もをりません』新『イヤ急病人ではござらぬ。お目にかゝつて申上げたいことがございましてお立花の邸から出ました』○『ハア立花さまから、少々お待ち下さい』玄關にゐた弟子が奧に入つて行くと、○『先生お目出たうございます』といふ宗『何だ、何が目出たい』○『たゞ今門を叩きまして變な者が訪ねて來たさうでございます。急病人では御座いませんか、先生は不在だと申しましたが、立花樣よりお出でになつた由、御藩さまが急病についてお迎ひにまゐつたものと存じます、たゞ今ちよつと外を見ましたが籠が下りてをりました』宗『ハテな、立花家からわしをわざわざ迎へにくるとは合點の行かぬことまア〱これへ案內しろ』○『かしこまりました』と玄關に來て門をあけ○『これはどうも御苦勞さまでございました、先生は不在と存じましたが、先刻裏口から歸つてお出でになりました、さアどうぞこちらへ』新『ご免かうむります、その籠をこちらへ入れておけ』擱〱とかつぎ入れた籠一挺、今は新式の時よりほかにこういふ籠を見ることが出來ませんが、山田の弟子はこの籠に先生をのせて行くものだとばかり思つてゐる』○『どうも夜中ご苦勞さまでございました』新『ちよつと宗益どのをこれへお呼び下さるやう』○『ハイその籠の中にどなたかおいでになさるやうでございますが』新『ハイ少々怪我を致しまして……』

昭和三年十二月二十一日　金曜日　THE KEIJO NIPPO　明治卅九年八月十日第三種郵便物認可　第七千五百六十九號

京城日報　朝刊　本紙朝夕共十二頁

五萬圓の大懸賞つき

主婦之友

新年號の幸運物語號 いよく發行

愛讀者諸姉の御幸運の爲めに 當選者五萬人の大懸賞發表

『主婦之友』新年號を御購讀くださる方のために、雜誌界空前の大懸賞を發表いたしました。一等賞品の流行片側帯百本を初め何れも責任附きの上等賞品のみ五萬點を贈呈いたします。懸賞はお子様方にも出來る簡單な方法で、しかも興味の深い『歌さがし』。詳細は誌上で發表。

新春流行花嫁姿（五態）

▲筑波雪子の花嫁姿（三越調製）▲夏川靜江の花嫁姿（松屋調製）▲田中絹代の花嫁姿（高島屋調製）▲八雲恵美子の花嫁姿（白木屋調製）▲水谷八重子の花嫁姿（松坂屋調製）

新流行を紹介のために實物通りの色彩で口繪に發表しました。（寫眞は筑波雪子さん）

▲金滿家になる祕訣百ヶ條公開……金滿家になれないでもせめて貧乏から足を洗ひたいと願ふ方は御覧ください。昭和時代の富の福音。

▲三井三菱安田の創業幸運物語……天下の大金持ちも創業時代は何れも貧しいものばかり。それが如何にして幸運に惠まれたか。見よ!!

▲幸運の德川新男爵夫人を訪ふ……さきに授爵された四氏のうち誰もが我が事の如く喜んだのは德川好敏大佐でした。幸運の御家庭は?

▲必ず幸運になる處世の新祕訣……林學博士本多靜六先生が六十餘年の體驗に依つて會得された處世の要訣で、幸運を掴む人への新教訓。

▲女中から名代の料理店となつた苦心……日本橋で名代の料理店明洲の女將が瀬戸内海の孤島から家出して今日を築く迄の血と涙の奮闘物語。

▲米國新大統領夫妻の結婚情話……苦學生から遂に米國大統領に當選した世界一の幸運者フーヴァー氏の若き日の戀愛結婚物語を發表。

勸業 復興 債券割増金當籤番號の發表

五千圓から百圓までの福運全部 一千万圓 發表

五千圓から百圓までの割増金に當籤してゐながら忘れてゐる未拂番號全部を公表。本誌で發見されたか既に三百萬圓。債券所有者は至急御覧ください。

▲初戀を成功させた苦心の告白……初戀ほど破れ易いものはない。その破れ易い初戀を苦心の末に成功させた人々の體驗。

▲厄年に就ての若き婦人の實驗……十九の厄年と三十三の厄年にどういふ厄が見舞つたか。若き婦人方の興味深き實驗を、有りのまゝに發表しました。

▲藝道花形の人々の御信心くらべ……男女俳優をはじめあらゆる藝道にだける一流の花形は、どんな信心をしてゐられるでせう。そして御利益のほどは如何。廿四氏の發表。

婦人實驗 色艶を美しくした祕訣の公開

簡單で有效な方法 全部の新公開です

色の黒い人や、色艶の惡い人に、ぜひ讀んで頂きたいのは此の貴重な實驗であります。徒らに悲觀せずに美しくなるために此の方法をお試みください。

九條武子夫人の極樂だより　三條信子

一周忌も近き今日、九條夫人の極樂だよりが發表されました。夫人の現在は如何? 夫人の地上生活の感想は如何? 死後の夫人の消息は如何? 生前から大評判の讀物

女優情史 柳さく子の巻　石上欣哉

近頃トテモ素晴らしい大人氣。新年號には松竹蒲田のスター柳さく子の、秘められたる情史が發表されました。彼女の情史の如何に悲痛なりしことよ。見よ!! 讀め!!

探偵小説 青い眼の女　ルブラン

世界の怪盗紳士ルパンと青い眼の美人の活躍。ルブラン最近の傑作探偵小説。譯者は有名な、保篠龍緒氏。挿繪は松野一夫氏の傑作です。

諧謔小説 夫婦百面相　佐々木邦

讀んでトテモ面白い。素晴らしい傑作。いつでも傑作は『主婦之友』のみに發表する佐々木邦氏が、今年も最も自信ある作を本誌に寄せられました。挿繪は川原久仁於氏。

長篇小説 火刑（三上於菟吉）
長篇小説 薄暮の都會（廣津和郎）
長篇小説 雲の柱（長田幹彦）

第一附録 幸運の占ひ法全集

二百五十六頁の美本を贈呈

新年と共に幸運を望む方のために、不思議によくあたる世界各國の新しい占ひ法十二種を集め、美しい一冊の本にして愛讀者全部へ一册づつお贈りすることにしました。これだけでも八十錢の價はあります。

▲婿選び妻選びの占ひ… ▲戀と縁談ひとり占ひ… ▲昭和四年の運勢占ひ… ▲漫畫入り辻うら占ひ… ▲不思議な魔術占ひ… ▲七福神占ひ… ▲新トランプ占ひ… ▲新しい姓名占ひ… ▲トテモ中る待人占ひ… ▲珍らしい賽コロ占ひ… ▲男女縁結び占ひ… ▲金運の有無占ひ…

▲防寒セーター編方八種（新型の編方を本誌獨特の親切さで發表しました）
▲毛絲の洗濯法と色揚法（毛絲編物を一層經濟的に使用するための新知識）
▲新型ワイシャツの作方（有名なる大和屋の最新の型の作方を詳細に發表）
▲新案赤坊おくるみ（仕立は簡單です、赤ちゃんのある方への好參考）
▲難病に效く名灸（假令大評判の灸の秘傳公開です、病人方の大喜び）
▲神經衰弱の療法（ヒステリーと共に新しい療法、假令大評判）

初春の舞姿（寫眞は水谷八重子さん）

美人に就ての座談會

【出席者】▲喜多村綠郎 ▲市川松蔦 ▲田中良 ▲田中比左良 ▲村田嘉久子 ▲澤蘭子 ▲夏川靜江 ▲遠藤波津子 ▲千葉益子

美人になりたい方のため、美人に就て知りたい方のため、一流の方々の座談會を催しました。大評判。

▲鶴の飼育に成功した素人の經驗……不可能と思はれてゐた鶴の人工飼育法が發見されました。副業として利益多大。

▲ボーナスで建てた月給取の住宅……俸給生活者でも此の心掛さへあれば住心地のよい自分の住宅に住むことができる。

▲痔疾を手輕に全治した民間療法……治りにくい痔疾を手輕な民間療法で全治した體驗を發表。痔疾者の福音。

▲肺病のセキとタンの豫防と療法……有名なる西川博士の『肺病全治の早道』で本誌の肺病患者必讀の新發表。

▲月經に關する何から何までの知識……婦人科の權威たる竹原博士の特別記事で、婦人方はぜひとも必讀のもの。

お正月準備の重寶記事

▲お正月三ケ日のお祝ひ仕方（加藤當子）
▲水引を正しく上手に結ぶ法（大妻コタカ）
▲新年の懐石料理と其の作法（田中仙樵）
▲新年の生花・盛花・投入の生方（家元諸氏）
▲勅題に因んだ洋髪の結び方（三美容師）
▲正月三ケ日のお重詰の作方（松宮夫人）
▲新年の家庭宴會料理の作方（一戸伊勢子）
▲臼もいらぬ餅の搗き方（婦人記者）
▲勅題に因んだお菓子の作り方（坂田理一）

第二附録 岡本一平画伯の漫画双六

普通の雜誌に附する普通の双六と異り『主婦之友』が特に岡本一平先生に考案して頂いたトテモ素晴らしい『漫畫双六』を、新年號の附録として添へました。讀んでも面白い、見ても面白い物を御覧になれば、ビックリなさるほど、それほど見事なものであります。流石の岡本一平先生も、この双六の考案には幾夜か眠られなかつたといふほど、苦心の結果出來た面白い新案双六であります。

▲繪を見て面白い双六
▲文を見て面白い双六
▲遊んで面白い双六

▲（婦人訓話）女性の種々相（德富蘇峰）
▲戀文は如何に書く可きか（青柳有美）
▲浴衣地圖案懸賞募集（夏の流行を左右する主婦之友浴衣の圖案募集。賞金千圓）
▲新遊戲懸賞當選發表（賞金千圓で募集した新遊戲の當選者發表。幸運者は誰か?）

二大附録つきにて 金八拾錢（送料八錢）

東京神田駿河台 主婦之友社（振替東京一〇八一番）

全國各雜誌店にて販賣

貴衆兩院代表に内示した豫算綱領

【東京電報】二十日政府が貴衆兩院代表に内示した昭和四年度豫算綱要の大要は左の如くて地租並に營業收益税の地方委讓に伴ふ税制の根本整理を初め財源の餘裕少なきに拘らず新規事業としては交通々信機關の整備普及、港灣の改修、教育の振興、移植民の獎勵其他拓殖局の新設、社會政策的施設の實現を期したる結果本年度の實行豫算に比し四千三百萬圓を增し歳入出豫算共各十七億五千二百八十萬餘圓に達した

豫算綱要

第一　經濟界の現況に照し歳入の增收を見積る餘地乏しと雖も國運の進展に必要なる施設は一日も忽にすべからざるを以つて昭和四年度豫算は財源の許す限り政府の政策に關する新規事業の實現に努め且地租及營業收益税を國庫より撤廢するの計畫を立て大體左記方針に依り之を編成したり

一、産業振興に關する新施設は特に重きを置きたり

二、交通通信機關の整備普及のため鐵道建設の繰上げ及新線の追加と共に産業道路電信電話施設並に航空に就き新に施設する處あり

三、治水及港灣修築の事業に就いては既定計畫の繰上げを爲すと共に新規河川、港灣を追加し又北海道拓殖に就いては既定の財源に對し五百十餘萬圓を增加計上し地方資源開發に資することとせり

四、教育の振興を圖るため實業補習教育費補助並に青年訓練費補助の增額、社會教育局の新設費等を計上せり

五、拓殖に關する經費七百六十余萬圓を計上し拓殖省を設置して拓殖事業の充實刷新を期せり

六、陸海軍兵卒の待遇改善通信現業員の勞働條件改善等に意を用ひたり

七、國税地方税を通じ税制整理を行ひ地方財政の基礎を鞏固ならしむると共に國民負擔の輕減公正を期し昭和六年度より地租營業收益税は之を國税より撤廢し地方自治團體をして土地及び營業に對し相當の課税をなさしむることとし、差當り昭和四年度より兩税につき相當の輕減をなすこととせり

八、歳出豫算財源たるべき公債發行額は一般會計特別會計を通じ一億九千八百餘萬圓とせり

第二　昭和四年度歳入出豫算總額は左の如し

歳入

經常部	一、四九九、一〇九
臨時部	二五三、七〇六
臨時分内譯 普通歳入	八一、〇二八
公債金	九一、二〇一
前年度剩餘金繰入	八一、四七六
計	一、七五二、八一六

歳出

經常部	一、二三〇、九三三
臨時部	五二一、八八三
計	一、七五二、八一六

各省歳出豫算額

經常部＝十二億三千九十三萬三千圓

臨時部＝五億二千百八十八萬三千圓

【東京電報】昭和四年度各省所管別歳出豫算左の如し（單位千圓）

經常部

皇室費	四、五〇〇
外務省	一六、五三九
内務省	四七、四六一
大藏省	三三七、三六七
陸軍省	一八〇、八九〇
海軍省	一四九、七七一
司法省	三五、二五三
文部省	一二三、六六四
農林省	三一、三五五
商工省	五、六八四
遞信省	二九七、四九九
拓殖省	九四五
計	一、二三〇、九三三

臨時部（單位千圓）

外務省	四、六八二
内務省	一六八、八九三
大藏省	四九、二九五
陸軍省	五一、一八七
海軍省	一一八、二八九
司法省	一一、八六〇
文部省	一九、六六一
農林省	三一、五〇九
商工省	七、二二五
遞信省	六五、七〇九
拓殖省	三、五六六
計	五二一、八八三
合計	一、七五二、八一六

暫定的減税に依る税額減少内譯
昭和四年度分一千一百餘萬圓

【東京電報】暫定的減税（田畑地租の賦課率百分の五・五を四・五に引下げ但北海道は四厘下げと營業收益税免税點千圓に引上ぐ）による昭和四、五兩年度税額減少額左の如し

昭和四年度　地租　四、一八九、〇八七圓　營業收益税　七、六三四、七〇四　計　一一、八二三、七九一

明年度歳出中節減及び繰延額

【東京電報】昭和四年度歳出中節減若くは繰延べをなしたるもの左の如し

節減額

經常部	二、六六一、九〇六圓
臨時部	四、八八六、八九九
計	七、五四八、八〇五

繰延額

臨時部	四九三、四〇〇
計	八、〇四二、二〇五

昭和四年度公債發行額

【東京電報】二十日豫算內示に際して提出した昭和四年度公債發行額左の如し（單位千圓）

一般會計

震災善後公債	九一、二〇一

特別會計

帝國鐵道建設改良費	八〇、〇〇〇
朝鮮に於ける公債支辨事業	二〇、〇〇〇
臺灣同上	五、〇〇〇
關東洲同上	一、〇〇〇
樺太同上	一、〇五五
計	一〇七、〇五五
合計	一九八、二五六

內相藏相訪問

【東京電報】望月内相は十九日午後四時三土藏相を訪ひ豫算內示會の打合せをなした

明年度朝鮮總督府歳入出豫算

【東京電報】二十日の豫算內示會において說明した昭和四年度朝鮮總督府特別會計は別表の如くであるが歳入出豫算額を示せば左の如し（單位千圓）

歳入

經常	一九五、三二六
臨時	四七、一一四
公債金	二〇、〇〇〇
借入金	一二、三〇〇
補充金	一五、四七三
前年度剩餘金繰入	四、八一四
其の他	四、五二六
計	二四二、四四一

歳出

經常	一七六、三五九
臨時	六六、〇八二
計	二四二、四四一

衆議院の現勢

【東京電報】二十日現在衆議院各派勢力左の如し

政友會	二百二十一名
民政黨	百七十六名
新黨俱樂部	三十名
一新會	七名
無產黨	八名
明政會	四名
實業同志會	三名
革新俱樂部	一名
中立	十名
純無所屬（議長副議長）	二名
計	四百六十二名　缺員四名

床次氏入城して山梨總督と會見
廿三日朝京城着…朝鮮ホテルへ　重要意見交換か

支那視察中の新黨俱樂部總理床次竹二郎氏はいよ〳〵來たる二十二日午後二時四十分奉天發急行列車に乘込み翌二十三日午前九時五十分京城驛着下車することになつた、直に朝鮮ホテルに入り小憩の後官邸に山梨總督を訪問し種々重要意見を交換するはずであるがこの會見は時節柄内地政界でも重要視し注目を拂つてゐると尚ほ同氏は開院式に參列のため一行と共に同夜出發したい希望を有してゐると

撤兵促進論を床次氏否認す
議會開會に間に合ふやう　急遽歸京の豫定だ

【大連特電】床次氏一行は廿日午後一時大連丸にて營口に着した、本船に出迎へたる記者團に對し「濟南の在留民が僕が軍隊の引揚を言明したので憤慨し居ると新聞で見たが濟南にても其他でも一切僕の意見は發表せず總て聞くと見るのみで日支交渉に關しては既に聲明書にて發表した通りで今回の視察に依り何等變更はない或る可く今夜營口を出發し奉天にて一泊、張學良氏に面會の上で議會開會までに歸京したいから京城にも下車出來ぬかも知れぬ」とて何等時局に關する言説をなさず努めて質問を外らしてゐた

三木中島兩氏保釋出獄

【東京電報】東京市疑獄事件に連座して起訴收容された三木武吉、中島守利の兩代議士は二十日夜五時保釋出所を許された

西園寺公興津で越年

【靜岡電話】西園寺公は廿三日興津の別邸に來り明年四月まで滯留する由

地方費補助增額陳情

京城學校評議會員林準鎬、[illegible]氏等は同評議會において議決した學校費に對する地方費補助增額について廿日京畿道廳を訪問し、陳情する處があつたが、知事は快よくこれに答へ、目下道廳においてもこれについて慎重なる考慮を拂つて居り來年度において何とかこれが實現する事につとめて居るといひ一同は辭去退出した

沿海州出漁保護
驅逐艦を增派し　露官憲も漸次讓歩

露領沿海州方面の出漁は從來たび〳〵露國との間に紛糾を生じ我出漁船が露國監視船に不法にも拿捕されたこともあつたので咸鏡北道沿岸の漁民は再三これが保護につき當局に陳情してゐた何分本問題は事國際問題に屬し當局においても手を出しかねてゐたが昨今露國が主張してゐた領海十二マイル說も一歩讓歩し國際法通り三マイルに讓歩して來る等露國側でも幾分日本の主張を容れて來たが總督府にあつては當業者の希望もあり豫て海軍省に對し沿海州出漁船保護方の依賴をしてゐた所、海軍省にあつては過般の艦隊編成替に際し、要港部所屬驅逐艦の增加をなす機會に際しては沿海州に驅逐艦を派遣せしめて我出漁船の保護を徹底せしむることに決定した

瓦斯電氣の府營實現に一路邁進
釜山府民の意氣込み

【釜山電話】釜山府民の宿望たる瓦斯電氣府營問題は遂に瓦斯電氣會社の反省を見ず全然絕望の外なく府營問題解決の途がなくなつたので今後の運動方法を協議するため、廿日午後四時から瓦斯電氣府營期成會は會を開き協議を重ねたが、年末といへども一路府營を期して邁進し府政百年の大計を定める府營電氣實現の一途に進むことになり阪出會長指命にて、中村、久布白、安倍、松岡、石橋の五氏を大會日程の設定委員に舉げる外、打合せを行つたが、その決議で廿三日午後六時から釜山公會堂で第一聲をあげることになり運動經費は一燈十錢の醵出で各町有志で各戶より徵收する事に打合せがあり同夜の市民大會に次いで、市內各所でも巡回的大會を開催することに決定して即時散會した

貴族院代表との質問應答要旨

【東京電報】貴族院に對する豫算內示は豫想された如く地租委讓問題を中心とする質問續出し田中首相、三土藏相は交々これに應酬したが政府側はあらかじめ豫期したとて專ら三土藏相が答辯の任にあたり頗る慎重周到の態度を見せてゐた質問應答の大要左の如し

阪本釤之助氏　地租は元來君主を臣民に貸し與へるとの根本觀念から決められたものであるが、これを府縣市町村に委讓するは地租の根本觀念に反する政府の委讓に關する考へは如何

三土藏相　後刻參考書を差出すからそれで見てほしい

黒田長和男　三土藏相は税制整理の意味で地租委讓を行ふと言はれるが新聞では地方分權のためとあつた藏相の説明はこの點にふれてゐないのは如何

三土藏相　地方は從來確乎たる財源なく政府は今回これを與へ、その結果地方は充分力を用ふると思ふ

藤村義朗男　兩税委讓により國家歳入は減少することゝなるが、これが補塡については如何になすや

三土藏相　委讓に依る歳入減一億三千萬圓は所得税改正による增收約四千萬圓の外關税改正、公債財源の振替へ其他により補塡し得る見込みである

石塚英藏氏　政府は最初地租委讓だけを行ひ營業收益税の委讓を行はぬと稱してゐたのに今回營業税の委讓をも行ふこととなり其方針が度々變更されて行くそれよりはこれを中止したら政府の事業は樂々と行くと思ふが如何、自作農創定は政府に實行の意志があるらしいが豫算綱要面にはなぜ出してないか

田中首相　地租營業收益税委讓は從來考慮してゐたところ財源も出來たので決定した、政府は國家のため必要と認めればこそ提出する、斷じて撤回の意志はない、自作農創定は政府の目下研究を瀕つてゐるところで追加豫算として提出の考へである

湯地幸平氏　委讓の結果、富有ならざる寒村僻地は戸數割家屋税等の負擔を增し却つて地方歳入難とならぬか

三土藏相　委讓とゝもに税制整理を行ふからその心配はないと思ふ

藤澤利喜太郎氏　自作農創定については成るべく簡易保險資金を使はぬやうにされたい

議會の前哨戰
さながらの衆院質問

【東京電報】議會の前哨戰とも見らるゝ衆議院各派代表に對する政府の豫算內示會は二十日午後四時より首相官邸に開會された田中首相、三土藏相の挨拶について質問は開始された

永井柳太郎氏（民政）

一、濟南事件交渉の經過を說明されたい、政府は賠償、謝罪、處罰、保證の四方針を以つて交渉してゐる途中に支那側が「撤兵を行はねば交渉に應じられぬ」と申出た由なるが此の經過如何

一、政府は張學良に林男を通じて南北妥協中止を勸告した理由は何處にあつたか然かも之により政府は豫期の成績を得たりや否や

一、政府は張作霖爆死事件を調査したろうがその顚末を說明されたい又此の事件が滿鐵治線内に起つた事件でもありその眞相を發表しては如何

一、濟南で蔡公時の殺害された事件の調査經過を發表されたい

一、關税改正交渉の進行程度を聞き度い又砂糖消費税實施の增收の使途を如何にするか政府の方針を明瞭にされたい

一、日貨排斥は支那全土に亘り邦人の損害も莫大であるが政府は之に對し如何なる對策を講じつゝあるか又いつ終息と思ふか

田中首相

一、濟南事件は直ちに申されるが如く四大方針を以つて交渉を開始したが支那は交渉の中途に突如撤兵問題を持ち出すに至つたので交渉はそのまゝ停頓狀態である

一、林男が張學良に會見したのは南北妥協中止を勸告したのではなく日本政府の意志を傳へ一種の注意を喚起した迄である理由は南北は國が血を見ずして別れてゐる狀態にあり殊に張作霖も突然死去して若き學良が中心人物に推されてゐる滿洲の全體は混沌たる不安の狀態にあり又南京政府は統一せりと云ふも名ばかりで實力程度も判然せず對外的に執る方針は極めて亂暴で或は國際信義を無視し兼まじき態度を執り排日も日本に最も不安を與へる傾向が多分にあつた此の時に於いて急據滿洲の基礎も固らぬに學良が南方と妥協することは早計に失すると考へたためで此の點を注意したものである

一、張作霖の爆死は眞に遺憾である事件が重大だけ種々の疑惑憶測が行はれ、爲めにする理由とか言説があり得るから十分に眞相を明にする必要あり政府もその方針であるが何分眞相を得ることは極めて困難で發表には時日を要することと思ふ

一、蔡公時問題は止むを得ぬことであつたかと考へる乃ち當時あの不安狀態の中にあつて支那兵は何々にかくれ居留民又は兵士を狙擊したのであり日本兵がその根據地を一掃するは必要であり偶々盛んに射擊する家屋を襲ひたるに多數の武器彈藥を發見したがその際に蔡公時が遭難せるは止むを得ぬと考へる

一、日貨排斥が支那各地に起れるは認めるが國民黨々部が外交交渉に依らず日貨排斥にて支那に有利に導かんと組織的に行つてゐるとの報告もある日貨排斥をすぐ終熄せしむることは困難であろう然し政府は日々相當方面に不利なるを說き可及的鎭靜せしむる方法を持つてゐる政府への報告によれば永井氏の言ふ程大きいものではない

一、關税改正交渉は目下說明し兼ねるが大體北京の關税會議の精神を踏襲して進行中である

永井柳太郎氏

一、首相が居留民の生命財產に對する保證を得なければ山東から撤兵し得ぬと言ふが此の保證とは何か

一、南北妥協問題で首相は南京政府が國際信義を無視する行動に出たと言つたが余の記憶によれば閣議が林男をして張學良に勸告せしめるに決したのは七月十七日林男が張に會ひたるは十九日である然るに南京政府が通告をして來たのは同じく十九日であるとすれば國際信義に無視と意見を決定した十七日と照し合はせてその間に矛盾はないか

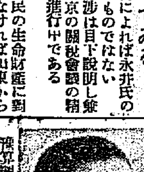
一、張作霖の爆死事件調査を何時までするもりか共同調査の結果を發表されたい

田中首相

一、保證の内容は目下交渉中につき說明出來ぬが大體の見透がつくまでと云ふ譯である

一、南京政府が國際信義を無視したとは言はない無視する如き態度を執つたからその空氣から推して注意した丈けである

一、張作霖の爆死事件の調査は慎重を要し一方的の調査を發表することは出來ない



小川郷太郎氏　豫算綱要にある普通公債の外に交附公債はいくらあるか

三土藏相　未定である

小川郷太郎氏　山東出兵費は幾何かもし出兵が長引けば相當の追加豫算財源を要するが之は如何にするか

三土藏相　議會の協賛した經費責任支出第二豫備金支出に合はせ四千三百餘萬圓である二年度は餘り多くの追加豫算は要しないつもりであるが出兵が四年度にまで長引けば多少の考へをする積りである

その他公債、兩税地方移讓等につき應答あつて

町田忠治氏　兩税移讓の結果は結局公債の增發により支辨されるではないか

三土藏相　公債の發行は兩税移讓とは直接に關係がない

町田忠治氏　帝都復興費は公債としなくてもよいではないか然らばそれが直接に移讓財源となるではないか

三土藏相　夫れは兩税移讓とは直接關係なきことであり帝都復興費を一般會計に仰ぐとせば夫れ丈け新規事業を縮少せねばならぬ之によつて見れば現内閣の財政計畫は甘くて行つたと云ふだけで（笑聲起る）之れにより兩税の財源を得たと言ふことにはならぬ

町田忠治氏　在外正貨保有高は幾らか

三土藏相　約一億一、二千萬圓である

と民政黨側は蹶起となつて追討の質問の矢を放つたが政府側は周到な用意を以つてこれに答へ頗る質問を終了し晩餐を共にしたそれより田中首相[illegible]長の挨拶があつて八時過ぎ散會した

三土藏相の說明
稅制の整理＝產業獎勵＝社會政策的施設

【東京電報】廿日の豫算內示會席上三土大藏大臣のなした挨拶左の如し

稅制整理

昭和四年度豫算の編成に當りては前年度に於て計畫したる產業の振興に關する諸政策の外、今秋特別議會に於て言明したる國稅地方稅を通じて行ふべき稅制の根本的整理社會政策的施設等の政策の實現をはかるべきは勿論時運の進展に伴ひ更に新規の施設を要するもの尠からず、而かも經濟界の現況は自然增收を見積るの余地殆んどなし、これをもつて極力既定經費の節約に努むると共に財源の許す限り諸般の政策の實現を期せり、以上により編成したる昭和四年度豫算は歳入歳出額十七億五千二百餘萬圓に比してこれを前年度實行豫算に比較すれば四千三百餘萬圓の增加なり右の內歳入にあつては經常部十四億九千九百餘萬圓、臨時部二億五千三百餘萬圓にして

前年比較

之を前年度豫算に比較すれば四千三百萬圓の增加なり國稅地方稅を通じて稅制整理を行ひ地方財政の基礎を鞏固ならしむると共に國民負擔の輕減公正を期するため昭和六年度から地租及び營業收益稅を國稅より撤廢し地方自治團體をして土地及び營業に對して相當の課稅をなさしむることとし昭和四、五年度に於て過渡的施設として田畑地租の稅率五厘を引下げ又營業收益稅の免稅點を千圓に引上ぐることとせり、此のため國庫の收入減少額は四年度に於て一千二百餘萬圓五年度に於て一千百八十餘萬圓となり昭和四年度に於ては其の財源として募集する公債の增額は一般會計特別會計を通じて一億九千八百餘萬圓にして昨年豫定せる額と同額なりその內譯は一般會計に於いて震災善後公債九千百餘萬圓特別會計に於いて帝國鐵道公債八千萬圓其の他を合せて一億七百餘萬圓なり次ぎに歳出にありては經常部十二億三千餘萬圓臨時部五億二千百餘萬圓にして之を本年度實行豫算に比較すれば經常部に於いて一千三百萬圓臨時部に於いて三千百萬圓計四千三百萬圓を增加せり

新規事業

今新規事項中主なるもの二、三を說明すれば產業の振興は政府の最も重きを置く所にして政府は經濟界の現況に鑑みその實施の忽にすべからざるを認め財源の餘裕少き爲なるにも拘はらず成立豫算に計上したる新規政策の大部分を計上したるのみならず猶ほ新に計畫したる事項も又少からず、治水港灣の修築北海道拓殖の普及、教育の振興、移植民の獎勵、交通々信機關の整備並に拓殖省の設置等は何れも大體昨年の不成立豫算に於て計畫したるところのものを實施することとせり社會政策的施設は稅制の整理と共に政府の聲明せるところなり、政府は先づ陸海軍兵卒の待遇改善に付兵卒並に下士の俸給增加に要する經費として二百五十萬圓を計上し尚ほ[illegible]查官を設置し慎重に調査研究することとし[illegible]費を計上せり又遞信從業員の待遇について不成立豫算に計上したる二十四時間連續勤務制度の改善に要する經費の外なほ現業員休暇附與に要する經費を計上せり

劉楊軍の戰機迫る
今明日中に開戰か

【上海廿日發電】漢口電報十九日發電に據る所入電によると四川省に於る劉湘軍と楊森軍の戰機いよ〳〵熟した劉湘軍は重慶の防備をとゝのえた上長壽方面より楊森軍を重慶より數マイルの後方にて一氣に追擊すべく十八日夜ひそかに出動したもの如くである一方楊森軍は湖北および重慶下流より劉軍を挾擊せんとの策戰で軍を二手に分ち一隊はすでに重慶下流十マイルに到着した戰端開始も今明日中と見らる

本府御用納式
廿八日擧行

總督府では廿八日午前十一時三十分から第一會議室で本年の御用納め式を擧行することになつてゐるが、本府職員、在京城第一次所屬官署長列席、政務總監の式辭、總督の挨拶があつて散會することになつてゐる

鮮內の徵兵事務
擔者任命

鮮內の徵兵事務は警務關係の官署において執務することになつてゐるので陸軍省では同省人事局にゐた片桐齊那中佐を朝鮮軍司令部附に命じ總督府囑託として警務局で徵兵事務に當らしむることゝなつた、中佐は廿四日頃着任のはずである

辭令（東京電報）

府商技師兼道立醫院醫官　高橋榮造

依願免本官並兼官　工藤俊雄

朝鮮蠶業技師に任ず（七等待遇）　三輪功

任道立醫院院官（五等）郡屬　徐世甲　同　金基俊　同　李珌鎬

任府郡守（八等）　原雄記　廣岡毅　服部六郎

任城大助教授（六等）林野調査委員會書記　荒川商策

任同會副事務官（七等）道立醫院醫員　尾形長生　同　山岡直江

任道立醫院醫官（七等）各道　阪本秀雄

任道立醫院醫官（五等）道立醫院醫官　田中秀穗

依願免本官

◇朝鮮[illegible]會社の新舊社長更迭披露宴は二十日午後六時より朝鮮ホテルに開催、本府各局部長及民間各會社重役其他朝野の名士二百名を網羅し餘興の後七時開宴井上、高木新舊社長の挨拶に次いで米田京畿道知事來賓を代表して謝辭を述べ盛會裡に九時半散會

＝人＝

◇酒井寬太郎氏（不二興業會社々長）宮中賜饌に召され東上中の處二十日夜歸城の豫定

◇白銀事務官（本府審議室）廿三日東京發廿五日京城着の豫定

茶話

▲本社の一日一人投票、年末多忙の時にもかゝはらず、案外らしい反響を呼び▲朝鮮からは勿論、內地、滿洲方面からも、盛んに應援のハガキが殺到する有樣▲ハガキの洪水に惱まされるのは、本社係員と郵便局▲それでも、既成の佐藤氏に更に權威をつけ、未知の新人を發見すれば投票戰の使命は果すといふもの▲床次氏の滿支視察、果して如何の御土產をかもたらし來る！▲道聽途說、紛々として捕捉し難いが何等かの形において何等か得る處あつたには違ひない▲中にありて蔡氏未亡人との會談の一席の如きは堅苦しい政客の興爪らしい觀察旅行中に一點の潤ひを添えたものだ▲南京では可成り深かされたやうではあるが、▲從容として然もドッシリ腰を落付けたか、どうか……は茶話子の關知せざる所▲同氏も議會開會を直前に控へ大分歸京を急いでゐるとはいふもの▲しかし今度の大歡待振りは▲又しても京城に下車するかどうかは判明しないやうに報じて來てゐる

原蠶種製造

昭和二年度道原蠶種製造所の總掃立蛾數は五百十五匁一分で其の收繭量は稀繭百九石一斗八升六合其他百七石三斗五升一合を算し、原蠶種無毒五十七萬七千百十一蛾、其他六千三百八十八萬四千百二十蛾合計五十八萬七千百四十蛾で病毒步合は原蠶種普通蠶種共に無毒百パーセントを示した。又配付蠶種の數量は原蠶種三十八萬一千三百六蛾、普通蠶種四萬九千六百四十四蛾合計四十三萬九百五十蛾を算した

粟の續落歩調
目先一段安か

一時出廻り期に高値を傳へてゐた產地も昨今は結氷に依り出廻り激增し買急ぎ物も增加して來た京城驛着滿州、鐵嶺等の特選物で十二圓八九十錢唱へとなるが何分粟の裾物が割安にあるので買氣減切り引立たず殊に目先出廻り最盛期は又々安値あるものと問屋筋も新規の買付は總手控へに相場も漸次續落歩調となり今日二十錢低落した鐵嶺十三圓十錢鄭州十三圓十錢昌圖十二圓九十錢

◎株式◎

大株短期引跡

大新　八十五圓六（十錢安）
鐘新　百卅一圓八（十錢安）
久原　四十九圓九（十錢安）
東新　百六十五圓（五十錢安）

◎期米◎

各地期米後止

▲兵庫二八六九▲名古屋二七九五▲下關二八四〇▲金澤休み▲熊本二六四〇▲桑名二六九▲十一番二六六四▲十二番二六四四　七十九錢

大阪期米市況

後場近場依然保合、久留米四田[illegible]

海外砂糖市況

キューバ粗糖　三弗三分五
ジャワ糖十二、一月限　十三ギルダー九〇
倫敦糖同　三志三片分五

鮮魚保合

京城鮮魚市中相場は廿日も保合を續けたが初物で十貫二十圓を唱へてゐた、國水揚高四千四百四十四圓六十錢賣買數一千九百四十九貫

綿布期待

米棉二十五錢安と一高一低と浮動成行に氣配引締らず三品と貿易事情不斷擾に氣味乏しく大保合の内に納會の振合なし、市中現物界は依然實需閑散通く何れも納會待ちの風情である

▲京城聯合會[illegible]

大阪市中外棉唱へ

ストリクト　十二月　ミドリング　一月　ブローチ　同　ベンゴール　同　[illegible]

◎市況◎

仁川穀物出入（二十日）

船便　汽車便　牛車便　合計　[illegible]

群山廻米報（廿日）

來春早々の政府の買上げ說に農家の賣惜み極めて甚しく小搬の金融關係に依る賃物の外賣物甚く入津も依然たるものであつた

仁川期米各店俵合（單位百石）

[illegible]

東京深川在米高

東京深川在米二十日現在高は百萬九千六百俵と前日在米高に比較して三千四十七俵の增加である

大阪市中在米高

二十日現在高は百三十八萬四千三百八十六俵と前日の在米高に比較して三萬三千二百三十七俵の激增である

群山米穀市場

[illegible]

大邱米穀市場

[illegible]

釜山米穀市場

鮮內延べ（二十日後場）荒模三木二錢安、ア〇七錢と不感始まりア・ト小口の投げもの因て二十錢と崩れアト下値ひつゝ居り待ちに八十一錢と不落に大引けした

經濟

穀物運賃刻戻
双方の云分

【仁川電話】國際運輸と仁川穀物協會に關する紛糾問題の調停は遂に解決を見ず破談し、仁川穀物協會側では更に對策を講ずることとなつた、然し双方のいひ分はそれ〴〵理屈があり目下の所簡單な解決は困難といはれてゐるその云ひ分左の如し

國際が運合に邁進
社員を寄越す

運送合同問題は年が明けると共に荷主側と合同準備委員との小運送改善協議會が設立され順調に進捗しやうと觀られてゐるが、中野社長が來鮮するまで合同に氣乘薄であつた國際通運側もいよ〳〵最も合理的な合同に進むことになり、本社々長室勤務の嘱託日出氏が京城支店詰となり十七日着任合同問題に尚京城支店長と共に當ることになつた、同氏は計數に長じた人で、內地に於ける運送合同の計數的事務は同氏が殆んど一人で取扱つたものであり、同氏によつて最も合理的な合同規格の數字が出されることを期待してゐる

海苔好成績

朝鮮海苔は東京に行つて淺草海苔となり名聲を博してゐるが、その產地は全南、慶南の二道に限られてゐる。昨年から養殖法を試驗的に實施して見た所、本年は非常に好成績で、この調子なら十分採算の出來る見込がついたさうである。かくて朝鮮における海苔の產額が增加するにつれ、續々名聲をあぐべく當局は非常に意氣込んでゐる

世の主婦達に
不正品の横行に對して

この頃になつて又復品物の斤量が不足してゐるとか、配品が不純であるとか、或は不正品の配達を受けたとか、といふた風の非難をしばしば耳にするやうになつた。タトへば俵裝の木炭が中程に粉炭を混入してゐるのは未だしも、全く土砂が相當に混入してをり、精米を買へば藁屑米が混ぜてある、といふのである。これ等の例の中には或は針小棒大にいひふらされるものがあるかも知れぬが、われ等の現に見聞した所によると、運搬しながら鼻を誤魔化するもの、多いのに驚いてゐる次第である。先般府內の警察署で醸造品の檢査をやつた折もそれ等の中から相當の不正品を摘發したので、今後も折に觸れかうした檢査を行ふと同時に、各交番所へ量器を据置くことにしたさうである。誠に當然のことゝ思ふ。

◇

しかしかくの如き不正品が殆ど公然と販賣され購買されるのは誰の眼に當せられるべきであらうか。不正品の販賣とこれが摘發は商人にとつても一種の自殺行爲であることは知り抜いてゐるはずなので、自分から意識してこの自殺行爲を敢行する、といふが如きことに至つてはわれ等の諒解に苦しむ所である。然るに、事實は儼然として存在し、われ等の諒解の苦しむことが平氣で行はれてゐるのを見る時、われ等は益々不思議に思はざるを得ない。殊に、如何なる事情から不正商品の販賣なり配達なりが行はれてゐるにせよ、不正品を買つた者或は受取つた人達にとつては、一家の經濟問題は別としても非常に不愉快な出來ごとであり、或場合には心の平和さへ掻き亂され勝ちである。從つてかくの如き不正は是非一掃せねばならぬこと、多言を要しないが、それには如何したら良いか。

◇

これに對してわれ等はかう見る。不正品の横行闊歩といふことは社會規律の不完全といふことである。若し不正品に對する社會の良心が健全であり憎しみが峻烈であり得るなら、それ等の横行闊歩が許される筈のものでない。何となればそれこそ自殺行爲となるからである。ドイツであつたと思ふ。小麥粉の暴騰によつてパンの値上げも止むない羽目に陷つた時、或パン屋は『自家の店だけは値上げしない』と頑張りながらその實パンの形を小さくした。これが民衆の反感に會ひ主婦連からボイコットされてそのパン屋は遂に立ち行かなくなつた、といふ話を聞いたことがある。問題は此處である。われ等の社會にあつても、正當な要求に對してはこれを容認してやる、といふ理解と、その代り不正な要求に對しては何處迄もこれを剔抉しないではおかぬ、といふ社會的規律が嚴然と醸へ、そして作用する仕組みにおかれるならば不正はやがて跡を消すに違ひないのである。」

◇

併し、かうした社會的規律は何等の修養も訓練もなくして出來るものでない。故に、不正を驅逐するためには、是非とも修養され訓練された社會的規律を作る必要があるが、殊に、この點において最も重大なことの多いのは、不正品に最も惱まされる一家の主婦達に對してゞある。女なるがゆゑにの遠慮から、平和を好むがゆゑにの引込み思案から兎角一片の愚痴や唸い諦めに生きやうとする習慣を先づ破り、その上に商品に對する智識を養ふといふことは、一家を治める上にも、又社會的規律を完全にするためにも、世の主婦達に與へられた天職の一である。われ等は、最近しばしば耳にする不正商品問題に鑑みて、主婦の立場と反省の最も大なることを痛感してゐるものである。」

電氣事業法 改正と當業者
協會の意嚮も參酌されたい と政府に要請

【東京】電氣事業の健全なる發達を促すため今回遞信省においては電氣事業法の改正を企圖し、議會の準備を進めいよいよ今期議會に提出のはずであるが、右に就き當業者としての電氣協會では政府の各種改正に對し意見の相違を來してゐるので、右改正に當たり協會側の意向をも參酌せらるゝやうにそれぞれ具陳する處があつた、即ち協會調査委員會における意見は大體左の通りである。

電氣料金　電氣料金認可制採用の件

當てその認可制が主張せられた當時の規定には『電氣事業者は料金其の他電氣供給條件を定め主務大臣に認可を申請すべし、之を變更せんとする時又同じ』とあつたが、第二十六、七兩議會に於て現在法は『主務大臣は公益上必要なりと認めたる時は電氣事業者に對し料金の制限其の他電氣供給の條件に關し必要なる命令を爲す事を得』と規定されたるものに基き改訂されんとするものであるが、供給區域に關しては獨占を與へんとするもので此の場合反對の理由が少い

電力卸賣　電力卸賣事業を電氣事業中に包含せしむ事

電氣事業は準用事業と稱し、事業法第一條第一項の事業者と區別せられ工作物施設に當りその敷地の買收等に對し土地收用法の適用を受ける事が出來ぬ、本件は協會から再三陳情した所であるが未だ採擇の運びに至つて居らぬ

電線路　打込設置第十條の改正

第十條に於ては他人の地上の空間若は地中に電線路を施設し云々とあり、水路も亦電氣工作物の一つであるから水路も二の條項に加へ、尚河川又は海底に水底電線の沈設をなす場合も同様の取扱を得たい。

事業資金　事業資金に關する件

電氣事業を營む會社は主務大臣の認可を受け事業法第一條第一號の非常取扱の設備に立てるための施設又は改良の資本を得るため株金全額の拂込前でも其の資本を增加する事を得る規定を設けられ度い、又電氣事業會社の性質として此の資金は必ずしも當初から多額を要するものではない故に第一回の拂込は四分の一以上でなくとも株金の十分の一の拂込を以て會社の設立認可せしむるやうにしてたいものである、但し前二項共地方鐵道法又は軌道法による會社以外の會社が兼營として電氣供給事業を營む場合などは餘りに廣汎に亘る虞れがあるからこれを除外したい。

保安通信　保安通信設備をも電線路の一部と看做す事

事業法第二條の改正にして送電線路と附帶して離るべからざる電話線が送電線と同様の取扱を受ける事の出來ないのは不合理である、本件は大正十四年二月協會より請願書を提出したるものである

委員會　電氣事業委員會の設置

同會は米國等に於けるものゝ形式の採用で主として料金調査、供給區域の問題等を研究協議するものでこれが設置問題も相當考慮を要する

嚴冬繁忙期で 火保協定嚴守難
併し摘發はしない

嚴冬の火災期に入つたので、目下京城火保險會社は繁忙期に際し、協定嚴守を申せてゐるが、最近それでも中には協定破りかとも思はせる節があるので近く京城地方會議を開催することになつた。即ち料率協定は以前たびたび摘發され制裁を加へられたが、その後協定破りと思はれる節があつて問題とならず一部では協定弛緩したとさへいはれてゐたのである。然るに最近內地を始め朝鮮各地の大小會社は聯合して來たので、目下京城火保險も表面は協定破りの形跡が認められるに至つたが、實際において協定嚴守は頗る至難な問題であり、殊に嚴冬の繁忙期に入つてから、各社の契約競爭が激烈を極め、一流社と末流會社とが同一料率で契約してゐる從つて末流會社はひそかに料率の手心を加へてゐる模樣もあるので果して今後も協定が嚴守されるか否かは興味視されて來た

協定を破つても 大した事はない 一流會社は嚴守

朝鮮の火保協定中協定破りがある模様なのに拘らず、摘發を見ないが、右について某當業者の語る所によれば左の如し

保險料協定は廣汎な條項がなつて、之を嚴守するには非常に困難が伴ふ、最近東京本社から協定外の料率で協定を破つてゐるものがあるとは思へないが、或は巧妙な手段でやつてゐる向があるかも知れない。本店、支部直接契約者に割引く方法などを用ひられてゐるがこれは極く僅かの金額で總契約高の一割にも滿たない有樣である。殊に協定を嚴守しつゝある一流會社の契約高が減じないので格別協定破りがあると思へない。この上たとへ協定率以下の割引をしても末流會社では三千圓以上の物件は何れも一流大會社に再保に附し再保會社は協定率以下では絶對に應じないのでそん大なそれ大協定破りは出來まい

煉瓦の協定有名無實
操短は擴張か

府內煉瓦は需要不振のため、生産過剩に陷り至る所販賣競爭を演じてゐる、これがため遂に京城煉瓦共同販賣所の協定値段は亂調子となつて來た。現在の共同販賣所は京城窯業、森田、加藤、木村屋、西吉の五工場で販賣價を協定してゐるが、煉瓦が不振のため木村屋、西吉兩工場は昨年來休業を續け、今年は京窯、森田、加藤の三工場だけが營業した、然るに從來から京窯は權威とされてゐた那邊那販賣品は協定價格より四、五圓を下げて市場に搬出されてゐるのと新井その他非加盟の群小煉瓦業者が共販協定値より二圓安で販賣してゐるので、共同販賣所の營業物數は過三等は一個二錢二厘が協定値であるが、實際はそれより二厘安で取引されるに至り、協定値は有名無實となつて來た。從つて明年の操短は或は現在の五割操短を更に擴張し、一方販賣協定値も引下げられることになる模様である

二十一世紀の 京城見物 （三）
秋洮生

李・平・頓・予

文中昔とは現代を指し、今とは二十一世紀、即ち八十年餘後の事

『或る處に出てゐる〳〵、鐵柱毎に、ズラリツと並んだ處は見事なもんじや、昔は人間が大聲をあげて喚んだものじや……こゝの隣のはわしの村の村長殿のうちにある蓄音機見たいなもんやな、それにしてはどこぞに、丸い黒い板がくるくる廻りよりそうなもんじやが…』

『まあ、話せないわねエ、萬事があれだもの、あれはわかり易くいふと時計仕掛と蓄音機とラヂオとを一しよにして自働的に隣に結びつけたものなのよ、どうせわかりやしないわねエ、伯父さんには……』

『そうどうせなんて見捨てくりやるな、これでも姪をかせた罪もあるからのう』

『ホゝゝ、おかしいわ』

『處で今の時計じかけと蓄音機とラジオとの結んであるちうのは何綜びかしらぬが今一應よく話してくれんかい』

『でしたら說明しませうねえ、要するに現代は、時間は例へ十分の一といへども正確に運んでゐますからその殘事の遲く時刻になるとそれに對する時計仕掛がまひ出して蓄音機のレコードにあるものがかゝつてラウドスピーカーから聲が出るのです、萬事がその調子で廻轉してその音波はラヂオ仕掛にとられますから、今に隣なんかの脅しと小便と二人をれば外の隣なんかいらぬ樣になるでせうよ』

『いや〳〵うつかりいふまいぞ。そうなつたら天下の一大事じや、第一娘子も氣の毒じやが、子孫繁殖作用はやらん事にして貰はうかの』

『まあ！奏さらい……そんないやらしい事を……いらぬお世話だわ』

『はゝーん、いるいらぬに拘らず、談話にけはしたいかの、ハツハツハ……いや無理もない、無理もない……』

『知らないわ』

『そないに袖にするなよ、いやいや娘子もわしのめいには勿體ない樣なえらいべッピンになりよつて明日久しぶりに逢つた時はビックリさせられよつたが、これはまた何と京城には娘子まがひが多いこつちやら……あれ〳〵あの髪は何じや、何？帝展髷？お前の髪は？何？平和髷？はてさて昭和も八十年近くにもなると、さても奇妙不可思議な髷が流行るもんやのう、やゝあ、氣安うあわてられねエぞ、あてその女の變な主といふ字みたいな髷は一體何たることぞ……はゝあわかつた、すでに主があるといふしるしやな、日本髮の丸髷に當たるのやな』

『あれは二十一世紀髷といふんですのよ、持主のある身だらうなんて……そんなこじつけがあるものですか、おかしいわ』

『それじやまた、どうしてそんな變な名かの』

『ちつとも變じやありやしないわ二十一世紀の二十一を一字につゞめると主といふ字見たいに見えますわ、主じやなくつて、二十一と雛型で書いてあるんです、そしてもう今は紀元二千年代になつたんですもの』

『氣が早いぞ〳〵、今時の若い娘はげにや上から下まで氣が早いぞい、おつとどつこい、待てよ紀元二千年には六七百年も昔になつてゐるのじやが、今頃その髷が流行るとはおかしいぞ』

『それは日本紀元でせう、私のいふのは西曆ですわ、世紀といふ言葉は外國語だけにしかないんですの、どうせ伯父さんにはねエ』

『何？又どうせてな事をぬかす、口の惡いこシメじや、伯父さんじやからえゝ樣なもの、他人には失禮に當たるぞ』

『だから伯父さんだけにいつてゐるじやありませんか』

『あゝいへばこういふ、もうえゝもうえゝ』

訂正　十九日附本紙朝刊三面京城見物文中二行目『福岡縣』とあるは『福岡州』下段四十行目[illegible]とあるは[illegible]の誤植に付訂正

活動寫眞と兒童 教育上に與へる弊害除去
文教當局根本方針を調べる

【東京】活動寫眞が兒童に與ふる影響を憂慮して東京市をはじめ全國各都市では兒童映畫デーなるものを設けてある指定の日に指定の常設館において兒童の爲に特に良好なるフヰルムを提供して觀覽せしめる事になつてゐたが、最近に至り當局教育當局が渡期してゐた通りの惡影響が現出しすでに確證を認めたので目下東京市教育局では之が絶滅に關して種々調査研究中である。しかして一方文部省においても早くから映畫と兒童問題に關して重大視してゐたが直接の調査研究は府縣の教育當局にまかせ切りで何等根本的に研究をしてゐなかつたが、最近の惡影響現出に鑑みていよいよこれが根本方針を確立する事になり目下歐米その他の實情を參考として調査研究中であるがいづれ近く具體的對策を講ずる事となるであらうと思はれる

思ひ出すとも (80)
半百年間の仁川港 ［禁轉載］

開港後における歷代民政掌事者 （五）
慶田利吉氏談

明治十五年四月帝國領事館開設以來の歷代民政掌事者を擧ぐれば左の如くである。

領事、理事官、府尹

自明治十五年四月　領事　近藤眞鋤
同十六年一月十一日　(代理)副領事　杉村濬
同年七月一日　領事　小林端一
同十八年六月五日　(代理)御用掛　久水三郎
同十九年三月十二日　領事　鈴木充美
同廿一年十二月廿八日　副領事　林權助
同廿三年五月卅日　(代理)書記生　伊藤秋作
同年七月廿日　領事　林權助
同廿五年五月三日　副領事　能勢辰五郎
同廿六年十一月十日　(官名改稱)二等領事　能勢辰五郎
同廿七年九月三日　(代理)領事官補　永瀧久吉
同廿八年一月十九日　一等領事　珍田捨巳
同廿八年五月廿五日　(代理)領事官補　山座圓次郎
同年十月八日　一等領事　橋口直右衞門
同年十二月廿六日　(橋口領事死去)
同廿九年十月七日　(代理)領事官補　萩原守一
同卅年十二月八日　一等領事　石井菊次郎
同卅一年七月六日　(代理)領事官補　幣原喜重郎
同年十一月廿四日　一等領事　石井菊次郎
同卅二年五月十二日　(代理)領事官補　幣原喜重郎
同年七月十三日　一等領事　伊集院彥吉
(官名改稱)領事　伊集院彥吉
同卅四年二月八日　(代理)領事官補　有吉明
同年十一月五日　領事　加藤本四郎
同卅五年九月六日　(代理)領事官補　窪田文三
同年十月六日　領事　加藤本四郎
同卅九年二月一日　(官名改稱)理事官　加藤本四郎
同年八月廿八日　(代理)副理事官　木部守一
同年十一月十日　理事官　信夫淳平
同四十三年二月二日　(代理)副理事官　橋本豐太郎
同年十月一日　仁川府尹　久水三郎
(以下略)

仁川管理及府尹

自明治十六年八月　監理　趙秉稷（揚州の人）
同十七年四月　監理　洪淳學（南陽の人）
同年五月　兼府使　洪淳學（同上）
同十八年八月十三日　監理兼府使　嚴世永（寧越の人）
同廿一年五月十九日　監理兼府使　朴齊純（潘南の人）
任免不明　成岐運
同廿六年七月　監理府使兼　金商悳（慶州の人）
同廿七年八月　監理　朴世煥（不明）
同廿九年八月　監理兼府使　李在正（羽溪の人）
同卅年九月　監理　姜華錫（晉州の人）
同年十二月　監理　徐相喬（大邱の人）
同卅二年七月四日　監理　河相驥（丹溪の人）
同卅五年七月五日　監理　河相驥（丹溪の人）
同卅五年八月十七日　監理　徐相喬（大邱の人）
同卅八年一月十五日　監理（再任）　河相驥（丹溪の人）
同年十月四日　監理　劉燦（漢陽の人）
同卅九年三月十九日　監理　河相驥
同年十月一日　監理　徐丙珪（大邱の人）
同年十一月五日　府尹　徐丙珪（大邱の人）
同年十一月五日　府尹　金潤晶（清道の人）
同四十三年九月卅日　府尹署官　金潤晶

書記官

自明治十六年十月八日
監理公署書記　林熙鎬（扶安の人）
同　崔名煥（全州の人）
不明　同　彭翰周（龍岡の人）
自明治十七年七月十日　同　邊錫運（原州の人）
同十八年七月　同　愈箕煥（杞溪の人）
同年十月八日　同　金嘉鎭（安東の人）
同十九年一月　同　張在斗（仁同の人）
同年三月十日　同　金益昇（清風の人）
同年十月八日　同　禹慶善（丹陽の人）
同廿年八月三日　同　任午準（豐川の人）
同年十月廿四日　同　片宋甚（浙江の人）
同年十一月十九日　同　崔名煥（全州の人）
同廿一年六月四日　同　姜瑨錫（晉州の人）
同廿二年一月十三日　同　李秀岳（完山の人）
同年同月　同　黄獻淵（昌原の人）
同年同月　同　愈箴煥（杞溪の人）
同年三月十一日　同　洪在箕（南陽の人）
同年八月三日　同　崔名煥（全州の人）
同廿三年二月二日　同　鄭顯錫（晉州の人）
同年同月同日　同　彭翰周（龍岡の人）
同年九月廿七日　同　李喬鎔（咸平の人）
同廿七年七月
同年七月廿八日　同　朴夏成（密陽の人）
同　同　陸裕信（泗川の人）
同年八月　同　任午準
同年同月　同　鄭顯錫
未詳　同　金彰漢（安東の人）
未詳　同　李敏善（羽溪の人）
未詳　同　金昌鉉（慶州の人）
未詳　同　金鴻圭（安東の人）
未詳　同　鄭錫五（漢陽の人）
未詳　同　趙光熙（延日の人）
未詳　同　鄭時元（延日の人）
自明治三十年一月　同　韓秉錫（清城の人）
同年同月四日　同　邊永鎬（原州の人）
同卅一年六月八日　同　徐廷淳（大邱の人）
同卅二年七月廿一日　同　金鎰一（順天の人）
同年同月同日　同　金天容（慶州の人）
同年同月同日　同　吳明燮
同卅三年三月十五日　同　李建台（完山の人）
同卅四年二月廿六日　同　朴初陽（潘南の人）
同年五月廿五日　同　鄭完基（慶州の人）
同年六月十一日　同　趙賢稷（楊州の人）
同年十月廿五日　同　南膺熙（宜寧の人）
同卅五年八月八日　同　田炳洙（潭陽の人）
同　朴元相
同年九月廿三日　同　[illegible]
同卅八年一月廿四日　同　李宰榮（慶州の人）
同年二月十日　同　李建台
同年三月五日　同　趙南稷
同年十月十六日　同　鄭元朝（東萊の人）
同年同月同日　同　姜泰馨（晉陽の人）
同年同月同日　同　金在榮
同卅九年八月一日　同　嚴善永（草溪の人）
同卅年三月廿日同　鄭完基
同年三月十九日同　南膺熙

仁川府主事

自明治卅四年六月十一日　主事　趙南稷（豐壤の人）
同年十月廿日　同　南膺熙（宜寧の人）
同卅九年八月一日　同　嚴善永（草溪の人）
未詳　同　朴一陽（潘南の人）
同四十年四月十九日　同　金翊坤（金海の人）
同年四月廿三日　同　洪淳（南陽の人）
同年五月十八日　同　崔章鉉（隨城の人）
同四十二年四月一日　同　洪益夏（和順の人）
同四十三年四月六日同　金士澈
同四十四年五月七日　同　李台煥（安城の人）
同年六月廿六日
同年九月十八日　同　堀内生太郎（內地人）
同　同　孔元國（曲阜の人）
同年十一月十二日　同　佐藤昭忠（內地人）

婦人公論

新年特輯　大增頁
Say It with The Fujin-Koron

いよいよ婦人公論時代が來ました。思想、文藝はもとより、凡ゆる生活――例へば化粧や料理の微細な點までも自らの頭と力で創る今の婦人達に缺くべからざる伴侶、それは光榮ある本誌です

定價七十錢　中央公論社
東京丸ビル七六　振替・東京三四番
書店で賣切れの節は直接本社へ御申越下さい

文壇の巨星を茲に集め空前の文藝黄金時代を現出しました。新春第一の傑作

小長説篇　京都室　渡邊均（插畫）山六郎
小中説篇　別八百屋お七　里見弴
大衆文藝　八百屋お七
連載小説　木がくれの巣　眞山青果（插畫）鏑木清方
連載小説　花はくれなゐ　小島政二郎（插畫）近藤光紀
池谷信三郎（插畫）村山知義

新戀愛風景號

試練の姿　石原純
さかなき人の口々に歪められた阿佐緒女史との仲の眞相を特に本誌のために紙を執つて世に示さる
今日の戀愛をどう見る　山川菊榮
靈と肉との境　吉田絃二郎
戀愛の近代色　新居格
代表的戀愛論　千葉龜雄
いかに戀愛すべきか？
◇あめりか娘　石川欣一
◇上海娘　堀口大學
◇ろしや娘　米川正夫
高群逸枝
秋岡正子

目白の森に咲く愛の花
同性愛……これは何も目白の女子大學の寄宿舍のみに限つた問題ではない。……これはあまりにも社會との交渉を束縛し、……この程度の××は目白のお山には、公然の秘密とされ、さらに深山あるので一々かぞへたてゝゆくいとまもないが……そこ

肩籠から見た撮影所　丹野一青
◇獅子に跨がる　下村千秋
御大典拜觀紀行　島中雄作
エトランゼの巴里　谷和子
赤門評判記　堀川保吉
ウイッタスポーツ　小出秀世
圓タク社會相　伊東明雄
◇木栓のはなし　龍膽寺雄
◇二つの同じ話　片岡鐵兵
戀愛新風景
御手洗辰雄
支那婦人の黎明運動　島崎蓊助

父の結婚
齡五十七にして再婚せる父君藤村の幸福を祈る肉親の情、しかも若くして家を離れ繪筆を友に青春を送る、兒蓊助氏の淋しき心切々として迫る。

新時代の化粧はどうする　藤田逸男
モダン・マダムに贈る　記事滿載
特選手藝の頁・家庭の頁
內外時評　山川菊榮
▼あんち・もだにずむ
▼新しい戀の表現法
▼あるタイピストの日記
▼ネオ・戀愛小説
▼戀愛夢判斷
らいてふ
泣き初め
▼選まれた花―河井醉茗
▼妻よ！夫に寢床を與へよ
▼夫は踊る（坂田美奈子）
▼逆轉トラウム（川路柳虹）
▼FIANCEの聲色（有島三郎）

何が彼女をさうさせたか　松村近夫
戀愛否定論者の手記　山科雪子
戀愛探訪
◇ケート氏と平井滿壽子氏
彼と彼女は、歪められ紡褪せられた噂のために如何に苦しんだか？將又如何に愉悅に陶醉したか？
◇井上美代子さんと龜井貫一郎氏の噂の眞相
◇武者小路氏の愛人眞杉靜枝さんと語る
マネキン・ガールに聽く……本誌記者

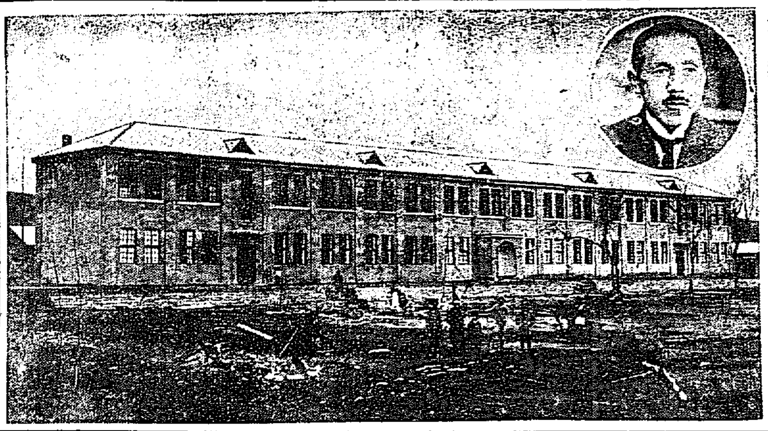
現代閨秀名家錄

座談會　醜婦はなぜ誘惑に脆いか
數多い世の中の醜婦の悲劇の問題は先づ此の方法で解決しなければ……
諦めの美醜　太田黒克彥　二平
狂想曲　堀川
強く生きる　北村　龍雄

咸鏡北道

城津公普 新築成る

十五日落成式を擧ぐ



城津公立普通學校新築落成式は去る十五日擧行せられ道より安藤知事代理として金內務部長臨席郡內各公立學校長公職者各團體代表者父兄および遠く滿洲間島方面よりも參列者ありて三百余名に達し盛會であつた建築は煉瓦造スラブ二階建ボロック張り校舍二階建物四百四十二坪附屬建物七十四坪工費四萬六千六百五十六圓余である（寫眞は落成式を擧げた同校と高本校長）

妙な技工を施し計量上正價なものより十二斤余を強く百斤について八斤平の不當利得になるといふ者（これをもつて去月四日同名が平北から買付けた粟を三名に委託販賣をするに當たり發證錘を用ひて三萬二千九百八十九斤の實量斤を一萬六千百七十七斤にはかりその差額を騙取したのを手はじめにその後數回にわたつて約一萬一千余斤價格千余圓を詐取したこと判明したが更に相當多額の被害ある見込で目下取調中（鎭南浦）

平安南道

船橋里側から 懇談を申込む

合併問題について 平壤府協議員へ

平壤府船橋里合併問題について船橋里民は合併後の負擔と施設に關する當局の說明とその成り行きについて未だ安心する能はずとなし積極的に陳情その他の方法に出でんと主張するむきもあり有力者はこれをしづめ最後の勝利を期せんと苦慮してゐる一方平壤府協議員側の意向を聞かんとし同協議員側に懇談を申込み平壤府協議會側において尤もなる申込と認め右について十九日午後二時から府協議會室に懇談會を開いた出席者十七名は何れも府協議員としてゞなく個人として懇談に應ずることゝなり種々の意見を見たが結局左記申合はせをなした

一、平壤府協議會員は委員八名を選定し將來新に平壤府に編入せらるべき各里の有志と共に平壤府區域擴張に關し懇談を爲さしむ、但し委員は決定權を有せざるものとす

次いでこれが委員の選擧に入り投票により互選の結果左の如く當選委員は直に懇談に應ずることに決定その旨船橋里側へ通牒した

▲懇談委員　松尾六郎、小林文二、中平岩藏、內田錄雄、李基燦、金能秀、李寮燮、王東奎

かくて同四時二十分散會した

利益金分配

御大典記念にあたり平壤府內において寄木平南知事夫人をはじめ官民名流夫人が街頭に立つてうつた臘梅にさす小國旗の賣上げは九千九百一本の利益金百九十八圓〇二錢で利益金は今回左の如く分配贈與された（平壤）

▲金五十圓 日本育兒院平壤支部 ▲同三十八圓〇二錢 平壤孤兒救濟會 ▲二十五圓宛 平壤盲啞學校、平壤佛教慈濟會 ▲二十圓宛 平壤養老院、平壤援乞救濟會、平壤保護會

不正米屋 犯行自白

錘に加工して惡事を働く

鎭南浦に最近出盛期を控へ埠頭脫穀を盛める際去る月末頃から精米業者間に穀取引計量に不正行爲があるとの噂頻なるを早くも探知した鎭南浦警察署司法係では全力を擧げてこれが犯人檢擧に努めたがその結果去る十六日府內龍井里一の兩名を引あげ嚴重取調べるや方萬斗方家宅搜査を行ひ十七日方萬斗方の唯一の證據物件である秤錘一個を押收し更に取調べたところ彼等兩名は遂に自白するに至つた取調によると方萬斗は精米所に雇はれてゐる中錘一個を細工しこれに巧

鎭南浦 埠頭賑ふ

出穀期で活況を呈す

鎭南浦港本年度の移出米は百萬石を突破すべく豫想され埠頭は出穀期の昨今既に五萬石に達し荷馬車の殺到も感じてゐるがこれが殷賑は鎭南浦始まつての殷盛を示し埠頭には日々七、八千叺の荷物を積めてゐる更に鎭南浦埠頭にかよふ荷馬車は昨今一日に八十二、三臺といふ盛大な數字を現し一大活況を呈してゐる（鎭南浦）

合財袋

◇鎭南浦港十一月末現在全倉庫の在穀高は二十三萬九千六百七十四石で前年同期に比し約十萬石の激增である主なる在庫品左の如し（單位石）（鎭南浦）

籾	二三六、九九	玄米	三〇、一四三
粉米	二三三	白米	一〇、〇三七
朝鮮玄米	三〇七	糯白	四三
大豆	八、一〇七	小豆	一〇六
大麥	一〇、五四	小麥	四八、三二〇
粟	一〇九	蜀黍	四五
蕎麥	六一	其他	一〇八

◇……平安水利組合に對する同組合貯水池內になる砂金鑛區の有者城ノ崎虎之助氏よりの訴訟事件組合側の辯論は入營中であつた道農務課土吉良宮川氏が山發歸任し氏が直地方課長に代つてこれにあたることゝなつた

◇……平安南道に於ける面廢合については早くもこれを知つた關係面ではその事情に依り賛成、反對區々で道廳へは每日の如く早く合併してくれとかわが面は合併しないで頂き度いとか陳情する向が甚だ多く直地方課長は之れが應援に惱まされてゐる

◇……平壤府內有力者は新市街の朝鮮人商工業者有力者は新市街の繁榮を期すべく平壤商工協會を組織し十八日夜七時半からキリスト青年會館に於て之れが創立總會を開き協會の結果聯合大會出し其他を行ふこととなつた

◇……中和郡に於ける流感狀況を視察し十八日歸任した衞生課防技手の談に依ると同郡の流感は惡性でなく漸次終熄の見込みである

全羅北道

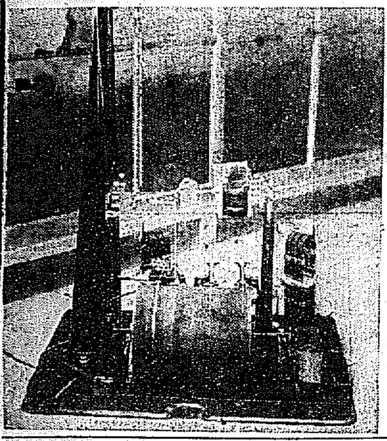
年末の郵便事務

日曜も平常通り取扱ふ

群山郵便局では年末に際し一般公衆の利便を計るため二十三日（日曜）二十四日（日曜）二十五日（祭日）二十九日（土曜）三十日（日曜）も平常通り爲替貯金その他現金出納事務を取扱ふことになつた（群山）

囚人に職を授ける

不動全州刑務所長は就任以來免囚保護について研究すると共にこれが實行者であるが今回更に囚人達が社會に出て自活の道が講じられる際にとあたゝかい保護心から從來の如き指物、洋服、時計、靴、瓦



地震觀測計 据付け

一日から正式に觀測

去る九月上旬から据付工事中であつた大邱測候所の地震觀測計はこのほど漸く終了十八日試驗觀測に着手したがいよ〳〵明年一月一日から正式に觀測することになしたこの地震觀測計はドイツ式ウイヘルト式一臺と外に大森式地震計、同式微震計一臺、簡易計三臺の地震計で地震觀測室は現在の測候所廳舍續きに洋館建の新築家屋で二間に二間半の一室に深さ一丈余も掘下げ地表との中間に砂を入れ接觸は出來るだけ避けて器械を据付けたものでウイヘルト式の如きは精功を極め、如何なる微動をも見のがさない完全なものであるなほこの外これと同時に朝鮮測候所最初の試みとして無電受信器も据付け東京中央氣象台、臨時無電局よりの通信を受け豫報の完璧を期する事となつた（寫眞は大森式微動計）

釜山の秘密結社

道内にも關係がある？ 岡本釜山署長來邱

去る四五兩日釜山警察署の手に擧げられた釜山印刷工組合員の秘密結社事件は意外に擴大し檢擧人員すでに數十名に上つてゐる釜山署では既報の如く道內に附し道高等課の應援を得入方に活動を續けてゐるが最近に至り事件は釜山のみに止まらず慶北道內にまでおよんでゐるものゝ如く岡本釜山署長は十八日後數回にわたつて密談を凝らして十九日夜歸釜したが來邱中の同署長は語る

出來る事なら事件は釜山だけで打ち切りたいと思ふ道外にまで發展してゐるかどうか今の處まだいへない。」

とあまり多く語るをさけてゐるが藤田慶北高等課長の密議といひ同署長の口吻とから察しても該事件の手は慶く延ひんとしてゐるのは事實であるひは急轉直下的に慶北高等課の活動を見るのではあるまいかとも見られてゐる（大邱）

大邱商議の新事業

吉田書記長談

大邱商業會議所として昭和四年度新事業の計畫について吉田書記長は語る

いろ〳〵腹案はあるが未だ確定を見ないから、是非やつて見たいと思ふのは勿論之もまだ評議員會を經たわけでないから私の私見にすぎないが、大邱商工業振興策の懸賞募集である、百人寄れば知惠も出る事で必ずそこには何ものか得るべきものが見出されると思ふ（大邱）

慶北雜組

◇雖にやかましく叫ばれた大邱藥令市移轉問題もいよ〳〵本年度は移轉せぬ事に決し從前通り南城町一帶に於て開催さるる事となり既に十二日から開市中であるが之を見た移轉說側では何者が何といつてもこのまゝ現位置で開市することは歷史ある藥令市を衰退に向はしむるのみであると大邱藥令市振興會長梁學淳氏外五十一名は移轉が出來なければその區域を現在の所から市場町まで臨時擴張して客の便宜を圖り而して令市の衰退を防がんものと市場町總代金光瑞氏、同意書を添へ十八日商業會議所を通じて知事並に府尹宛願書を提出した

◇第二十師團軍馬徵發令による方馬檢査は十九日午前十一時から大邱及び其の附近に於ける內地馬六十頭鮮馬七十六頭の檢査を行つた檢査官は龍山から三谷二等獸醫正外一等獸醫二名來邱大邱聯隊より渡邊少佐外二名之れに當つたが大正九年以來久しく行つてゐないので今回は特に厳重に擧行し百三十頭中六頭の病馬、傷馬に對しては懇ろなる治療を施し且つ一頭に對して三十餘圓の日當と支給したので各馬主は非常に喜こんでゐた

◇慶北警察官の定期昇給は十二月三十一日附其の辭令が交附されるのが今月の昇給者は目下道警務課に於いてそれ〴〵詮衡中であるが警部補判任官十五名中約四十名巡查部長一千四百五十餘名中約五百名である

◇大邱府では曩に朝鮮濁酒の改良に資すべく濁酒持寄り會を開催してその得るところ尠くなかつたので十八日は同じくその改良改善の資に供すべく午前十時より府立商品陳列所階上に於て大邱府內の濁酒製造業者六十名並に尙州、醴泉、商による濁酒の持寄り會を開き府內の醸造家は勿論之に杜氏を加へて慶北道酒技手の指導に依り比較研究會を開催した

鱈定置漁業

反則者多し

慶南水產課ではかねて鎭海、統營、巨濟方面における鱈定置漁業の監理を行ふため三百五十組の內もつとも整理の急を要する鎭海灣內を中心として調査の結果意外にも反則漁業者が多く四十六件の多數に上つたのでこのほど規則違反者の全部へ直に警告を命じたが處分の結果は近日中發表になる筈（釜山）

釜商役員會

釜山商業會議所では二十日役員會を開き工業部役員から工場經營者および工業技術者を網羅する團體を組織して每月一回會合し工場地、原料、加工手程規格、販路および動力等について研究する一面起業者の指導相談にも應じて中小工業者の利便をはかる機關を設ける提議があり各役員の贊成があつて就職列々設立することに確定し次いで所員の賞與議案を査定して散會

漫然組 遽に增加

特別警戒が解除されて

釜山水上署管內で續くる漫然渡航者は御大典の特別警戒解除につれて漸次增加する傾向で一時三十名位に減少した渡航者も昨今では三百餘名平均となつた、增加の原因は慶南地方在住の朝鮮人が御大典の緣のため一時歸省して居たが解除とともに渡航を志ざして陸地方面から集まつて來るのと嚴密取締の

千七百圓 公金拐帶

面會計行方を晦す

鳳山郡岐川面會計趙佐鍵（二十）は目下徵收中に屬する地稅その他の公金一千七百圓を拐帶十五日夜行方を晦ましたので當局では極力捜索中である（沙里院）

黃海道

鳳山郡農會 褒賞授與式

鳳山郡農會では十九日午後一時沙里院邑事務所樓上において稻、棉花の多收穫および棉耕品評會の褒賞授與式を擧行し定數合格郡區

恩典に浴した 盟休生の試驗

廿日各校とも一齊に行ふ 發表は二十四日

慶尙南道

御大典に際して前例のない恩典に浴した盟休學生の處置については釜山第二商業、釜山高普、同女高普、統營水產學校にて種々當局と打合せの結果二十日を期して學生の口頭試問を行ひ二十四日發表の合格した學生は第三學期の出席と同時に入學を許されることになつた因に盟休生は第二商業百八十九名、晉州高普十八名、晉學校三十名、統營水產學校八名合計二百四十五名である（釜山）

海苔の共同販賣

惠聲者間に久しく共同販賣の計畫をすゝめて居た洛東江海苔組合ではいよ〳〵共同販賣を實行することとなり當局へ申請中であつたが認可となつたので二十一日午後三時より沙下面漁業組合事務所にて二十萬枚の海苔共販をすることに決定した、本年海苔の作柄良好であるため製品はことに上出來である、當日の入札參加者は內地方面からも申込みがある模樣で養殖の成績がよいので引續き第二回の共販を行ふ方針である（釜山）

釜山の氣溫

既報寒波の襲來した釜山は十八日夜より十九日朝へかけて俄に氣溫が降下し厚氷をみるにいたつたが測候所では本年初めての寒さで氷點下六度四分を示した、この寒さは一時的現象で兩三日中また〳〵四溫に入るものと觀測してゐる（釜山）

慶尙北道

資産家を襲ひ 五千圓提供を迫る

大邱〇黨事件一味の 第一回公判開かる

本年六月末大邱署の手にとらはれた大邱〇黨事件として世人の耳目を聳動した大邱府西城町慶泰鎭（二六）外四名にかゝる治安維持法違反被告事件の第一回公判が十九日午後二時から大邱地方法院第二號法廷において金判事係長原山檢事立會のもとに開廷された、被告は本年五月中旬大邱府西城町金某方に會合し秘密結社の運動を起こす事を企圖し同月二十日同志一同は達城公園裏山にひそかに會合し種々協議の結果キオク黨として先つ滿洲において多數の同志を集める旅費五千圓を調達し實行運動に入るべく申合し首魁は同月二十日達城郡公山面の資產家金某方を襲ひピストルを突きつけ五千圓の出金を迫つたが同人が應ぜぬ爲その目的を達せず他の方面と物色中捕はれたものである（大邱）

水利資金認可

沃潤郡漢川水利組合は事業費充當のため貸金一萬六千圓を借款申請中であつた

……以外に新らしくタオル、靴布、欠留米鞄製、カバン、靴細工、製造の教師を招聘し目下囚人に教授なし盛んに製造中であるが價格は市價の二三割安である（全州）

年末警戒

群山警察署では二十五日頃から管內一齊に年末の警戒をなすべく手配中である（群山）

……だが十三日附を以て認可になつたので年利七分四厘で殖銀から借入れることになつた（群山）

大邱府の 明年度事業

大邱府では目下各課共に昭和四年度豫算編成を急ぎつゝあるが二十三日頃には全部これを終り一括して一先づ府尹の手元に提出さるゝはずであるが來年は多事とてはなく本年度からの繼續事業たる市街地整理の外は下水の擴張その他小部分に限られ總豫算額は十五萬圓程度である。即ちその內譯を見れば市街整理費が十一萬圓經常費か一萬圓、臨時費が三萬圓であるが臨時費の三萬圓は前記の下水擴張、道路の小修理に使用さるべく、また市街整理施行ケ所は現在認可を得てゐるものは南山町の工事と新川堤の工事、十二間道路の延長であるがしかし既報の南山町から錦町にわたる鐵道踏切の十二間道路を繼く縣係上これを振替て施設三ケ所中現十二間道路の延長が

飲食店に 客を泊める

三十餘件の違反者發見

最近大邱府內の朝鮮人飲食店中地方出の客を泊め甚だしきに至つては仲居をとりもつなど風紀をみだし旅館營業者を壓迫するといふ噂に對し大邱署では十八日午前零時半から約一時間にわたつて府內西部方面全般にわたり一齊取締りをなした處二十數件の違反者を發見したが中には十余名をとめてゐた者もあつた同署ではこれ等違反飲食店主を十八日午前中全部呼び出し嚴重說諭したが今後は風紀上から各旅館營業者の保護上時々一齊取締りを斷行すると（大邱）

東部水利認可さる

……一ケ年繰のべになる模樣である慶北達城郡月背面、斗山洞地內東部水利組合は十七日付を以て設立認可されたがこれは本年七月二十日以來道內において知事に申請されて以來の認可權を知事認可にかゝる最初の組合で李鐘雨氏を組合長としてその蒙利面積百三十町五反歩うち畓五十二町四百歩でその目的は左の如くである

一、灌漑排水に關する設施及工事

二、土地の地目變換その他道路、溝渠、溜池等の變更若くは廢止

三、前二號施行のため必要なる工作物の設置及維持管理

なほ同組合の豫算總額は補助金が二萬圓組合債が八萬四千四百圓で工事費が七萬二千二百圓である（大邱）

江原道

鐵原署の 非常召集

零下廿度の寒さを冒し

鐵原警察署では去る十九日午前四時より零下二十度といふ寒氣をおかして非常召集を行つたが三里四里とへだつた各派出所より集合せる署員約四十名は各部長の監督を受け直に强盜犯人（假想）の非常線を張り各種の訓示講評あつて午後四時終了署長の訓示講評あつての後午後七時より署長官舍にて歡迎會を催し一同に慰勞を兼ね忘年會を催して上坂京畿支局長の挨拶を述べ來賓を代表して一場の挨拶を述べ署員の都合により盛會裡に午後十時散會した

草間主任 安岳へ榮轉

延白郡庶務主任草間秀男氏は今回安岳郡へ榮轉その後任として同官房主事青山和世氏の着任を見た草間氏の在任期間は約三ケ年であるがその間同氏の功績として最も特筆すべきは延安多年の懸案たりし市區改正に盡瘁した結果その實現を見たことである、その他神社の建設寺院の建立など氏の手腕にまつ所多大なるものがありなほ將來も期待されてゐたが今回突然の轉出に一般から非常に惜まれてゐる、後任の青山氏は延安神社の一人であつた関係の實際家であるから草間氏同樣多大の期待をもつて迎へられてゐる。（寫眞は草間氏）

……主任開會の辭をのべ石川棉花日高組菜、蔬菜等各部長の審査報告あり一時より三時まで數十名に對する褒賞を授興し次いで高岡農會長の式辭平壤來賓代理川技師の告辭、來賓祝辭受賞者總代の答辭等型の如くありて午後三時盛會裡に散會した、なほ郡農會長は午後五時頃主なる來賓數十名を料亭晴に招待宴を張つた（沙里院）

沙里院から

◇沙里院神社の世話人達は十八日社務所に集まり新年祭の供へ物等をどの程度にするかの件につき協議の結果從來五升乃至一斗づゝ搗いて居たお供餅を三升に減じ世話役の選擧で從來五世話役の餅類等の神饌物一切を之れに準じて節約する事とした

◇沙里院小學校の後援會では十八日午後役員會を開いて會費整理の件及教員訓導遺族に對する弔慰金支出問題に付き協議したそうだが之れも勝山、宮岡兩役員の理屈が多くて五圓にするか十圓にするかが遂に確定に至らず結局小內校長の裁量に一任する事とした異途の訓導が之れを聞いたら斷然お斷りと出る所だらう

地方集會

◇新任披露宴　吉田朝鮮電興專務取締役、成田、中井兩取締役、長澤支配人の新任披露宴は十九日午後七時から平壤大琴亭に於て官民有力者百十餘名を招待の上開會、一同を代表して吉田專務の挨拶あり來賓を代表し賀本知事の祝辭を述べ開宴、宴中ばにして森岡辯護士の所感演說あり盛會裡十時散會した（平壤）

地方人事

▲飛鋪木浦府尹　十八日夜內地より釜山經由歸任

▲深見一氏、宮吉繁一氏（釜山穀物組合員）本年度の白米鑑決定につき十九日夜群山へ

▲平南慶北警察部長　軍威巡城方面巡閲のため十九日出發

▲信原聖氏（慶北地方課長）浦項、盈德、英陽、青松方面へ十九日より出張

▲新田留氏（大邱地方法院檢事正）東上中の處十七日歸任

▲井上八重二氏（慶北衞生課長）釜山に出張中の處二十日歸任

▲大羽榮次郎氏（慶北衞生技師）義城安東方面へ十八日より出張

▲金慶北警察課長　十八日より浦項方面へ出張

▲前田群山府尹　十九日仁川築港其他を視察

▲大村山十銀京城支配人　十九日發京城へ

▲武井平壤專賣支局長　十九日成川、陽德兩郡へ出張

▲小梅氏拓平壤支店支配人　十九日鎭南浦より歸任

▲貝島甫一氏（鎭南浦法院支廳檢事）十七日着任十九、廿日兩日各方面を訪問着任挨拶をした

大藏省主管日本釀造協會主催

於第十一回全國酒類醬油品評會

最高壹等賞受領

前回モ

最高壹等賞受領

最上

醬油

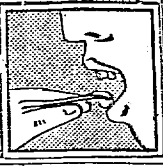
キツコウゲン

全鮮の第一位

元山

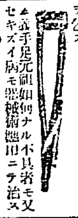
矢野醬油釀造場

芳醇無比
年末年始の御贈答品に
宮内省御用達
最上至高の芳醇
菊正宗
新春御家庭の御用酒に
本嘉納商店醸



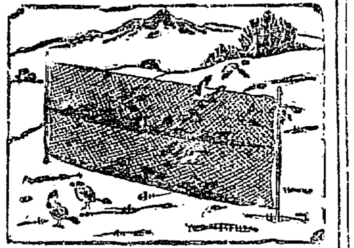
島村醫學博士證明
いまなをるはぐすり
今治水
ドンナ歯痛モスグトマル
ピンセツト附 二十錢、五十錢
本舗 鑛丹平商會

大印滋養糖
乳兒榮養料
―牛乳榮養の必需品―
○大印滋養糖は牛乳の成分を補充して母乳と同じ榮養價にするものです
○牛乳やコナミルクでお兒様をお育ての時この滋養糖を入れて與へられゝば榮養不良や胃腸病にかゝる憂なく健全な發育を遂げられます
◇藥店食料品店にて發賣
◇說明書贈呈
◇にせ物有大印に御注意
東京市神田區旅籠町
大阪東區南久太郎町
株式會社 和光堂



◎患者用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ六圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ腋下ヨリ床面迄ノ寸法御通知ヲ乞フ
▲義手足元ハ如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械術應用ニテ治ス
理想脱腸帶
義手足
松葉杖各種
（見本品呈ス）
專門製作 京城長谷川町 高野製作所
電話本局一九一二一一六番

小粒 大粒
仁丹
消化素口香料
仁丹ハミガキ
仁丹歯磨
仁丹歯ブラシ
仁丹體温計



捕雀用最上等絹絲製
カスミ網
高サ六尺三尺 二間半長 三圓四十錢
高サ六尺三尺 二間半長五間 五圓五十錢
前金に限り送料負擔 代金引換送料貳拾八錢
技 カスミ網 釣道具
朝鮮京城永樂町二丁目
吉備商會
電話本局三三一四番 振替京城二二八番
捕雀秘傳公開 妙技
御注文の方に限り一張以上御注文の方は何人にも一日數百羽は容易に捕れる妙技を通信傳授致します

京城永樂町二丁目
入院隨意
酒井婦人病院
酒井一郎
電話 一八二〇番 三三〇番

セキ故に命に係る ゼンソク、肺病、百日ゼキ
セキならキット治して見せる

参天セキ薬

参天セキ薬は、息も切れる程苦しいゼンソクや頑固なセキもラク〳〵と治す天下の妙薬です 昔から在來の古くさい薬ではありません 最新醫學の進歩により生れ出た最新發明薬です どんなセキにも驚く程ヨククキクので醫師の間でも大評判です（醫師用のものは「サンロイド」といふ名ですが参天セキ薬と原料は同一です）

たとへ輕いセキでも油斷は出來ません 總てセキの出る病は、セキの出る度に身體を疲らせ病を重くしますから、先づ何よりもセキの手當は一番急ぎます
参天セキ薬は、感冒、咽喉カタル、氣管支カタル、肺炎、肋膜炎、ゼンソク百日ゼキ、肺病等のセキやタンや聲嗄れをキット引受けて治して見せます

三十錢（二日分） 五十錢（四日分）
壹圓（九日分） 參圓（卅日分）
各藥店に有、直接注文は郵便切手にて可 藥代の外、送料二錢増（參圓の分は四錢増） 代金引換は小包料を要し升から御損です

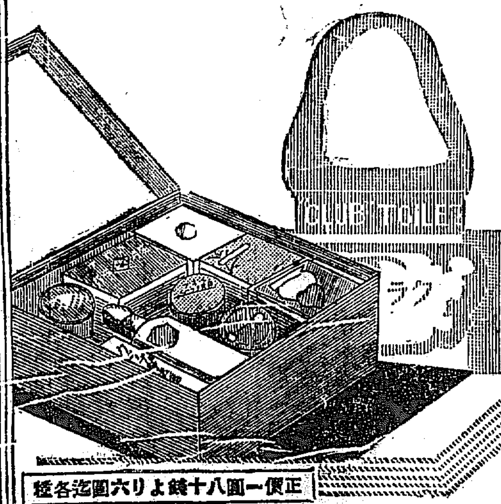
「サンロイド」に就て多數の名醫が實驗された報告書を差上ます なほ醫學博士小田俊三先生の著「呼吸器病ご喘息及び咯痰の話」（全一冊）を御希望の方に無代で送呈致します

大阪北濱一丁目
参天堂株式會社
振替大阪三六六番

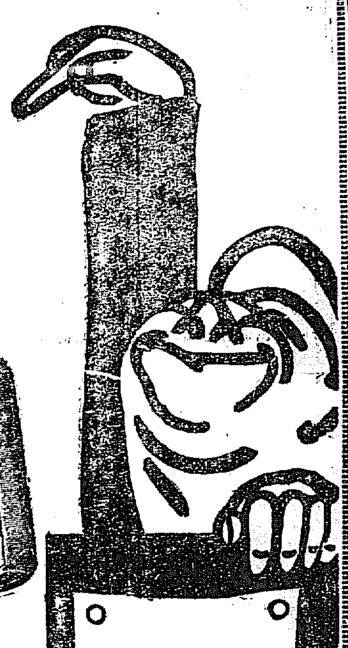
166

新時代の高尚な贈答品
贈つて滿足貰つて重寶な
クラブ化粧品の詰合御進物箱

床しい贈り物
クラブ白粉



正價一圓八十錢より六圓迄各種



宮内省御用達 味の素本舗 鈴木商店

味の素
瓶物容器 罐物意匠 改正

特小罐新發賣
従來の中瓶を廢し中瓶より徳用な特小罐を新發賣致します。今後中瓶御使用の御家庭には徳用な罐物を御薦め致します、瓶物は新容器の小瓶一種、罐物は新意匠の特小、小、中、大特大の五種となります。（尚従來の品は販賣店手持品賣切までは販賣してをります）

水無月抄

尾上柴舟推薦

○晋州 藤野圓香
雨日浴びて處女の乳首に似かよへる蕾捧げて櫻はたつも

○京城 撫子
百合咲けばいま白玉の宮にすみ同じ名なり君しおもほゆ

○元山 中山八栗子
むらぎもの心の限り抱きあひ語らふ友のあらなく淋し

○平壤 清子
春の高き夏草踏めば天地の幸一身にあつまる如し

○青川 三晴
すいくと噴井の水の泡に入りて眞夏の空の靜かなるかも

○龍山 片岡ゆきよ
梅雨近み曇り勝なる日もすがら山の綠の黒ずみて見ゆ

○抱川 野翠
消ゆらむは空のいづこぞ流れ星長き尾を引き弧を描きたり

○京城 酒井花子
何となくわが胸ぬちの見すかるゝこはさを思ふ三日月かな

○同 川上ゆたか
ひたぶるに言ひのゝしりて堪へがたく泣き出づる妹愛しかりけり

○鳥致院 中島波奈子
路行きてふとちぎりたる草の末つくづく見ればつぼみのありき

○北青 並木郎
高らかに歌うたひつゝふと思ふあゝ吾が心かくも樂しき

戊辰をおくる 半島川柳壇

横山巷頭子

二

先づ朝鮮における川柳の發表機關として最も大衆的なるものは新聞柳壇である。その代表的なるものに京日と朝日がある。そこで京城日報は數年來、選者として井上劍花坊を煩はしてゐる。いはゆる關東關時代から引續いてゐるが、昨年あたりは更に選句の範圍にあつた選句が今年になつてからは頗る鋭轉に撰擬されてゐると同時に最も氣概的鋭が叫やかにされてきた。發表される句の何れもが『川柳人』誌にはめられてゐるのが目に立つて來た。又朝鮮新聞柳壇へ本年から新らたに選者として飛出した人に大島濤明がある。大連『白頭家』の選者である。氏も最近から新派に歸依した一人で、その發表さるゝ選句をみれば、劍花坊ほどに急激の變化をしてはいない、むしろ至純と傳統の中間を行くものといつても差支ない。しかしこれは投句者の傾向によることであらうと思はれる。新興柳壇の大部分に初心者の多いことは全國いづくも同じことであるが將來の好作家を搊り出す登龍門としての使命があるだけに至純派のみの選者を存するのは考へものであるとも思ふ。

そのほか專門の雜誌にありては一時の亂雜が整理されて廢刊するものは廢刊され、整理されたるものに新義州の『鴨綠』平壤の『鼓』および京城の『川柳三昧』がある。『鴨綠』は新同人の編輯以來、今年に入つて特に長足の進歩を創作に意識に見せてゐる。最も永い歷史を有する『鼓』はいよいよ上品な足跡を殘して來た。いづれも編輯同人諸氏の努力の跡が思はれて頭がさがる。

次ぎに京城の『川柳三昧』である。主幹に和田天民居士、同人に丸山僞茶、今村螺炎の諸氏を有する川柳雜誌で、本誌に至つて全鮮唯一の柳壇有數のものと認められ、凡百雜少の柳誌から頭角を現し朝鮮柳壇の爲に大いに氣をはくに至つたのは誠に痛快とする處である。

そこで特記すべきはこの三誌の川柳雜誌のいづれもが純川柳を鼓吹する傳統派であることなのだ。初心者を多く擁へる新聞柳壇が革新で、完成されたる作家を有する雜誌が傳統派であるといふ事は、即ち、我朝鮮柳壇の大勢は純川柳全盛時代といふべきである。獨谷誌に發表される作品の進歩は本年において特にいちじるしいものがある。これは隆山吟社の天民居士が、川柳は大衆詩である、然し大衆詩とは市井の下らぬ饒口の謂ないものといふ意味ではない、進歩した時代には進歩した人事その他を對象とすることが大衆的なのであるといはれたるが如く柳人の多數が從來の戲作的態度から脫離していよいよ眞銳になつたものとみられるのだ。

再檢討を批評す(5)

道久良

內容そのものをオルガニックに見る』といふ言葉はオルガニックに觀察するといふ樣にも、內容そのものはオルガニックであると見るといふ樣にも、いづれにも解することが出來る。氏の文章には往々にかくの如き曖昧な點が多かつたがこの場合には特に甚だしかつたので好意的に私の解釋を附しておいたのである。讀者の解釋を非難する際にあいまひな言葉を使はない樣自ら注意すべきである。

また私が『形式をはなれて內容といふものは考へることが出來ないことはないが、內容をはなれて形式といふものは考へられない』(形とあつたのは形式の誤植である)といつたのに對し、主觀的世界と客觀的世界を混合してゐるといはれたが、この兩者に氏のいはれる如く判然たる區別があると思つてなられるなれば、この點において私との間には根本的な見解の相違がある。無論私とちがつてゐるかも知れないが、なほ氏の見解に贊同することが出來ない。

內容に關し氏の誤謬を指摘しておいたのに對し、充分の辯明をなし得ず、その責任を相手方にかぶせんとする、こんな態度も良心ある藝術家のなすべき態度ではない。次ぎに冠辭についてであるが、元より私は冠辭不必要論を唱へてゐるのでもない。前論文には冠辭を使用する場合のある說明まで加へておいたではないか。たゞ私はこのごろではその必要が少くなつて來たといつたのみである。だが私が思ふに、短歌創作上冠辭の必要が忘れられる日もそう遠くはあるまいと思はれる。

次ぎに氏の『眞に優れた歌』といふことの解釋であるが、若しこれを絕對的に優れた歌と解するなれば藝術品としてそんなものはあり得ないだらう。然し氏はこの言葉を絕對的に優れた歌といふ意味に用ひてゐるらしいので一寸書いておく。

隨分思つたまゝを書いてしまつたが失禮の點は許していただきたく、不明の點は直接御伺ふことにして、この問題について私は再び紙上に筆を執らないことにする。最後に君の眞理探求に對する態度の勇敢さに對しはるかに敬意を表しておく。(終)

京日歌壇(六月集)

尾上柴舟選

○京城 仁田麗子
ひねもすのつとめを終へてこころよき疲れに君はいねたまふらん
夢のごと降りしあしたの春雨をめでにし君のおもほゆる頃

○大邱 井上たかし
露おもき野べに草刈る日のつづく朝みてかへらぬ馬にもやりて
朝霧のかかれる夏の湖の水に刎ねとぶ魚の白き光よ

○龍山 矢谷邱浦
鐵橋にて
金網をゆりて可愛き支那少女猿をあやしてたはぶれてをり
背薬かげゆくパラソルのきわだちて真ひるの路のもの靜かなる

○抱水 吉田靜子
久々に詩のおもひの湧きくればすなはち今日は心足らへり
さかり住めば那なき日にもうたひつゝ興ずる日にも母を忘れず

○南市 渡邊安郎
今年より稲植え初めし干拓地水鶏きて鳴く五月の夕べ
心持よき五月の風よ退院の近き窓邊に向ふ山河し
鴨綠江の初夏の落日おほどかに幾多筏の上にさせるも

○京城 佐藤諒子
なにやらむこゝろにみたぬ事ありて日をへ月を經水無月に入る
おのが身をなげくが如くねたどりの聲はほのかに山にこだます
すだちたる小鳥なるらむ梅雨晴れの若葉がくれに稚なき聲す

○水原 奥島槊雨
はうはうと山鳥啼くよこの夕べひとりし君を思ひてあれば
山鳥のさびしき聲よ夕暮の山にてきけば家の戀しき
乳の香の高き姉の子抱きつゝ心おのづと和みたるかも
夕暮れの河原をゆけばほつかりと宵待草の一つ咲きたり

○平壤 赤峰芳子
川添ひの柳いつしか色そへてつなげる舟に投げ垂れたるかも
綠なるポプラに聽き風ありて照る日に白く葉の光るみゆ
くれなゐのばらの香に唇に口づけぬ幼な心にふと歸りつゝ
小楢にも似かよふ月のほのめきぬ夫まつ窓の宵がくれに

○春川 木內巴讓
城船のさへづり聞きて山の畑靜かに食べゐたりけり
妻子みな芝居にゆきて靜かなる部屋に本讀めば眠たくなりぬ
雨の日のうつとうしさに何事かわかねど心鬱りて來る
霧雨に濡れつゝ今朝も支那人の野菜賣り來て話しかくるも

京日俳壇(五月集)(一)

臼田亞浪選

○大邱 井上たかし
青葛の傾ぎの丸う大き門

○京城 佐々木醉仙
谷の水冷たさよ鈴蘭の咲く

○淸津 上野哲夫
娘みな嫁いてしまひ桃の花

○春川 木內露楼
薫風やアカシアの花かぐはしく

○群山 澤銀波
水汲の水こぼしゆく若葉

○靈山 大浦文城
背戸に足投出して風ききゐ

○平壤 きよ女
泣きながら越ゆる子よ春の逝く

○水原 荒木鄕女
よちよちと蝶追ふ吾兒に添ふ長閑

○京城 吉田峽二
月宵き蝙蝠影しつゝ

○深 片岡背明
降りかけに滑る山路や花散ける

○長興 村井汀香
若竹の提げ師見ゆ朝の月

○金堤 國宗鳴芳
火事跡のくすぶつて居り日の當る

○太田 藤吉碧月
蜜蜂が來居る花屋の大樹

○京城 森川露水
網櫻や所化逗かす蚊飯島

○大邱 向井堅勇
濁の埃に歩き疲れぬ夾竹桃

○宣川 岩尾破舟
呼吸とめて麥の附とたたき鳥

○新義 臼井茶雨
蚊帳の裾踏まじ眼ざめの旭の埃り

○京城 田畑俗南
蝙蝠や噴水の風弱りして

○京城 田中寶蝶
卯の花の盛りこの唱眠症して

○步七九ノ二 矢谷邱浦
引くや背き木の葉のたちこめて

○寧遠 小寺栞舟
販賣つゝ流す夜や霞かすみ

○京城 大野越路
蝙蝠や錨おろして居形

○大邱 島田喜一
轍下ろして暮れ行く庭に風うごく

○米山 齊子
豌豆や雨過る畑の靜かなる

○倭館 森田大樹
いささかの賣場の花にも蝶群れて

○京城 川口紳水
蝙蝠の夕闇の道譜ひたく

○龍岩浦 小堤紅
蕨坊主たゝきながらに干竿の來る

○鐵原 倉澤翠山
水蹴車の次に待てる日の盛り

○京城 酒井波奈子
月の出や夜店の金魚みな泳ぎ

○京城 富里見丹
蝙蝠の目をかすめたる三日の月

○光州 諸岡醜友
こすもすに雨あがりたる月の色

○江西 陋口稻槻
飛行機の墜ちんとす麥の波の上

○京城 湊巨泉
溫突の壁根濁めりも五月雨

○靈山 大浦文城
麥刈り土塀の外へ憚からず

○京城 篤宵火
噴水の風に蝙蝠ひるがへる

○新義州 濱田可笑
雨がよく降る若竹の撓みたり

會報

蕪の會(五六報) 振衣郎

庭隅蔓枯れし南瓜一つ午すぎ うしほ

今ふりそめ雪の一とひら二たびら地に消へ 一水

暮て流し近く東大根のある 榮朗

二つ三つかささぎの巣の見ゆる冬木の林

ここに平地となる石佛たちて 草仙

女らもまぢろ寶の土に消えつふる雪 山與水

目覺めて話す隣のカナリヤ足掻き 鶴原

風もなく霜用軌る月牙へ 五六

募るもの

短歌 『山』 柴舟先生選
川柳 『涙』 劍花坊先生選
俳句 『聚菊』 亞浪先生選
詩、童謠、民謠 佐藤淸先生選

詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以內、用紙は原稿紙、封皮には種別を明記の事。
締切/4,1,31
會報 編輯局選

佐藤淸先生選

自由詩、民謠、童謠
(用紙は原稿紙のこと)

日英米佛特許 治淋最新藥

ウラルゴールに就て

淋疾は淋菌卽ちナイセル氏發見のゴノコッケンの爲に起きて來る。之が粘膜就中泌尿生殖器や直腸、眼等の結膜にとつつくと、其恐るべき淋疾性の色々の故障を起して來る。一度之に罹れば中々根治が六つかしく、始終再發を起してやつかい至極のものであるから第一之に罹らぬやうに豫防の方法を講ずることが肝要である。もし又不幸にして之に罹つたならば徹底的に之を根治しなければならない。さもないと當人の惱みばかりでなく家庭を惱し延いて社會に害毒を流す基となるのである。之が爲國民の氣力を消耗させ國家を衰頽に導く事は全く想像以上であります。從つて國家的の見地から致しましても人道上から申しましても、淋疾の治療は決して忽にすることの出來ない極めて重要の問題であります。花柳病豫防法等の法律が制定せられて既に實施せられてゐるのも當然すぎる程當然と言はねばなりません。

然し斯いふ次第で世間では隨分澤山の治淋藥が發賣せられて專門の醫師でさへその撰擇に苦しむ程であります。然もその根本的の療法は殆どなく內服藥にしろ、洗滌藥にしろ、通り一ぺんの療法たるを免れません、又ワクチン注射療法も尿道淋疾には直接効果を認めあまりませんし又最も多く使用せらるゝ尿道注入劑にしろあまりに時日が長くかゝるので遂に患者は飽いてしまつて治らない內に其の療法をやめて遂に數年間これに惱されるといふ事になり、とうとう癒らぬものと絕望する人が澤山あります。

ところが醫界に於て多大の期待を以て發賣せられたウラルゴールは治療上全く劃期的の好成績で全治不可能であるといふ杞憂はすつかりなくなりました。

このウラルゴールは、二週間で淋疾は全治すべしと聲明して醫界を驚かしました獨逸醫科大學教授ブルック博士の創案せられたカビブレン療法を、更に日本人に適する樣改良し、日英米佛四ケ國の特許を得た、最新の化學的療法の眞髓たる尿道挿入藥であります。

本劑は極めて強力なる殺菌作用あるに拘らず尿道粘膜には少しの痛みもない理想的なものであります。元來淋疾、殊に慢性のものは病菌は單に尿道に止らず治療法がよくないとか攝生を守らないといふ場合は進んで、副睾丸炎、精囊炎或は攝護腺炎など起し易いのでありますから、治療にあたつては病菌が尿道の深部を侵すことを防ぐこと、尙ほ粘膜の內部に潛む、病菌を滅ぼすといふのが第一の秘訣であります、ウラルゴールは此の目的にすつかり適つたもので到底他の療法の及びもつかぬ徹底した治療劑であります。殊に頑固に經過してゐる慢性症並に再感性には最も好適のものであります。從つて現在淋疾の療法が行き詰つてゐる折柄、此のウラルゴールが旱天の慈雨とばかり歡迎せられ幾多の專門醫師によつて實驗推賞せらるゝも決して偶然ではないのであります。

その實驗成績發表は澤山ありますが之は實驗報告集(御申越により無代進呈)に讓る事として豫防法としての一節をかゝげますと次の通りであります。(從來發表せられたる淋疾豫防劑は其の種類甚だ多し。吾等も嘗て「プロタルゴールグリセリン」坐藥を創製し之が應用に就て日本花柳病豫防會に於て講演せることあるが實際的適用の効果に到りては其殺菌力の優秀なる點比較的永久の保存に適せる點及び其の藥物こして殆ど無刺戟たる點に於て本劑の勝れることを認むるに吝ならず嘗て吾輩は毎回某々娼婦に接する毎に必發的に淋疾に感染する某々知友に本劑第四號短管を分與し事後直に尿道へ挿入せしむる手段を取らしめたるに爾來一回だも感染の苦痛を見たる事なしとの報告を得たり云々)。以上の如く豫防劑として亦最良好であります。

このウラルゴールは長管中管短管の三種類がありますが男子尿道淋には中管を用ひて後長管を用ゐます、婦人尿道淋には中管を用ゐ、子宮頸管淋、並に男子淋疾豫防には短管を使用します。

各地著明藥店に販賣してゐますが若しなきときは直接御注文にも應じます。長管十本入金貳圓。中管十本入金壹圓八十錢。短管貳拾本入金壹圓五十錢送料は何れも五箱迄內地拾貳錢而外四拾五錢。實驗報告集は御申越次第發賣元より進呈致します」

發賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社
振替東京一九三八番 電話日本橋(24)〇二八〇、〇七四八、〇七四九

肌なめらかに白くなる

レートメリー

御散歩にも
御家事にも
メリーの淡化粧で
お美しく、快活に

この一品を一寸おすり込みになるだけで、お肌もやしなひ
たゞ一分の間にお色も白く美しいお粧りがお出來なのです

お化粧は進む
煉白粉からメリーへ

小瓶……35セン
大瓶……60セン

東京 平尾贊平商店 大阪

實効は欺くべからず
一回一錠
トリカピン

御大典供納記念大賣出
大邱リンゴ

今年は土産も歳暮も
―此の光榮ある東洋第一の大邱林檎に御決定遊ばせ―
發送を伺ひましたら責任を以て良品を御送附致します

御一報次第相場表及說明書呈

朝鮮特產 大邱驛前角 九州堂 林檎出荷部
電話五七三番 振替京城一〇七八〇番

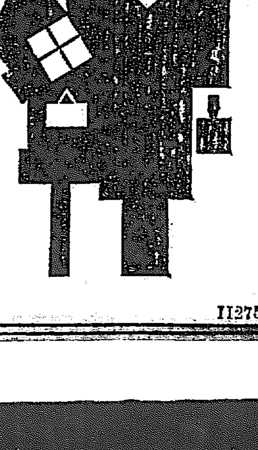
內科 胃腸科 泌尿科 神經病
北島醫院
京城本町四丁目百五十五番地(電話本局二二七四番)

洗練せる 京城荷札
中の荷物に赤心こめて強い荷札で送ります

寫眞機と材料アルバム類
思い切つて安い
山崎寫眞機店 天町一丁目(電話一二七五番)

ヘルメス
ウヰスキー

進物にヘルメスだけは夫婦和し



全國金滿家大番附

到る處大評判!新聞八頁大!(帝國興信所調査)
講談倶樂部新年號の附錄
日本全國の富豪名とその財產一目でわかるトテモ素晴しい大番附

◎講談倶樂部は內容大改新
大した値打です!
大値下げ 定價六十錢!
全國書店にあり 御一覽下さい!

名乘りをあげた人 …八
本場で鍛へた粋なのど
正調追分の濱田北堂氏

釜山府辨天町三丁目に看板屋さんの表飾ペンキと銘打つた赤帽子と稱する釜山一ともいふべき看板屋がある。この家の主人を濱田北堂と稱する。氏は野派であり洋畫家であり、しかして看板屋である。これだけ藝術味たつぷりの男だけに釜山でも一寸肌の變つた看板屋とされ氣むづかしい一面に藝術家として面白いところを多分に持つて居る。釜山の目星い看板は殆どこの家の製作になつて居るが、實はこれは表裏でこの赤帽子と濱田北堂氏の裏面をのぞいて見ると斯界にその名を知らぬものはないといふ俚謠正調江差追分節といふ一藝の達人である。しかして一度その咽喉をふくらませて氏が生命を打こんでこの追分節を唄ひ始めた時余韻嫋々として盡きるところを知らずきく人は恐く遠く夢の國に誘ひ入れられる思ひがする、一人一藝には最も相應しいものだ。」

◇ ◇

氏は北海道小樽の産である。北海道小樽は今を去る百何十年かのむかしいはゆる松前藩二萬石で旅田附藏の支配地にありおもて高三萬石ではあつたが、谷漁業家から二割の手數料を徴收したこれがためにおもて高三萬石ではあつたが裏面は何萬石、何十萬石のお大名であつたか、今から鑑定の證據はつかない。そこに最も多く來たのが、新潟あたりの漁師であつた。これ等の漁師が根強く植付たのが、即ちいまの正調江差追分節で、これにいろ／＼傳説などがあるがそれはみんなうそです」と濱田北堂氏の與談がなかく／＼難しい。

◇

そこで取まき連がどうでもかふでも名鄕をあげろといつて氏をかつきあげることになつた。釜山商業會議所の花柳界の者などもその一人だとか。氏はいまから凡そ二十年前北海道小樽の江差追分節研究所に入會した。根がいゝ咽喉を持つており、おまけにこの道に入れられるやうな追分があしよりすきと來てゐるので、雄雪に軒を没する北海道のはてで數年間鍛錬をとつたものか。それが昂じてついに今日ではこの一藝の達人とまでいはれる様になつた。

◇ ◇

そこの正調江差追分節は本場で三分三十秒とされて居る。氏は三味線がなければ二分、いゝ三味線があれば漸く正調に唄へるが、これまで釜山の藝者には一人も氏の正調江差追分節に合せうるほんとうの追分節藝者といふものがなかつた。それがこゝにかくあれならば唄へそうだと氏はこれによつて得意満面、と想的な追分熱が來たそうだ。北海道から一人この種二ケ年の苦心の追分節がこの頃はじめて取まき連によつて正調に唄はれてゐる(寫眞は濱田北堂氏)(釜山)

現首腦部に對して内容調査を要求
正面衝突は先づないらしい
中央物産の紛擾

京城府南大門市場經營の中央物産に對して廓清の火の手をあげた内地人株主側と朝鮮人株主側との會見は二十日午後五時から京城ホテルで行はれたが、双方隔意なく意見の交換を試みた結果株主側から提起した問題は全く、株主としての權利の擁護をする爲で、まづ徹底的に内容を調査するのを主眼とし徒らに事を好むものではない、從つてこの際なるべく事を荒立てることを避け現首腦部に徹底的に内容調査の要求をなしその調査の結果によつて今後の態度方針についても現幹部と協議の上適當の方法をとりたいといふに一致した。廓清派の意見がからいふやうになつたので今の處正面衝突を見ることはないらしいが、會社自體が年額十萬圓余を缺損しつゝある事實は依然として殘る譯であつて、この

問題を 今後どう解決をつけるかは前途になほ横たはる大暗礁であり、幾多の波瀾曲折は免れぬものと見られてゐる

問題の口火は
社長専務名義の株
一株八十錢で六百株
廓清運動の經過

今この廓清の烽火があがるに至つた經過を聞くに本年九月ごろ中央物産株式會社より前記の池田藤太郎、遠藤省三兩氏、水原の澤井政之助氏外一名が十二圓五十錢拂込の同社株六百株を一株につき八十錢で買取つたところこれ等の株はすべて社長大村百藏、専務和田藤吉兩氏の名義になつてゐるところから不審を起こし、調べてみると不都と思はれる所が次ぎから次ぎへと出たので、本年十二月調査の爲め委員として活動した波多江千代藏氏等の蹶起を求め、株主の權利擁護を目標に第二回の調査を斷行すべく申合せるに至つた。

中央物産と南大門市場
變則的な關係

中央物産と南大門市場の關係は、故宋秉畯侯の組織した朝鮮農業會社が、大正十一年營業權六萬圓で中央物産株一千二百株で中央物産に經營權を委任し今日に至つたが、その後白明鎬社長が當時大村中央物産社長との間に契約成り、當局に對して土地拂下げ願書を提出したので、現朝鮮農業社長宋鍾憲氏が就任すると共にこれを發見されたもので市場經營の特權は朝鮮農業會社に許可されて現に市場の譲渡が出來ないのに拘らず、朝鮮農業

くれ(七) けふから慈善鍋 (公洞救世軍士官學校前で)

騷ぐ連中の氣が知れぬ
和氣專務語る

會社は中央物産に經營權を委任し、今日南大門市場經營の經營權は中央物産が掌握してゐる狀態である危地に陷れたのは現重役の責任であるといふ、現重役に對する糾彈の聲に對し、和氣專務代務は交々語る

最初から土地拂下げに望みを抱き、順調に推移してゐる。條件附で拂下げられことになつたのは銀行側の諒解を得ればよい從來の營業上の失敗を云々されるのは仕方がないが、その間不正呼りをされるのは迷惑だ、帳簿は何時でも見せる、一體何の考へで騷いでゐるのか私には分らぬ。會社乘取りなれば何時でも辭任する。現在會社に金がないので、その日／＼の決濟は重役個人の金で辛ふじて切抜けてゐる現狀である、餘り騷ぐのは會社の爲にならぬ

反赤運動に白系側動く
歸住の計畫に取締り極めて嚴重

【莫斯科】ソヴエイト政府は最近海外に散在せる白系露人等が相糾合して反赤運動に猛進し、露國歸住の計畫をたてつゝあるに鑑み、十一月中旬露國各聯邦に於ける國家政治保安部聯合會議にあてこれが取締に關する左の如き訓令を發した

一九一七年革命以來土耳其スタンブール

地方 に亡命逃走してゐた帝政復活運動者等は同國政府の許可したる滯留期限滿了せるため同國政府に再願し一ケ年の延期を受けたが既に期限切迫したので他に安住の地を求むる所なく、之れが後策に腐心してゐたところ彼等は最近ソヴエイトのコーカサス地方に於て反赤の嫌疑で七百餘名の官憲が淘汰されたとの說を聞き、これをもつて共産黨の内訌が漸次具體化せる徵であると臆測し順次に露國入國の上ソヴエイト政府に反感を持する不良分子と呼應して反赤運動を起さんとの計畫をなしてゐる、又支那南北動亂に際し北軍に買收せられてゐた千五百餘名の帝政運動者等も目下南北統一成立し、これが實行期に移つたゝめ武裝解除を命ぜられ糊口に窮し歸順を申立て入國すべく運動中なるをもつて國家保安の

重任 に當る各聯邦機關は相協力して之等の國内侵入者を嚴重に取締るべし

義勇隊内にごたく

【奉天特電】張宗昌麾下露國義勇隊長セメョノフ以下百六十三名はさきに露國特務隊兵隊として編制一九旅に編入せられてゐたが、その後奉軍側においては該隊の教育待遇等について持て余し、十二月十一日附解散を命じたので、前記百六十三名および該隊に編入せられず退職賜金下附方を交渉のため滯在中であつた六十七名、計二百三十名は十二日午後十一時卅分發列車で哈市に向け出發した因に奉軍側では右百餘に對し退職金を支給した

奉天飛行隊へ入隊か
クドラエンコ氏

【某所箇】露大航空處露人飛行隊長クドラエンコは張學良の諒解を得て該隊をもつて東支沿線露人雜御鐡衛隊を組織すべく目下哈爾濱市警察局長と交渉中なるをもつて同隊に編入されるのではないかと觀察せられる向きもあるが、同隊は三ケ月にわたる奉軍側の給與に不滿を抱いてゐる者がすくなくない關係なので、果して敢容されるか否か疑問である

七慈善團體へ純益を寄贈
きのふ來青閣で贈呈式
花の日の總決算

去る十一月三日の明治節に擧行した本社主催第三回慈善花の日會は各婦人團體の奉仕により前回よりも頗る好成績をあげたが收支に關する整理も終了せしため純益金を府内の七慈善團體に慈善資金として寄贈することに決定し二十日午後二時より本社來青閣において入選團體各代表者並に寄贈團體代表者列席のもとに慈善金贈呈式を擧行、飯島支配人の挨拶、宇賀事業部長の成績報告ありて松岡本社社長より左記の通り慈善金を贈呈し、ついで慈善團體を代表して鎌倉保育院佐竹音次郎氏の謝辭があり終つて懇談會を催して散會

第三回慈善花の日成績表

收入之部
一、金一、八六五圓九八〇 總收入
支出之部
一、金七五〇圓六〇〇 總支出金
差引
一、金一、一一五圓三八〇 純益金

純益金を處分すること左の如し
金一五九圓三四〇 天主教會孤兒院
金一五九圓三四〇 鎌倉保育園京城支部
金一五九圓三四〇 救世軍育兒ホーム
金一五九圓三四〇 京城保育院
金一五九圓三四〇 和光教園少年部
金一五九圓三四〇 京城佛教慈濟會
金一五九圓三四〇 京城養老院

行き所のない靈
墓地移轉の屆出は半數

弘濟内里の共同墓地の移轉に伴ひ新堂里共同墓地は同所に移轉するとになつたが十一月三十日までに屆出でたものは三百六十九名でありこれ殘る四百九十名は未屆であつてこれ等の靈は行方の屆出に接せず宙に迷つてゐる、京城府ではこれ等未屆の人のために期日を十二月三十一日まで延長受理する事になつた、京城府衛生課長は右期間内に屆出のない墓は無緣墓として無縁塚に改葬を執行するので至急屆出を願ひたいと語つてゐた

本年限りで自家用酒を全廢
京城府當局の方針

京城における鮮酒の自家用免許の數は逐年減少し昨年の約百軒に對し本年は六十軒を減じ僅に四十軒を殘すに過ぎぬといふ狀態となりこれによつて朝鮮酒の品質改良が漸次行はれるに至つたが京城府當局ではこれを今期限り全廢する方針である、しかして京城の本年度朝鮮酒釀造料は昨年度査定額によれば濁酒三萬七千六百七十石、藥酒一萬九千二百八十六石、燒酎七百七十四石、醸造數百三十に對し本年度見込み高は濁酒四萬八千七百五十九石、藥酒二千百三石、醸造軒數四十九軒と造石高は各酒とも激增してゐるに拘らず醸造軒數は八十余の激減を見た

都會の小供は毛絲に蔽はれる
年々殖えて行く
鮮内の毛糸の編物

近年朝鮮内では毛糸の編物が非常に用ひられるやうになつて來た、從つて毛糸の輸入も年々五、六萬ポンドづゝ增加して行く、近年朝鮮内では

毛糸 の編物が非常に使はれるやうになつた。都會地の小供など平常着の大部分は毛糸の編物といつていゝ位である。從つて毛糸の輸入も年々五、六萬ポンドづゝ增加して行く、昨年は全鮮で約二十八萬三千ポンド輸移入されてゐるが、これ等は大體に都會を中心として消化されてゐたが最近の著しい傾向としては朝鮮人間にも非常な勢ひで需要されかけて來た。子供ばかりでなく、婦人も着てゐるのがよく目につく、朝鮮内に這入つてくる毛糸は英國製のビーハイブが四割、日本毛織のビクターダイヤモンドが約五割、殘りの一割は英國ものや、佛國もの、内地もの等であるが、主として太糸や中細糸が一番よく使はれる。この廿八萬三千ポンドのうち京城に這入つて來たのは十萬五千ポンドであつた。本年は十月までに全鮮で二十二萬ポンド輸移入されてをり、このうち京城に拂込まれたのは六萬三千ポンド、その他は地方へも振向けられたが、大體は府内で消費されてゐるらしい。本年は昨年の勢ひから見ると三十萬ポンド以上の毛糸が鮮内に這入つて來るものと見られてゐる

壹万圓

大懸賞！時計等ナポレオン等時計、一等十八金腕時計、二等銀側時計、三等スワン萬年筆、問題は簡單、キング新年號に詳細發表、誰方も奮つて御投稿下さい

支那人さわぐ
八十餘名が打揃つて
仁川領事館へ陳情

【仁川電話】仁川署では去る九月頃より支那町以外に居住する支那人の他の支那人百余名に對し飲食店、内地人方の雇ひ人等よりの居住不許可の指令を發しつゝあつたが十九、二十日の兩日に至りこれら不許可の指令を受けた支那人約八十名が仁川支那領事館に押しかけ／＼の生活が出來るやう居住許可について當局に交渉方を懇願したので、張領事は館員を伴ひ廿日午後三時仁川署に渡邊署長を訪ひ懇談し引續いて領事館では中華商會幹部會議を開き王成鴻氏出席し、善後策について協議したが事件は京城總領事館に移される模様である

取締りの必要から
樋渡署長談

右について樋渡署長は語る

從來とも支那人の支那町以外の居住については法令をもつて制限を加へてあつたもので御大典に際して行つた臨時戸口調査の結果不許可者の居住してゐる事が判明し、内鮮人の營業關係上や衛生狀態からみて取締りの必要があるので、先般來再知事より不許可の指令が到達したものである、今日(二十日)領事に對しては許可されない者がそのまゝ居住して罰金刑を受けるやうな事にならぬやう注意して置いた次第である

機宜の處置を望む
支那領事館側の話

支那領事館側では語る

中には七八年間の營業を續けて生活してゐる者もありその他の者も相當に長く居住してゐる者で仁川署では仁川一ケ所に集中せず他地方に分布させる方針らしいが、貧乏な彼れらを直にほかに移轉させる事は中々困難な事であるから機宜の處置をとつて欲しいものである。

アナウンスン

▲高い棧敷で社會と隔絶されてゐる刑務所にも年末もあり、お正月もある▲本府行刑課について全鮮三十余ケ所の刑務所における年末、年始の行事を聞いて見ると▲年末は廿九日までは平常通り服役し三十日は煤拂ひを行ふ▲この煤拂ひまでに御正月の餅つきがある▲御正月は三日間休業で元日には餅、カズの子その他の御馳走があり▲御正月を刑務所で迎へたことのある長期囚や、再犯者などは指折り數へて御正月の來ることを待つてゐるのださうだ

宮崎市の火事
騷擾事件の後で不安募る

【宮崎電報】騷擾事件により消防組幹部の拘引となり消防組解散を見、火事季節に入り宮崎市民は極度の不安に脅かされてゐる矢先堀川町から發火し大事に至らなかつたが十九日午後十時半頃江平町窓家より出火全半燒九戸を出し同れも原因に疑ふべき點あるをもつて宮崎警察署にて嚴重搜査を行ひ數名の男女を引致し目下嚴重取調べ中である

零下廿四度
間島方面のさむさ

【間島特電】間島各地はこの四五日來寒威極に加はり連日零下二十四度三分を示してゐる

本社主催

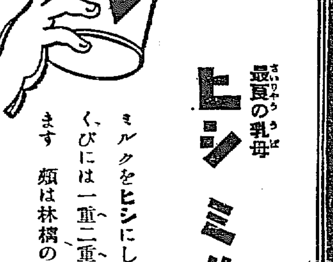
名流舞樂公演の夕

來る廿六日廿七日兩夜本社來青閣で

プログラム追つて發表

誠文堂の大奮發
大日本百科全集の提供 即ち一冊壹圓

最良の乳母 ヒシミルク
ミルクをヒシにしたなら腕くびには一重二重の輪ができます 頰は林檎の色に輝き升
株式會社 祭原商店 大阪市東區安土町



28-311

年末年始御贈答には 東洋製菓のビスケット 御進物罐をお薦め致します
東京品川 東洋製菓株式會社

農家に急告
驚くべき新式の有利農法が發見されて一反歩から玄米八石まで多くなら十二石までを收穫し其他の作物なら反三四百圓の年收を擧げる秘法がある。此方法を以て農作すれば誰でも大丈夫豊作す。各地農家より續々成功の如しハガキ申込次第内容見本進呈
東京市麴町區三番町卅 電話九段三〇七一 農業教育會

新フオード新スター新シボレー其他各車の實習機と理想設備を見よ
學生公募認 日本自動車學校
東京、麴町區飯田町 ハガキにて申込次第學則案内書八十頁を無代進呈す

外務省附海外派遣 内地朝鮮用
巡査養成講義錄
巡査志望者は本會に學ぶに限るハガキで申込次第會則無代進呈す
東京巣鴨町二ノ一六 日本警務學會

現金に替へたい爲に
軍用毛布投賣處分
將校用毛布 貳枚にて貳圓五拾錢(大判)
兵卒用防寒具用 二枚にて金壹圓八拾錢
◉新品にして安毛布やキズ物古物にあらず
此の毛布は支那戰爭地に納品を見越し多數製品したる品なるが、製作終了の間際に支那事變は山東にて引上げ平和となり支那派兵の中止とあり毛布の不用を來し再び資金拂は支那全土に日に／＼高まり鐵元は多數の製品の處分方に困り日支間に最も廉な商會に處分方を依頼せられたるが餘り多數の爲に當低廉に分け切れず止得ず内地支那鮮の一般使用の方に市價の半値にも足らぬ安値を以て或る定數を限り賣り始めました勿論戰爭地向の品故實用には最も理想的の品で品質本位の一切に就き名品で御希望の方は至急郵便ハガキにて御註文下されば代金引換を以て發送します萬一品物に不向の節は返金致します
東京市神田元柳原町十一 振替東京三八七三三番 毛布問屋 日支被服商會

公認 東京寫眞學校
學則無料送呈 東京品川驛前
本校は寫眞技術を以て實際に有爲なる人材を養成す 校外科も有

女中數名至急入用(但し年齡二十一歳より四十歳まで)
希望者は京城驛前目良忠太(電本二八一五番)方に御照會あれ

東萊溫泉 蓬萊館 電話長五番

京釜線大田 産科婦人科 沖津病院 院長醫學博士 沖津

公告
昭和四年中當院及當院管内各支廳各出張所ノ取扱ニ係ル商業登記其他公告ハ規定ニ依リ朝鮮總督府官報京城日報及京城日報ニ掲載ス
昭和三年十二月十九日 平壤地方法院

京日案内
五號活字十五字詰五行一回金壹圓五拾錢以上

看護婦及び見習看護婦至急採用希望者本人來談あり度し
本町一丁目交番前上る 電本一八五六 津田醫院

貸家

女中

看護

名畫

毛糸

公債

恩給

天帝一揆 (39)

佐藤惣之助作　多田毅三畫

火は火に及ぶ

第一の目的は達したが、第二は――といふので、この度はたゞ日野藤吾と大矢野とが連立ち、供の者も二三にとどめて、夜陰を幸ひに深江村の佐治右衛門を訪れる事にした。

この深江村は上下あつて、松倉重政守の居城としてある高久の城から二里あまりしか隔つてゐなかつた。高は三千石あまり、村は富有で、下深江村には領主の米蔵が建ち、陸の路から舟をさす漕があつて廻漕運送の自由な所であつた。その上代官の陣屋もあり、上深江村の佐治木方から四五丁しか隔つてゐなかつた。

藤吾の注意で、大矢野もそこの陣屋を避ける時は、六尺有余の體をちゞめ、足音さへ忍ばせるやうにした。

「百姓の血を絞つた米蔵が建ちをるわ」

大矢野は川の下手を見て舌打ちした。

「いや、あの米蔵の役に立つ時も近い」

「第一番に火をかけて、踏み散らしてくれやうか」

「いや〳〵、味方の籠城米ぢや。うかつに火を入れてはならぬ」

「む、籠城?」

「いやそれは先づ第二、今宵は佐治木を一味にするとが急務です」

藤吾はさういつて、川下の灯火に注意し、佐治木方を訪れた。

前日に使ひをやつてあつたので、佐々木は兩人の来るのを待つてゐた。

藤吾と大矢野はすぐと奥の間に通され、まづ久しぶりといふのでひそかに濁酒も持ち出された。

「いや〳〵お構ひ下さるな。實はかく夜陰に参上致したのも、少しくお頼みがあつて。」

「ほう、ほゞそれは存じてをります。」

「天草の事は大略お聞きおよびでせうが、このたびは渡邊小左衛門殿が一味下すつたので。」

「小左衛門殿までが?」

「左様、原村以下島原領も大略三千人も同心致しましたらうか」

「なる程」

「そこで貴殿の組下の村々は、まだそれと色目も見えぬやうに存ずるので、こゝ一つ御尽力もありたいもので御座るが、まづとくと貴殿の御意見を伺ひたいと存じて」

「いやその事ならば藤吾殿下さるな。實はそれと聞いたので、一つ天草へお訪ねして見やうと存じてをつた所で、わざ〳〵の御来訪痛み入るばかりです。小左衛門殿すら一味と聞くからには佐治木において異存がござらう」

「御同心くださるか?」

「勿論」。

「それは祝着です。」

大矢野は思はず膝を叩いた。

佐治木は祖先からの聞目あるもの、殿間もあり又地下に不穏をかけるので、小左衛門に劣らぬ土地の重望家であつた。その上彼は父も生粋の天主教徒であつた。

「實はそれと何らかの知らせがあらうと今日まで待つてをつた所です。大將の村には用意はとゝのつてをりますが、何しろ代官陣屋に近し、うかつには人に明かされないので、獨り心に秘めてをつた所です。まづ今宵のお出でよすつかり力を得ました。この上とも藤吾殿のお支配よろしく。」

「それについて、早速第一に一つ御座るが……」

藤吾は、聲をひそめ、思はず膝を乗り出した。

和洋菓子・乾物・罐詰
お歳暮品（景品付）
明治町 木村屋
黄金町
本町一丁目・貞洞
澤山商店

京染なれば京屋へ

流感・カゼ・ネツに聞く覺醒を得せる
複方ピラミドン
京城龍山元町二丁目
林薬房
電話龍山三二二

新らしい出版物

◇戀歌懺悔（鋼原國子著）伴侶を失つた侯爵の妹が新興の若い學者の子爵の許婚として許された、お互も赤縄を感じて居た。姉の侯爵夫人は病兒の叩き上げた成金實業家に彼らか慾心を抱いて居ながらその容姿をそそぐ夫人に抱えて自分が大手を振つてその若い實業家へ接近しやうとした。そんなことを知らぬ實業家が新夫人を愛して居るが、新夫人は婚約した子爵を忘れることが出来ず、満されない氣持から遂に婚家を脱出して子爵の友人の家に身を寄せ、彼女は遂に死に、子爵も別に結婚しながら矢張り満されない悶えに悩んで居るが、病める彼女は遂に逝き、母の遺物の繪門品話と現とをその愛人に殘した。子爵は救はれない悩みの生活を再後の心遊に浸るべく旅行を試み、その形見を受取つたといふ筋、白鳥女史の筆を尤に其の後さへ、女史自身の何物かを語るやうに思はれて考へさせられる處が多い（東京市牛込區若久井町二九不二書房一圓）

◇早稲田大學會員名簿（昭和三年十一月）學校友會（東京市牛込區早稲田大學校友會 非賣品）

◇俳句手記（柏浦編）俳諧萌抄を附録とした、國外、補遺附きの小型手帳である（東京市神田區表猿樂町一五修養堂二十八錢）

▼朝鮮（十二月）山梨總督の「即位大禮に際して」池上總監の「千載一遇の昌明に際して」の外、朝鮮綿布史（穂田技師）及び朝鮮の巫俗（李鍾觀官）の論稿、朝鮮樂曲の梗概（岩谷武市氏）其他（朝鮮總督府三十錢）

▼朝鮮司法協會雜誌（十一號）朝鮮に於ける現行の寡子制度（野村調太郎氏）其他（朝鮮總督府法務局內朝鮮司法協會三十一錢）

▼京城の帝國（六號）朝鮮帝中に於ける血性腹血症の實驗的研究（中野勇次郎氏）其他（京城府南山町一の一四朝鮮畜産協會五十錢）

▼慈善新報（四三六號）安奈育盛號（東京市下谷區仲御徒町三ノ五九共社四十五錢）

◇註淨瑠璃稀本集（藤井乙男編解説）本書は、伊勢物語、大會我、新版腰越状、源頼家伺始鎌倉誕生記、大橋神社考、曆、東山殿追善能、一心五戒魂切上り奇前中評判敵討、槇光跡月論、及び多牡丹女夫獅子の淨瑠璃稀本十一種を蒐めて註釋を加へたもの、原本は何れも假名書きであつたのを漢字交りに更め讀み易からしめてある。得難い文獻である（京都市下長者町油小路西文獻書院一圓八十錢）

◇陰獸（江戸川亂歩著）陰獸外八篇の作を收めてある。江戸川亂歩氏の科學的探査の推理記述は全く獨壇上であり、茲に收められた諸篇は赤患はず讀者を引きづられて氏が登ぐる推理的な探偵物に魅了させずに置かぬものである。江戸川亂歩――エドガー、アラン、ポー、實は平田太郎、憶くて探偵物作家江戸川亂歩は日本のエドガー、アラン、ポーなのである（東京市日本橋區本石町博文館一圓五十錢）

◇日支關係（丸山傳太郎編）日本國民への希望（馬伯援氏）國際友誼（丸山傳太郎氏）排日の不合理（小原榮次郎氏）濟南事件（須田西治氏）の四篇を纏めたパンフレット（希望者は東京市牛込區山吹町二ノ七七丸山傳太郎氏へ申込まれよ。非賣品）

けふの新刊（十九日）

（警務局圖書課調べ）

●邦文の部● 道報（第一〇三號）京畿道警察部▲自啓（第一二號）帝國平安南道▲時報（第三〇號）帝國地方教化郷軍人會川分會▲月報（第一二號）京州有隣會▲純聖無遊時報（第一一二號）共社▲仁川商報（第一二號）仁女會▲群山商報（第三三號）共社▲朝鮮內報（第一〇二號）帝國與信所▲商報（第三六號）大田今西商店▲東洋江流（第三號）之朝鮮社

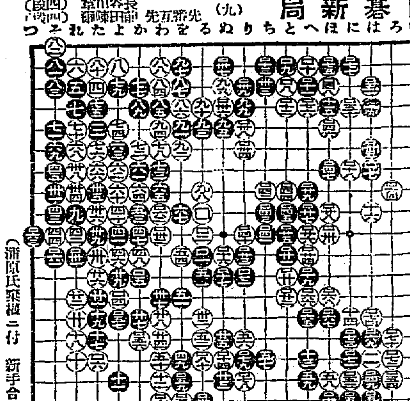
●歐文の部● ▲歐洲吟草 朴榮喆▲化粧品製造法學錄 製造化學研究協會▲月曆 朝鮮耶蘇教會 以上

讀者らん

▲大倉高等商業學校々友會の支部でも京城に作つて見てはと思ふものですが事務にのつてゐられる方は御知らせ下さいませんか正月にでも會員の御方は一寸電話でも第一回の會合を催さうではありませんか（電本二二三九鍋谷府圖書館内阪田）▲去る十八日京城劇場の鋼作時代劇に同志の御住所はどこですか?御手數ながら御知らせ下さいます（裏本正男）▲十一月十三日本紙朝刊を送つて下さつた西大門の一讀者様（出過ぎ者とあり）御厚意に感謝いたしました尤もあてが醫事衛生部と誤記されて居たため昨日漸く受け取りました紙上を以て不敢取右御禮申上げます（長谷川町齒科醫TM生）▲川柳に興味をもつて居るものですが「古川柳詳析行所」の所在御存じの方あれば本欄でお知らせを願ひたうございます（いち郎）▲どなたか白黒まだらのチン當年三歳になる内地からつれて來た犬ですが社宅近所に大きな雜犬がおりますのでいぢめられて困りますから愛犬家にお讓りしたいのですが買つて下さる方はありませんかありましたら電話でおしらせ下さい（電話光化門一番AM生）▲テリヤ又は狆の仔犬を相當價格でお讓り下さい、お行儀がよくて躾が出來るのなら雜犬でも差支ありません（咸北吉州郡英北面金山洞鶴賀つる子）▲朝鮮山岳會議錄を全部お持ちのお方様にて觀覽者のためにお讓りくださるお方はありませんでせうか若しお讓りくださる方がございますなら本欄まで御通知を（忠清南道全州旭町山田治太郎方木山五郎）

圍碁新局（九）

先 長谷川四段　先五番 前田陳爾四段



（瀬原氏棄權ニ付 新手合）

演藝案内

大正館
二十一日封切納特別大興行 人氣集中火の如き期待の中に公開 浦田スタヂオ特作入久保忠素氏監督 渓谷の映畫と光子の可る水島大久保陶醉 若尾も忠りせしむ 神技は保證 乙女心 五卷
高田稔主演 小光子の所謂作品特作 或る學校の野球選手 浦田監督 下町娘と、情を描き 行く野球の選手の恋は 清水宏監督 子手からかきつけ…… 幼なじみ 八卷
柳咲子、山内光主演 京都スタヂオ 士方勝三郎 若水絹子 鈴木歌子助演 小石榮一監督 特作 人氣の玉林長二郎主演大作 乘込むある若者が江戸へ 時雨笠 八卷
林長二郎主演 若水絹子、正宗新九郎、關操助演

中央館
マキノ社 二十日より玉露大公開 世界的新版大再改訂 裝ひ新たなる見上の巨大篇 忠臣藏 マキノ省三五十年記念監督作品 全長一萬八千呎 伊井蓉峰、マキノ智子、諸口十九、片岡市川小文治、杉狂兒、石川三、外谷ブロダクション

喜樂館
拾七日より大盛況 每年愛讀者 大都文堂 ◇日活時代劇特作 浮世奇談 殺陣往來 全七卷 尾上松之助、久米譲 衣笠貞之助 澤村源二郎 ◇大活劇 ユナイテッド社特作品 滑稽ケリー 全八卷

東亞倶樂部
東亞キネマ直營 當る十八日より歳末特別大興行 東亞キネマ特作映畫 雲井龍雄 十卷 激流 全九卷

京龍館
日活より第二部 白牙に咬りて 八卷 愛國の血汐 五卷 ◇日活新時代劇 追はれ者 七卷

登録商標
飛ぶ〳〵
天下一品の強い生地！　其格好に、其染めに、其温かさに
嶄然たる斯界の名品　國譽たび
飛んで賣れますく

姉妹品に
マルア足袋責任足袋あり
本店　大阪大軌前

要薬
懐中
セイシンタン
清心丹
主成分
殺菌劑　健胃劑　固腸劑　興奮劑　清涼劑
效能本位
過酒食乘物人込等の不快胸痞嘔吐下痢時候アタリ等の豫防に常用すれば口中清涼氣分爽快
にし食アタリ惡疫等に對する抵抗力を強大ならしむ
本舖　高木與兵衛

驚クベキ
産卵ト育雛成績
Ⓣ印
粉末完全配合飼料
東洋畜産興業株式會社
京城府義州通二丁目

国産覇王
冨士自轉車
覇王号　ラーヂ改名　宣傳号
最高級　實用本位
標準價格 百三十五圓　八十八圓
株式會社 日米商店 東京、大阪、名古屋、京城

大
ホシ大ソース

金銀地金買入
京城明治町
徳力出張所

タバコのみの
歯磨スモカ
光るところに……影がさす！
スモカが存外キクところから
ラハテ琺瑯質を傷めぬか？
と疑つて見る智者もあり……
244

三越
高級醤油
忠
景品附賣出
景品
三越 文化前掛
チフウ 醤油小樽壹挺ニ
壹枚宛進呈
期間 自昭和三年九月十日ヨリ 同年十二月卅一日マデ

大阪商船株式會社 神戸大阪行（群山木浦經由）
朝鮮郵船 博多航路
內地各港出帆主要航路
仁川出帆 森信汽船出帆 高杉回漕部
協同海運會社 嶋谷汽船仁川出帆 仁川汽船出帆
[illegible]